

龜山南小学校区放課後児童クラブ建設工事
 設計図

図面リスト									
< 建築工事 >					< 電気設備工事 >			< 機械設備工事 >	
A-01	特記仕様書01	A-21	矩計図05	S-01	構造関係共通事項(構造関係共通事項)	E-01	特記仕様書01	M-01	機械設備工事特記仕様書01
A-02	特記仕様書02	A-22	矩計図06	S-02	構造関係共通事項(配筋標準図その1)	E-02	特記仕様書02	M-02	機械設備工事特記仕様書02
A-03	特記仕様書03	A-23	平面詳細図	S-03	接合金物標準図	E-03	特記仕様書03	M-03	配置図
A-04	特記仕様書04	A-24	展開図01	S-04	接合金物配置図	E-04	特記仕様書04	M-04	図示記号・機器・器具表
A-05	特記仕様書05	A-25	展開図02	S-05	基礎伏図	E-05	配置図	M-05	平面図 給排水衛生設備
A-06	特記仕様書06	A-26	展開図03	S-06	基礎詳細図	E-06	分電盤結線図	M-06	空調機器表
A-07	特記仕様書07	A-27	展開図04	S-07	土台伏図	E-07	照明器具姿図・弱電機器姿図	M-07	平面図 空調和設備
A-08	特記仕様書08	A-28	天井伏図	S-08	梁伏図01	E-08	電灯設備 平面図、屋根伏図	M-08	浄化槽 参考詳細図
A-09	特記仕様書09	A-29	建具表01	S-09	梁伏図02	E-09	幹線・コンセント設備 平面図、屋根伏図		
A-10	設計概要、外部仕上表	A-30	建具表02	S-10	軸組図01	E-10	弱電設備 平面図、屋根伏図		
A-11	配置図	A-31	家具詳細図、雑詳細図	S-11	軸組図02				
A-12	建物求積表、建物求積図、法規ﾁｬｯﾄﾞ表、法規ﾁｬｯﾄﾞ図	A-32	外構撤去配置図	S-12	軸組図03				
A-13	内部仕上表	A-33	外構新設配置図	S-13	軸組図04				
A-14	平面図、屋根伏図	A-34	仮設計画図						
A-15	立面図01								
A-16	立面図02								
A-17	矩計図01								
A-18	矩計図02								
A-19	矩計図03								
A-20	矩計図04								

1. 工事名 亀山南小学校区放群後児童が?建設工事

2. 工事概要

1. 工事場所 三重県亀山市天神三丁目10番25号
2. 敷地面積 926.91m²
3. 工事内容

標名称	放群後児童が?
構造	木造 平屋建
建築面積	156.50m ²
延床面積	144.90m ²
工事項目	建築工事,電気設備工事,機械設備工事

3. 建築工事仕様

1. 標準仕様

図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（平成28年版）」（以下「標準仕様書」という。）による。

2. 特記仕様書の表記

- (1) 項目は、番号に ○ 印の付いたものを適用する。
- (2) 特記事項は、○ 印の付いたものを適用する。
 - 印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。特記事項に記載される内容が複数ある事項については○印の付いたものを適用し、※印の付いたものは適用しない。
 - 印と○ 印の付いた場合は、共に適用する。

使用材料等で、複数の材料に○印が付いたものは図面による。

- (3) 特記事項に記載の（ 〃 ）内表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。
- (4) 印は「国等による環境物品等の調達推進等に関する法律」に基づく「環境物品等の調達の推進に関する基本方針」に定める判断の基準を満たす物品を示す。

工事に使用する材料は、設計図書に定める所定の品質及び性能を有するものとし、JIS又はASMAマーク表示の材料及びその製造業者は、次の(1)～(6)の事項を満たすものとする。

- (1) 品質及び性能に関する試験データが整備されていること。
- (2) 生産履歴及び品質の管理が適切に行われていること。
- (3) 安定的な供給が可能であること。
- (4) 法令等で定める許可、認可、認定、免許等を取得していること。
- (5) 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。
- (6) 販売、保守等の営業体制が整えられていること。

完成図作図範囲（配置図、平面図、立面図、断面図、仕上表等）
 なお、完成図の著作権にかなる使用権は発注者に移譲するものとする。
 CADによる作成（※ 要 ・ 不要）
 ただし、作成できない場合は監督員との協議による。
 CADによる提出（※ 要 ・ 不要）
 ただし、提出できない場合は監督員との協議による。

電山南小学校区放課後児童クラブ建設工事				DATE 2019 - 08	
特記仕様書01				SCALE No Scale	
設計担当者				A-01	
一般建築士 No.255708 出口恭雄	一般建築士 No.327069 倉田和彦	一般建築士 No.10196 多田弘樹			

4
地盤工事

③ 鋼杭地業

種類の記号

・SKK400 ・SKK490 ・

(4.4.2)

寸法、継手等

(4.2.2) (4.4.2)

	種類	杭径 (mm)	杭厚 (mm)	杭長 (mm)	継手数	セツト数	長期設計支持力 (kN/本)	備考
試験杭	上杭							
	中杭							
	下杭							
本 杭	上杭							
	中杭							
	下杭							

杭先端部形状

(4.4.2)

・開放形 ・半開放形 ・閉そく形 ・

先端部の補強

(4.4.2)

・標準仕様書 図4.4.1、表4.4.2による
先端部の補強（補強バンド等）及びその他付属品の材質
・SS400と同等又はそれ以上

施工方法

(4.4.1)

・打込み工法 （・油圧ハンマー ・ディーゼルハンマー ） (4.2.2) (4.4.3)
 プレボーリングの併用
 ・行わない
 ・行う
 掘削深さ及び径
 ・図示による（ ）
杭の精度
・水平方向の位置ずれ
 ・杭径の1/4かつ100mm以下
 ・杭の傾斜
 ・1/100以内
試験杭
試験杭の位置
 ・図示による（ ）
 打込杭推定支持力の算定
 ・図示による（ ）
・特定埋込杭工法
 ・平13国文告第1113号第6による地盤の許容支持方式でα=250を採用できる工法
 ・平13国文告第1113号第6による地盤の許容支持方式の内α、β、γが下記の値を採用できる工法
 α＝（ ）、β＝（ ）、γ＝（ ）
 工法
 ・中掘り拡大根固め工法
 ・
杭の精度
・水平方向の位置ずれ
 ・杭径の1/4かつ100mm以下
 ・杭の傾斜
 ・1/100以内
試験杭
試験杭の位置
 ・図示による（ ）
杭の現場継手
・溶接継手
 形状
 ・JIS A 5525による
 溶接材料
 ・標仕 T.2.5(a) (b)による
 ・図示による（ ）
 ・
 ・無溶接継手（継手部に接続金具を用いた方式のもの）
 工法
 ※審査（評定又は大臣認定）を受けた工法
 検査
 ※審査（評定又は大臣認定）により定められた項目
 施工
 ※審査（評定又は大臣認定）された施工管理基準による
杭頭の処理
・処理しない
・処理する
 処理方法（切断にともなう補強方法含む）
 ・図示による（ ）
杭頭の中詰め材料
・基礎のコンクリートと同等のもの

4 場所打ち
 コンクリート杭地業

掘削工法

(4.5.1) (4.5.4)

・アースドリル工法（安定液 ※使用する ・使用しない）
 ・リバース工法
 ・オールケーシング工法（孔内の水張り ・行う ・行わない）
併用する工法
 ・場所打ち鋼管コンクリート杭工法
 ・拡底杭工法（安定液 ・使用する ・使用しない）
寸法等
(4.2.2)

	杭径 (mm)	拡底径 (mm)	杭長 (mm)	セツト 数	長期設計支持力 (kN/本)	備考
試験杭						
本 杭						

鉄筋の種類
(4.5.3)

種類の記号	呼び径 (mm)	備考
・SD295A		
・SD345		
・		

⑤ 砂利地業

⑥ 捨コンクリート地業

⑦ 床下防湿層

5
鉄筋工事

① 鉄筋

鉄筋の種類

(5.2.1)

種類の記号	呼び径(mm)	備考
○ SD295A	D10,D13	
・ SD345		
・		
・		

形状等

(5.2.2)

種類	種類の記号	網目の形状、寸法、鉄線の径(mm)	使用部位
・溶接金綱			
・鉄筋格付			

継手方法等

(5.3.4) (5.5.2) (5.5.3)

部位	継手方法	呼び径(mm)
柱、梁の主筋	・ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手	
耐力壁の鉄筋	・重ね継手 ・	
その他の鉄筋（ ）	○重ね継手 ・	

耐力壁の重ね継手の長さ

(5.3.4)

・図示による（構造関係共通図（配筋標準図）3.1(a)(2)）
・図示による（構造関係共通図（配筋標準図）3.1(a)(3)）

継手位置図

(5.3.4)

・図示による（構造関係共通図（配筋標準図）5.1、6.1、7.1、7.3、8.1）
・

鉄筋の定着方法

(5.3.4)

○図示による（構造関係共通図（配筋標準図）3.1(b)）
・

鉄筋の定着長さ

(5.3.4)

○図示による（構造関係共通図（配筋標準図）3.1(b)）
・

④ 鉄筋の定着長さ

⑥ 鉄筋のかぶり厚さ及び端部
（溶接金綱含む）

(5.3.5)

最小かぶり厚さ
・図示による（構造関係共通図（配筋標準図）表4.1）
柱及び梁の主筋にD29以上の使用の有無
・無し
・有り 適用箇所（ ）
主筋のかぶり厚さを径の1.6倍以上確保する
軽量コンクリートで土に接する部分
・無し
・有り 適用箇所（ ）
・費小かぶり厚さに加える厚さ （ ） mm
・
耐久性上不利な部分（塩害等を受けるおそれのある部分等）
・無し
・有り 適用箇所（ ）
・費小かぶり厚さに加える厚さ （ ） mm
鉄筋相互のあき（機械式継手及び溶接継手を除く）
○図示による（構造関係共通図（配筋標準図）4.1）
使用箇所
 ・図示による（ ）
H12通告第1463号に適合する性能
 ・A級
機械式継手の種類及び工法 （ ）
鉄筋相互のあき
・図示による（構造関係共通図（配筋標準図）4.1）
品質の確認方法
 ・図示による（ ）
不良となった継手の修正方法等
 ・図示による（ ）
使用箇所
 ・図示による（ ）
H12通告第1463号に適合する性能
 ・A級
鉄筋相互のあき
・図示による（構造関係共通図（配筋標準図）4.1）
継手の工法
 ・図示による（ ）
品質の確認方法
 ・図示による（ ）
不良となった継手の修正方法等
 ・図示による（ ）
各部配筋
○図示による（構造関係共通図（配筋標準図））
外観試験
※行う（全数）
抜取試験
※超音波探傷試験
・引張試験
試験ロット：1組の作業班が1日に行った圧接箇所とする。なお、200箇所を超えときは200箇所ごととする

6
コンクリート工事

① コンクリートの
気乾単位容積質量に
よる種類及び強度

・普通コンクリート

(6.2.1～4)

設計基準強度 (N/mm ²)	スランプ	適用箇所
○X1	15	基礎、立上
・		
・		

・軽量コンクリート

(6.2.1～3) (6.10.1.2)

設計基準強度 (N/mm ²)	スランプ	適用箇所
・24		
・		

② コンクリートの類別

(6.2.1)

類別
※I類（JIS A 5308への適合を認証されたコンクリート）
・II類（JIS A 5308に適合したコンクリート）

③ セメント

(6.3.1)

種類
※普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種（普通ポルトランドセメントの品質は、JIS R 5210に示された規定の他、水和熱が7日目で352 J/g以下、かつ28日目で402 J/g以下のものとする） 使用部位（ ）
・高炉セメントB種 ㊶ 使用部位（ ）
・フライアッシュセメントB種 ㊷ 使用部位（ ）
・

④ 骨材

(6.3.1)

アルカリシリカ反応性による区分
※A ・B

5 混和材料

(6.3.1)

・流和剤
混和剤の種類
※標準仕様書6.3.1(d)(i)による ・
・流和材
混和材の種類
※標準仕様書6.3.1(d)(ii)による ・

容重範囲（※図示 ・ ）

⑨ 気乾単位容積質量

7 軽量コンクリート

⑩ 寒中コンクリート

9 暑中コンクリート

10 マスコンクリート

⑪ 無筋コンクリート

12 流動化コンクリート

13 ひび割れ誘発目地
打継目地

⑭ コンクリートの
仕上り

15 打増し厚さ
（打放し仕上げ部）

⑯ 型枠

⑰ コンクリートの
単位水量測定

○普通コンクリート
○2.3t/m³程度
・軽量コンクリート
種類

・1種 ・2種
適用箇所
・図示による（ ）
適用期間
・図示による（ ）
・腐昇温度を基に定める場合
・図示による（ ）
構造体強度補正係(S)
※6N/mm²
適用箇所
・図示による（ ）
セメントの種類
・中熟熱ポルトランドセメント
・低熱ポルトランドセメント
・高炉セメントB種 ㊶
・フライアッシュセメントB種
・普通ポルトランドセメント
混和材料
・流和剤
 混和剤の種類
 ※JIS A 6204に適合するAE減水剤または高性化AE減水剤
スランプ
※15cm
設計基準強度
※18 (N/mm²)
スランプ
※15cm 又は 18cm
セメントの種類
 ※普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種
 ・高炉セメントB種 ㊶
 ・フライアッシュセメントB種 ㊷
適用箇所
※標準仕様書6.14.1(a)による箇所
・図示による（ ）
適用箇所
・図示による（ ）
目地寸法
 ・標準仕様書9.7.3による ・
間隔、位置、形状
 ・図示による（ ）
部材の位置及び断面寸法の許容差の標準値
○標準仕様書表6.2.3による
合板せき板を用いるコンクリートの打放し仕上げ
(6.2.5) (6.8.3)

種 別	適用箇所
・A種	
・B種	
・C種	

打放し仕上げの打増し厚さ（外部に面する部分に限る）
・20mm
打放し仕上げの打増し厚さ（内部に面する部分に限る）
・10mm ・20mm
せき板の材料及び厚さ
○合板（※12mm ・ ） ㊶
・断熱材の兼用した型枠材の使用
・MCR工法用シート
 打増し厚さ
 ・20mm
 打増し範囲
 ・図示による（ ）
スリーブの材種
※標準仕様書6.8.3(i)(2)(i)から(iv)による ・
実施要領
○図示による（構造関係共通図（構造関係共通事項）横-4施工方法等計画書関連等
コンクリートの単位水量測定）
・

4
地盤工事

③ 鋼杭地業

⑤ 砂利地業

⑥ 捨コンクリート地業

⑦ 床下防湿層

5
鉄筋工事

① 鉄筋

2 溶接金綱

③ 鉄筋の継手

④ 鉄筋の定着長さ

6
コンクリート工事

① コンクリートの
気乾単位容積質量に
よる種類及び強度

② コンクリートの類別

③ セメント

④ 骨材

5 混和材料

⑨ 気乾単位容積質量

7 軽量コンクリート

⑩ 寒中コンクリート

9 暑中コンクリート

10 マスコンクリート

⑪ 無筋コンクリート

12 流動化コンクリート

13 ひび割れ誘発目地
打継目地

⑭ コンクリートの
仕上り

15 打増し厚さ
（打放し仕上げ部）

⑯ 型枠

⑰ コンクリートの
単位水量測定

備

考

NISSHIN
SEKKEI
目新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title

竜山南小学校区放課後児童クラブ建設工事

D A T E
2019 - 08

Drawing Title

特記仕様書02

S C A L E
No Scale

設計担当者

一般建築士 No.215909 藤分浩之

一般建築士 No.265708 出口基樹

一般建築士 No.327069 高田和彦

二級建築士 No.10496 多田弘樹

A - 02

7

鉄骨工事

1 鉄骨製作工場

鉄骨製作工場の加工能力
・
(7.1.1)(7.1.3)

2 施工管理技術者

・適用する
・適用しない
(7.1.3.4)

3 鋼材

材質等
種類の記号
適用箇所(主要な部分)
規格
(7.2.1)

4 高力ボルト

ボルトの区分
・トルシア形高力ボルト
・セットの種類 ※2種(S10T)
・JIS形高力ボルト
・セットの種類 ※2種(F10T)
(7.2.2)

5 普通ボルト

ボルト及びナットの材料
※標準仕様書表7.2.3による
座金
・標準仕様書7.2.3(d)による
ボルトの径
・図示による()
ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等
・図示による(構造関係共通図(鉄骨標準図)1～1縁端距離、ボルト間隔)
(7.3.2)

6 溶融亜鉛めっき高力ボルト

セットの種類
※1種(F8相当)
溶融亜鉛めっき高力ボルトの径
・図示による()
溶融亜鉛めっき高力ボルトのめっき前の孔径
・調査(評定又は大臣認定)を受けた内容による
ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等
・図示による(構造関係共通図(鉄骨標準図)1～1縁端距離、ボルト間隔)
腐蝕面の処理
・プラスト処理(表面粗度50μmR以上)
・プラスト処理以外の特別な処理方法
・図示による()
すべり耐力等の確認方法
※すべり耐力試験
試験方法等
・図示による()
(7.12.4)

7 アンカーボルト

適用
・構造用アンカーボルト
・形状、寸法
・図示による()
・建方用アンカーボルト
種類
・SS400
アンカーボルト及びナットのねじの公差域クラス及び仕上げの程度
※標準仕様書表7.2.3による
形状、寸法
・図示による()
ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等
・図示による(構造関係共通図(鉄骨標準図)1～1縁端距離、ボルト間隔)
(7.3.2)

8 溶接材料

溶接材料
・標準仕様書 7.2.5(a)(b)による
・図示による()
(7.2.5)

9 ターンバックル

種類
建築用ターンバックル鋼
※割断式
建築用ターンバックルボルト
※羽子板ボルト
ねじの呼び
・図示による()
(7.2.6)

10 デッキプレート

材質、形状及び寸法
(6.8.3)(7.2.7)

11 レール及びその付属品

形状及び寸法等
・図示による()
(7.2.8)

12 スタッド

材質、形状及び寸法
※張付きスタッド JIS B 1198
種類等
呼び名
呼び長さ (mm)
適用箇所
(7.2.9)

13 柱底均しモルタル

モルタルの種類
・無収縮モルタル
無収縮モルタルの材料、調査等
材料、調査等
※標準仕様書7.2.9(b)(1)から(4)による
・標準仕様書7.2.9(a)によるモルタル
(7.2.9)

14 工作図

監督員による現寸調査
・行わない
・行う
増設工事を含め、既存建築物との取り合い箇所がある場合は現場実測の上作成を行う。
(7.3.2)

15 製作精度

※標準仕様書7.3.3及びH12建告第1464号第二号二による
H12建告第1464号第二号二(1)(2)のただし書きによる補強は、「突合せ継手の良い悪い仕口のずれの検査・補強マニュアル」による
(7.3.3)

16 鉄骨の仮組

・行わない
・行う
仮組を行う範囲
・図示による()
確認方法、確認項目
・図示による()
(7.3.10)

17 溶接技術者の技量付加試験

試験の要領
・図示による()
(7.6.3)

18 溶接接合

開先の形状
・図示による(構造関係共通図(鉄骨標準図)1～2)
(7.6.4)

19 現場溶接の有無

・無し
・有り
(7.6.7)

20 入熱、バス間温度の溶接条件

鋼材と溶接材料の組合せと溶接条件
・図示による(構造関係共通図(鉄骨標準図)1～4)
適用箇所
・図示による()
・柱、梁、ブレースのフランジ端部の完全溶込み溶接部
(7.6.7)

21 溶接部の試験

完全溶込み溶接部の超音波探傷試験
・工場溶接の場合
AQL (%)
※4.0
・2.5
筋
・全て
検査水準
※第2水準
・
・
・
(7.6.11)

22 溶接部の試験

・工事現場溶接の場合
AQL (%)
※4.0
・2.5
※4.0
・2.5
突合せ継手の良い悪い仕口のずれの検査
「突合せ継手の良い悪い仕口のずれの検査・補強 マニュアル」による
・抜き取り検査①
※抜き取り検査②
(7.6.11)

23 溶接部の試験

塗料の種類
・鉄鋼面の錆止め塗料
屋外
・標準仕様書 表18.3.1 A種
・
屋内
・標準仕様書 表18.3.1 ()種
・亜鉛めっき鋼面の錆止め塗料
・標準仕様書 表18.3.2 A種
・
・鉄骨鉄筋コンクリート造の鋼製スリーブの内面(鉄骨に溶接されたものに限る)
※標準仕様書 表18.3.1 A種
・耐火被覆材の接着する面への塗装
・塗装を行う
適用箇所
・図示による()
塗料の種類
・標準仕様書 表18.3.1 ()種
・標準仕様書 表18.3.2 ()種
(7.8.3)

24 アンカーボルト等の設置

構造用アンカーボルト及びアンカーフレームの形状並びに寸法
・図示による()
(7.10.3)

25 軽量形鋼構造

接合部(ボルト接合の場合)
・普通ボルト接合
(7.11.2)

8 コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形セメント板工事

1 補強コンクリートブロック造
ブロックの種類
(8.2.2.5)

2 コンクリートブロック構造及び壁
ブロックの種類
(8.3.2.3)

3 ALCパネル
(8.4.2～5)

4 押出成形セメント板(ECP)
(8.5.2～5)

9 防水工事

1 アスファルト防水
屋根防水
防水層の種類
(9.2.2～5)(表9.2.3～9.2.3-9)

2 改質アスファルトシート防水
(9.3.2.3)(表9.3.1～9.3.1-3)

備

考

Job Title
亀山南小学校区放課後児童クラブ建設工事

Drawing Title
特記仕様書03

設計担当
一般建築士 No.215909 藤田和之
一般建築士 No.265708 出口基樹
一般建築士 No.327069 高田和彦
一般建築士 No.10496 多田弘典

DATE
2019 - 08

SCALE
No Scale

A-03

NISSHIN
SEKKEI
目新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号 一般建築士 No.265708 出口基樹

[illegible]

備 考		NISSHIN SEKKEI 目新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号 一般建築士 No. 265708 出口基樹	Job Title 亀山南小学校区放課後児童クラブ建設工事 DATE 2019 - 08	
			Drawing Title 特記仕様書04 SCALE No Scale	
			設計担当書 一般建築士 No.215909 藤分孝之 一般建築士 No.265708 出口基樹 一般建築士 No.267069 奥田和彦 一般建築士 No.10496 多田弘樹 A-04	

[illegible]

[illegible]

21 排水工事	1 屋外雨水排水	(21. 2. 1) (表21. 2. 1)	22 舗装工事	1 路床	(22. 2. 2, 3, 5)	7 ブロック系舗装	(22. 8, 2, 3)	23 植栽及び 屋上緑化工事	1 植栽地の確認等	(23. 1, 3)
	排水管材料		路床の材料		・コンクリート平板舗装		土壌の水素イオン濃度指数 (pH) 試験		・行う	・行わない
	材 種		種 別		種 類		種 類		・行わない	
	・通心力鉄筋コンクリート管		・盛土		・普通平板 (H)		・普通平板 (H)		・電気伝導度 (EC) の試験	
	・硬質ポリ塩化ビニル管		・凍上抑制層		・透水平板 (P)		・モルタル		・行う	
	・VP		・再生クラッシュラン [図]		・切込み砂利		・表面加工		・行わない	
	・VU		・川砂、海砂又は良質な山砂 (75μmふるい通過量10%以下)		・切込み砂利		・研ぎ出し		・行わない	
	・RS-W [図]		・川砂、海砂又は良質な山砂 (75μmふるい通過量5%以下)		・洗い出し		・たたき出し		・行わない	
	・DV		・フィルター層		・		・		・行わない	
	基礎の厚さ及び種類		路床安定処理		歩行者用通路に使用するコンクリート平板は [図] (再生材料を用いた舗装用ブロック) とする。		歩道部に使用するブロックは [図] (再生材料を用いた舗装用ブロック) とする。		植栽基礎の整備	
硬質ポリ塩化ビニル管の継手に用いる材料		・添加材料による安定処理		透水平板は [図] (透水性コンクリート) とする。		透水平板は [図] (透水性コンクリート) とする。		2 植栽基礎の整備		
側境の形状及び寸法		・種類		仕上がり面の平たん性 ※歩行に支障のないものとし、コンクリート平板間の段差3mm以内		仕上がり面の平たん性 ※歩行に支障のないものとし、ブロック間の段差3mm以内		3 植込み用土		
排水機の種類		・種別		・インターロッキングブロック舗装		・インターロッキングブロック舗装		4 土壌改良材		
砂地帯に用いる材料		・単位面積質量		・普通ブロック (H)		・普通ブロック (H)		5 樹木		
砂利地帯に用いる材料		・厚さ (mm)		・透水ブロック (P)		・透水ブロック (P)		6 支柱		
※標準仕様書 (21. 2. 1) (p) (1)		・引張強さ		・歩行者用通路		・歩行者用通路		7 幹巻き用材料		
※標準仕様書 (21. 2. 1) (p) (2)		・透水係数		・		・		8 芝		
・図示		・		・		・		9 取付けは種		
・凍上抑制層		・		・		・		10 地被類		
厚さ		・		・		・		11 新植、移植樹木、芝等の枯保証		
材料		・再生クラッシュラン [図]		・		・		12 屋上緑化 [図]		
・クラッシュラン		・		・		・		植栽基礎及び材料		
・切込み砂利		・		・		・		・屋上緑化システム		
・川砂、海砂又は良質な山砂 (75μmふるい通過量10%以下)		・		・		・		土壌層の厚さ		
砂の粒度試験		・行う		・行わない		・		排水層		
								・軽量資材 (層の厚さ:)		
								・板状成形成品		
								植込み用土		
								※改良土		
								・人口軽量土		
								樹木の樹種並びに種類、寸法、株立数、寸法等 ※図示		
								・見切り材、舗装材、水抜き管、マルチング材等 ※図示		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		
								・		

■ 建築主		住所 氏名 代表者名	三重県亀山市本丸町577番地 亀山市 亀山市長 櫻井義之
■ 工事種別		Ⓐ 新築 ・ 増築 ・ 改築 ・ 移転 ・ 用途変更 ・ 大規模の修繕	
■ 工事期間		契約～令和2年3月10日	
■ 敷地概要		1. 地名地番 2. 敷地面積 3. 道路 4. 敷地状況 5. 用途地域 6. 防火地域 7. 高度地区 8. 日影規制 9. その他の規制	三重県亀山市天神三丁目10番25号 926.91 m ² 幅員 6.0 m 平坦 ・ 第1種低層住居専用地域 ・ 第2種低層住居専用地域 ・ 第1種中高層住居専用地域 Ⓐ 第2種中高層住居専用地域 ・ 第1種住居地域 ・ 第2種住居地域 ・ 準住居地域 ・ 近隣商業地域 ・ 商業地域 ・ 準工業地域 ・ 工業地域 ・ 工業専用地域 ・ 用途地域無指定 ・ 都市計画区域外 ・ 市街化調整区域 ・ 防火 ・ 準防火 ・ 無指定 Ⓐ 法22条区域 Ⓐ有 ・ 無 ・ 風致地区
■ 建物概要		1. 主用途 2. 階数 3. 建物高さ 4. 面積	放課後児童クラブ [※] 地上1階 最高の高さ 5.75 m 最高の軒高 3.75 m 建築面積 156.50 m ² 1F床面積 144.90 m ² 延床面積 144.90 m ²
■ 構造概要		1. 構造種別 2. 杭地業 3. 基礎 4. その他	・ R C造 ・ S造 ・ S R C造 Ⓐ 木造 ・ 既製コンクリート杭 ・ 場所打ち杭 ・ 地盤改良（柱状） ・ 独立基礎 ・ 布基礎 Ⓐ べた基礎
■ 設備概要		各設備特記仕様書による Ⓐ 本工事 (Ⓐ 電気設備工事 Ⓐ 機械設備工事 Ⓐ 浄化槽設備工事) ・ 別途工事 (・ 電気設備工事 ・ 機械設備工事 ・ 浄化槽設備工事)	

場 所	記号	仕 上 内 容	認定番号	備考(記載メーカー品同等以上)
屋根	G01	(屋根) 着色が鉄"リウム鋼板t0.4立懸葺 3"ム2防水シートt1.0 構造用合板t12 通気垂木45×30-φ455 押出発泡ス"リポリ板t50 着色木毛板t15		
	G02	(通気棟包) 着色が鉄"リウム鋼板t0.4曲加工		
	G03	(通気見切) 着色が鉄"リウム鋼板t0.4曲加工		
	G04	(唐草) 着色が鉄"リウム鋼板t0.4曲加工		
	G05	(屋根) 着色が鉄"リウム鋼板t0.6折敷葺H85 が"ラ繊維シート裏張		
	G06	(笠木) 着色が鉄"リウム鋼板t0.6曲加工		
	G07	(壁際水切) 着色が鉄"リウム鋼板t0.6曲加工		
	G08	(片棟勾壁水切) 着色が鉄"リウム鋼板t0.6曲加工		
	G09			
	G10			
樋	G11	(内樋) 前装被覆鋼板t1.2曲加工		
	G12	(軒樋) 硬質塩ビ"ガラ-138×101		ハ"ナニョク サ-フェス7FS-Ⅰ型
	G13	(落口) 硬質塩ビ"60A用		
	G14	(横引スト"レソ) 硬質塩ビ"60A用		
	G15	(整樋) 硬質塩ビ"ガラ-60A		
	G16			
	G17			
	G18			
	G19			
	G20			
軒裏	G21	(軒天) EP塗 ケイ酸板t6 木製軒天地下		
	G22			
	G23			
	G24			
外壁	G25	(外壁) 外装薄塗材E3f塗 セメント珪藻薄塗 が"ラ繊維ネット張セメント珪藻板t12 木製胴縁下地 透湿防水シート	防火PC030BE-1299	アイカ シ"ョハ"ットJP-100 エンジェル"リック
	G26	(外壁) 窯業系"ラフ"サゲ"ィング"t14 木製胴縁下地 透湿防水シート 通気工法	防火PC030BE-9201	東レ KANPEKⅠ ラフ"14エル"ィ"SC
	G27	(外壁) 窯業系"サゲ"ィング"t16横張 木製胴縁下地 透湿防水シート 通気工法	防火PC030BE-9201	東レ KANPEKⅠ フラット"ィ"SC
	G28	(下壁見切) 着色が鉄"リウム鋼板t0.4曲加工		
	G29	(巾木) 珪藻金"リ仕上		
	G30	(見切) 着色が鉄"リウム鋼板t0.4曲加工		
	G31			
	G32			
	G33			
	G34			
その他	G35	(底) プ"ミ押出成形材既製品D600		共和 プ"フ"ィ底 AD2
	G36	(物干金物) プ"ミ製 最大出幅450		タカラ産業 KAN45
	G37	(床) 珪藻剛毛"リ仕上		
	G38	(床) 珪藻金"リ仕上		
	G39	(路面敷上) 珪藻金"リ仕上		
	G40	(天端) 珪藻金"リ仕上		
	G41	(立上) 珪藻金"リ仕上		
	G42	(立下) 珪藻金"リ仕上		
	G43	(木部) WP塗		
	G44	(根巻) 着色が鉄"リウム鋼板t0.4曲加工		
	G45			
	G46			
	G47			
	G48			

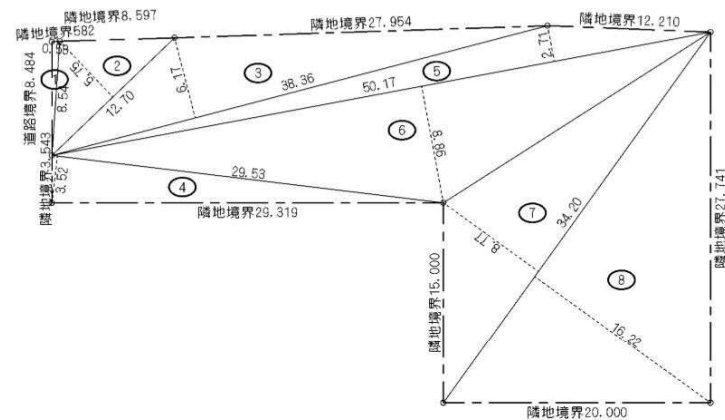
備 考				NISSHIN SEKKEI 日新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No.265708 出口基樹				Job Title 亀山南小学校区放課後児童クラブ建設工事 Drawing Title 設計概要、外部仕上表 設計担当 一級建築士 No.215909 瀧分典之 一級建築士 No.265708 出口基樹 一級建築士 No.327069 奥田和彦 二級建築士 No.10496 多田弘樹				DATE 2019 - 08 SCALE No Scale A - 10	



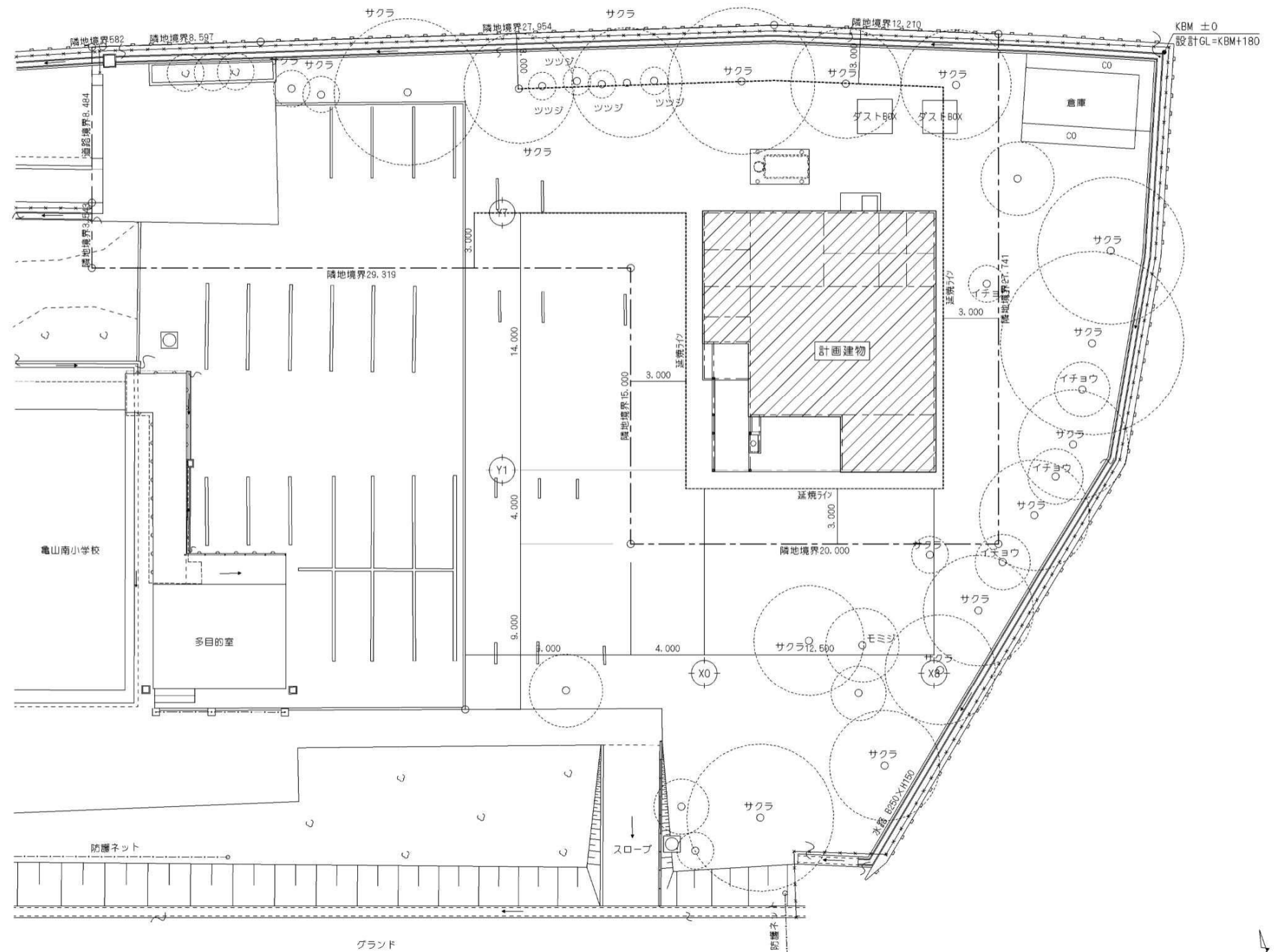
敷地求積図、求積表

1/400

番号	底 辺	高 さ	倍 面 積	面 積
1	8.54	0.58	4.9532	2.47660
2	12.70	5.75	73.0250	36.51250
3	38.36	6.17	236.6812	118.34060
4	29.53	3.52	103.9456	51.97280
5	50.17	2.71	135.9607	67.98035
6	50.17	8.86	444.5062	222.25310
7	34.20	8.77	299.9340	149.96700
8	34.20	16.22	554.7240	277.36200
合 計				926.86495
敷 地 面 積				926.86 m ²



配置図



備考

N I S S H I N
S E K K E I

目新設計株式会社

三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹

Job Title	亀山南小学校区放課後児童クラブ建設工事
-----------	---------------------

Drawing Title	配置図
---------------	-----

設計担当者

一级建筑师
No.215909
设计单位

一般建築士	№265708
-------	---------

一般建築士
No.327089
09/03/2019

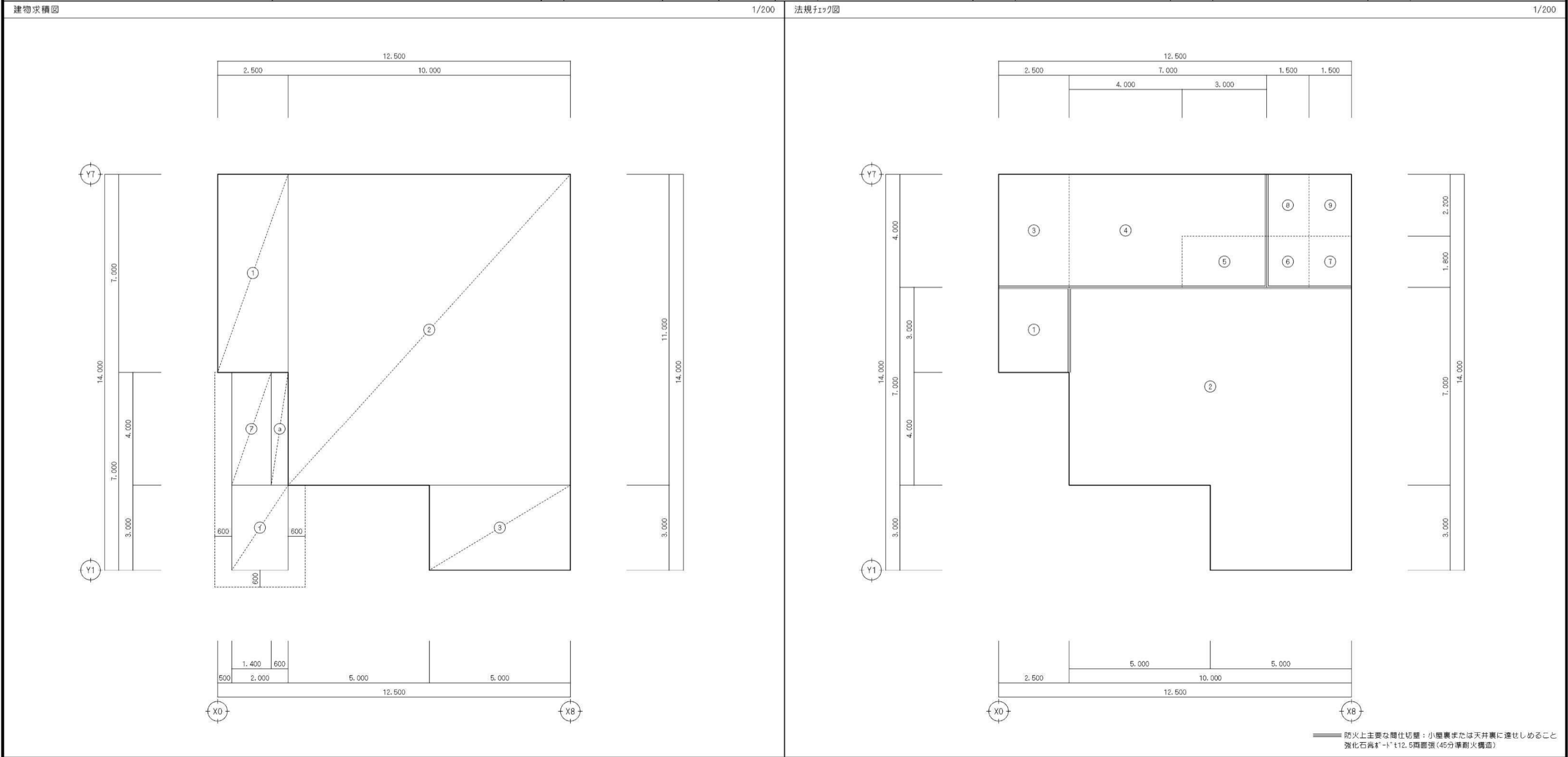
二級建築士
No.10498
6/13/24 樹

DATE
3 - 08

SCALE
1:1/200 43:1/280

A - 11

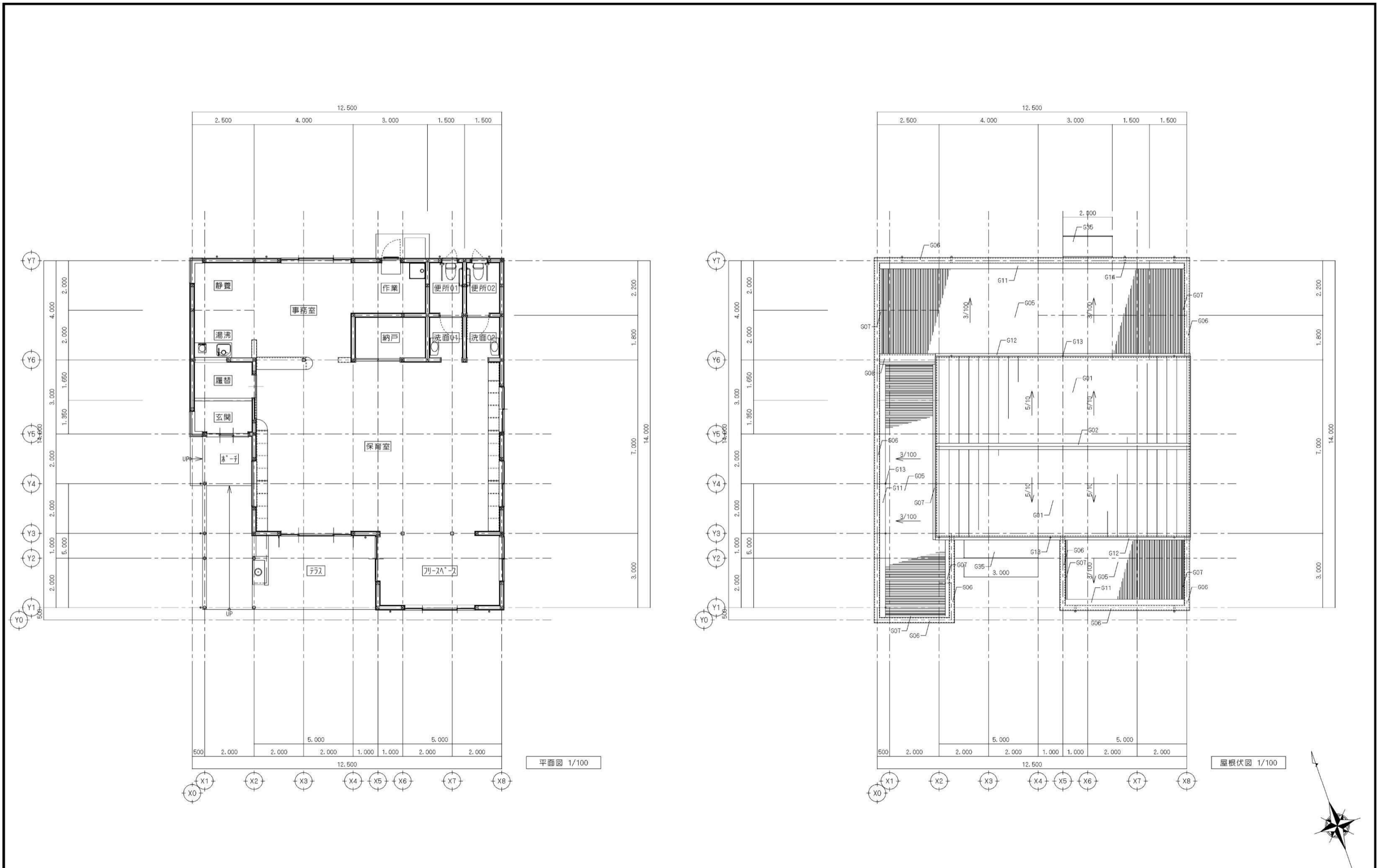
建物求積表				単位:㎡		法規チェック表										単位:㎡													
建 築 面 積				床 面 積		番号	部屋名称	床面積 (A)	天井高	採光チェック (L) ＜建法第28条1項、建令第19条3項＞		換気チェック (V) ＜建法第28条2項＞		排煙チェック (S) ＜建法第35条、建令第116条の2＞		消防法の無窓階チェック ＜消防令第10条1項5号＞													
										必要面積 1/7	有 効 採 光 面 積	必要面積 1/20	有 効 換 気 面 積	必要面積 1/50	有 効 窓 面 積	必要面積 1/30	有 効 窓 面 積												
①	2.50 * 7.00 = 17.5000			①	2.50 * 7.00 = 17.5000			85.00	2.35	12.15	AW-1:2.805*2.000=5.61 AW-2:2.805*1.300=3.64 AW-4:1.760*2.000=3.52 計 12.77 ㎡OK	4.25	AW-1:2.805*2.000/2=2.80 AW-2:2.805*1.300/2=1.82 計 4.62 ㎡OK	1.70	AW-2 :2.805*0.453/2=0.63 AW-4 :1.760*0.453/2=0.39 AW-10:0.667*0.305*4=0.81 計 1.83 ㎡OK	2.85	AW-4:1.76/2*2.00=1.76 AW-5:1.76/2*1.30=1.14 計 2.90 ㎡OK												
②	10.00 * 11.00 = 110.0000			②	10.00 * 11.00 = 110.0000																								
③	5.00 * 3.00 = 15.0000			③	5.00 * 3.00 = 15.0000																								
㊶	0.60 * 4.00 = 2.4000			㊶	0.60 * 4.00 = 2.4000																								
㊷	1.40 * 4.00 = 5.6000																												
㊸	2.00 * 3.00 = 6.0000																												
合計 156.5000				合計 144.9000																									
建築面積 156.50㎡				延床面積 144.90㎡																									



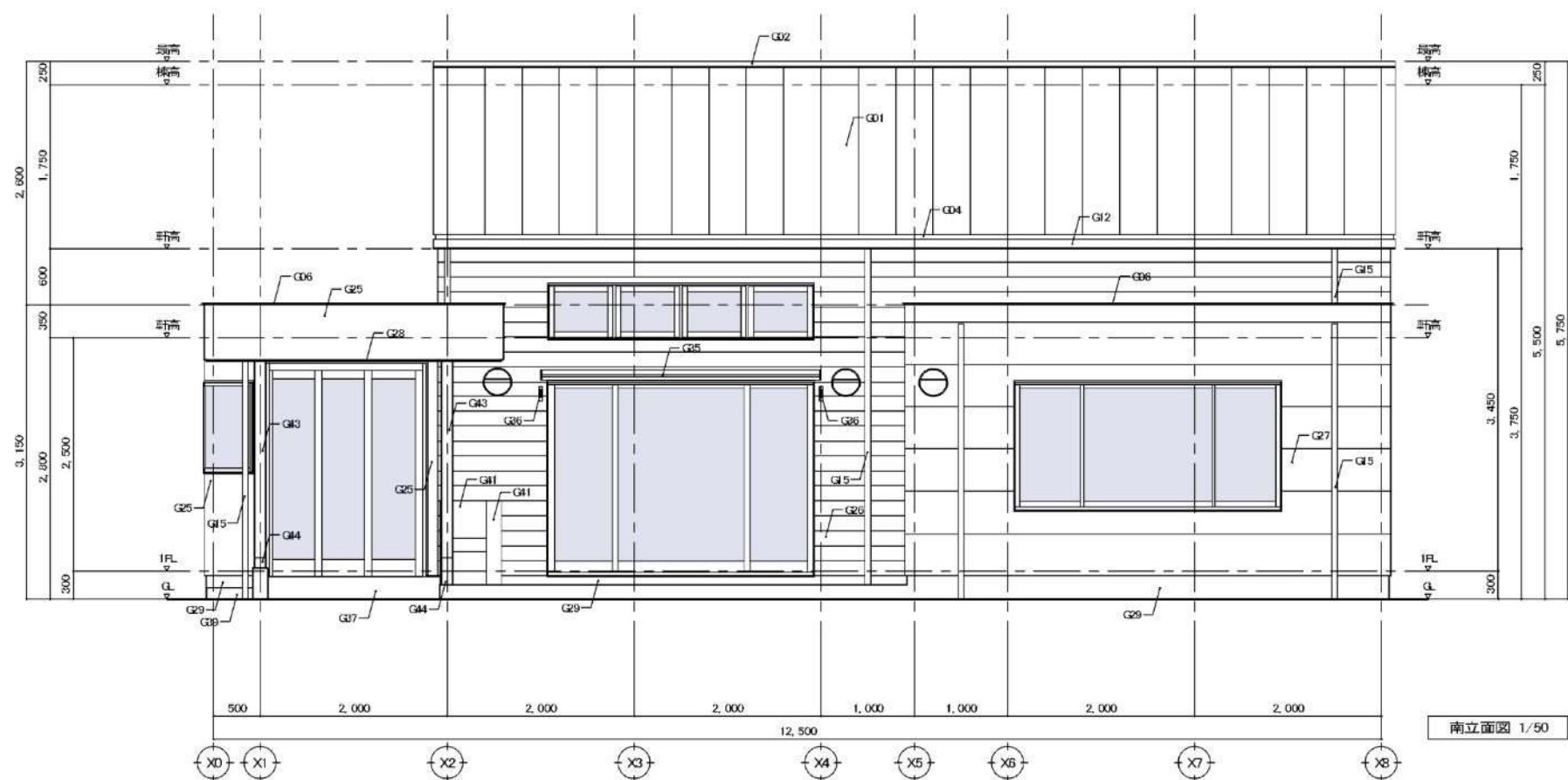
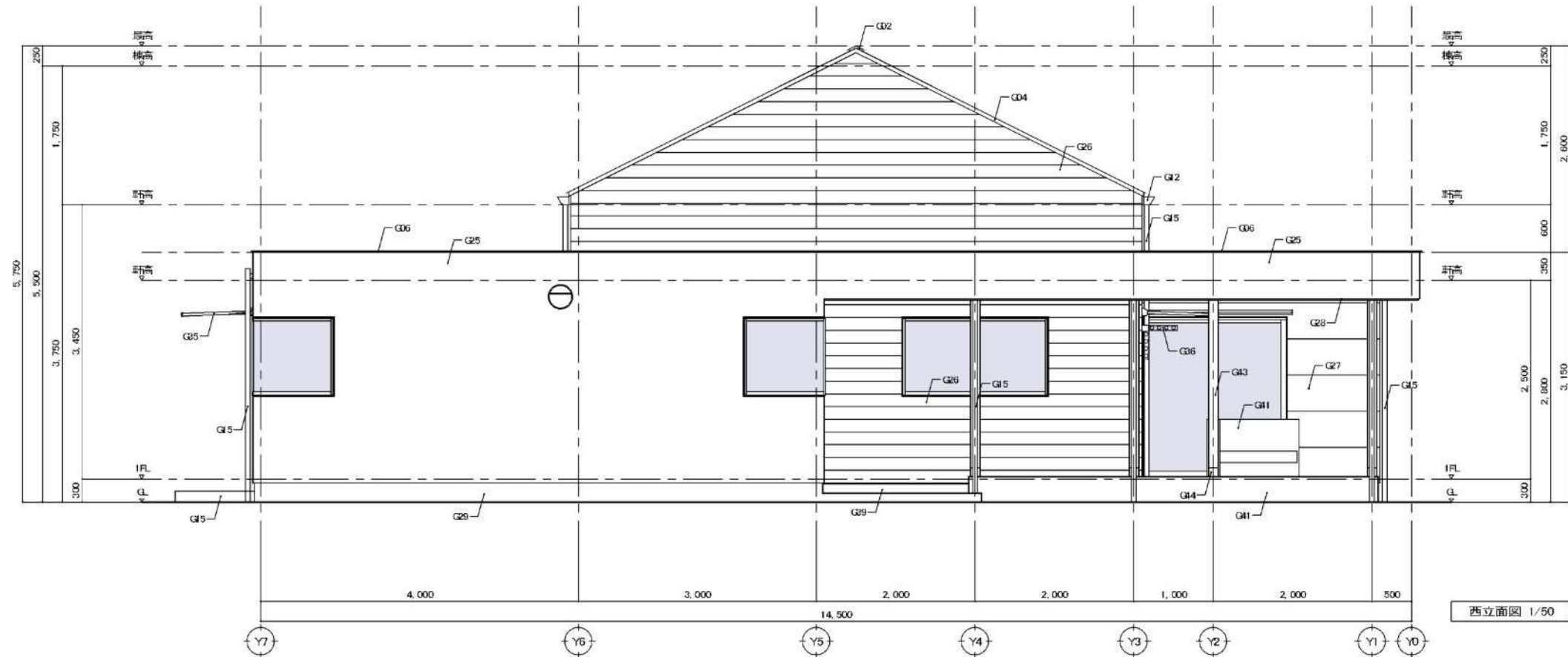
備 考		NISSHIN SEKKEI 目新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No.265708 出口基樹	Job Title 亀山南小学校区放課後児童クラブ建設工事				DATE 2019 - 08	
			Drawing Title 建物求積表、建物求積図、法規チェック表、法規チェック図				SCALE A2:1/100 A3:1/140	
			設計担当者				A - 12	
			一般建築士 No.215909 瀧分典之	一般建築士 No.265708 出口基樹	一般建築士 No.327069 奥田和彦	一般建築士 No.10496 多田弘樹		

階	室名	内装制限	床			巾木		壁			天井				備考	
			記号	仕上	下地	記号		記号	仕上	下地	記号	仕上	下地	廻縁		
1F	玄関、履替		F01	防塵塗料塗	珧列金下下地	S01	防塵塗料塗、珧列金下下地	W01	ビニル02AA級、GB-Ft12.5	木製弱縁下地	C02	ビニル02AA級、GB-Rt9.5	木製天井下地	ー		
			F02	クッションフロt1.8	構造用合板t9、構造用合板t12、珧列金下t65下地	S02	OS塗、米桐H60	W02	ビニル02AA級、GB-Rt12.5	木製弱縁下地						
	トイレA～E		F02	クッションフロt1.8	構造用合板t9、構造用合板t12、珧列金下t65下地	S02	OS塗、米桐H60	W02	ビニル02AA級、GB-Rt12.5	木製弱縁下地	C02	ビニル02AA級、GB-Rt9.5	木製天井下地	ー		
	静置、湯沸		F02	クッションフロt1.8	構造用合板t9、構造用合板t12、珧列金下t65下地	S03	ビニル巾木H60	W01	ビニル02AA級、GB-Ft12.5	木製弱縁下地	C02	ビニル02AA級、GB-Rt9.5	木製天井下地	ー		
								W02	ビニル02AA級、GB-Rt12.5	木製弱縁下地						
								W03	メラミン不燃化粧板t3、GB-Ft12.5	木製弱縁下地						
						W04	メラミン不燃化粧板t3、GB-Rt12.5	木製弱縁下地								
	事務室、作業		F02	クッションフロt1.8	構造用合板t9、構造用合板t12、珧列金下t65下地	S03	ビニル巾木H60	W01	ビニル02AA級、GB-Ft12.5	木製弱縁下地	C02	ビニル02AA級、GB-Rt9.5	木製天井下地	ー		
								W02	ビニル02AA級、GB-Rt12.5	木製弱縁下地						
								W06	掲示用フロ、GB-Rt12.5	木製弱縁下地						
	納戸		F02	クッションフロt1.8	構造用合板t9、構造用合板t12、珧列金下t65下地	S03	ビニル巾木H60	W01	ビニル02AA級、GB-Ft12.5	木製弱縁下地	C03	ビニル02AA級、GB-Rt9.5	木製天井下地	塩ビ突付		
								W02	ビニル02AA級、GB-Rt12.5	木製弱縁下地						
	洗面01		F02	クッションフロt1.8	構造用合板t9、構造用合板t12、珧列金下t65下地	S03	ビニル巾木H60	W01	ビニル02AA級、GB-Ft12.5	木製弱縁下地	C03	ビニル02AA級、GB-Rt9.5	木製天井下地	塩ビ突付		
								W02	ビニル02AA級、GB-Rt12.5	木製弱縁下地						
	洗面02		F02	クッションフロt1.8	構造用合板t9、構造用合板t12、珧列金下t65下地	S03	ビニル巾木H60	W01	ビニル02AA級、GB-Ft12.5	木製弱縁下地	C03	ビニル02AA級、GB-Rt9.5	木製天井下地	塩ビ突付		
								W02	ビニル02AA級、GB-Rt12.5	木製弱縁下地						
	便所01		F02	クッションフロt1.8	構造用合板t9、構造用合板t12、珧列金下t65下地	S03	ビニル巾木H60	W01	ビニル02AA級、GB-Ft12.5	木製弱縁下地	C03	ビニル02AA級、GB-Rt9.5	木製天井下地	塩ビ突付		
								W02	ビニル02AA級、GB-Rt12.5	木製弱縁下地						
	便所02		F02	クッションフロt1.8	構造用合板t9、構造用合板t12、珧列金下t65下地	S03	ビニル巾木H60	W02	ビニル02AA級、GB-Rt12.5	木製弱縁下地	C03	ビニル02AA級、GB-Rt9.5	木製天井下地	塩ビ突付		
	保育室		F02	クッションフロt1.8	構造用合板t9、構造用合板t12、珧列金下t65下地	S02	OS塗、米桐H60	W01	ビニル02AA級、GB-Ft12.5	木製弱縁下地	C01	野地板現し	ー	OS塗、米桐H25		
								W02	ビニル02AA級、GB-Rt12.5	木製弱縁下地						
								W05	掲示用フロ、GB-Ft12.5	木製弱縁下地						
								W06	掲示用フロ、GB-Rt12.5	木製弱縁下地						
	備考	※GB-Fは強化石膏ボードを示す														
※GB-Rは石膏ボードを示す																
※連続気泡ビニル床シートは木目フローリング調とする																

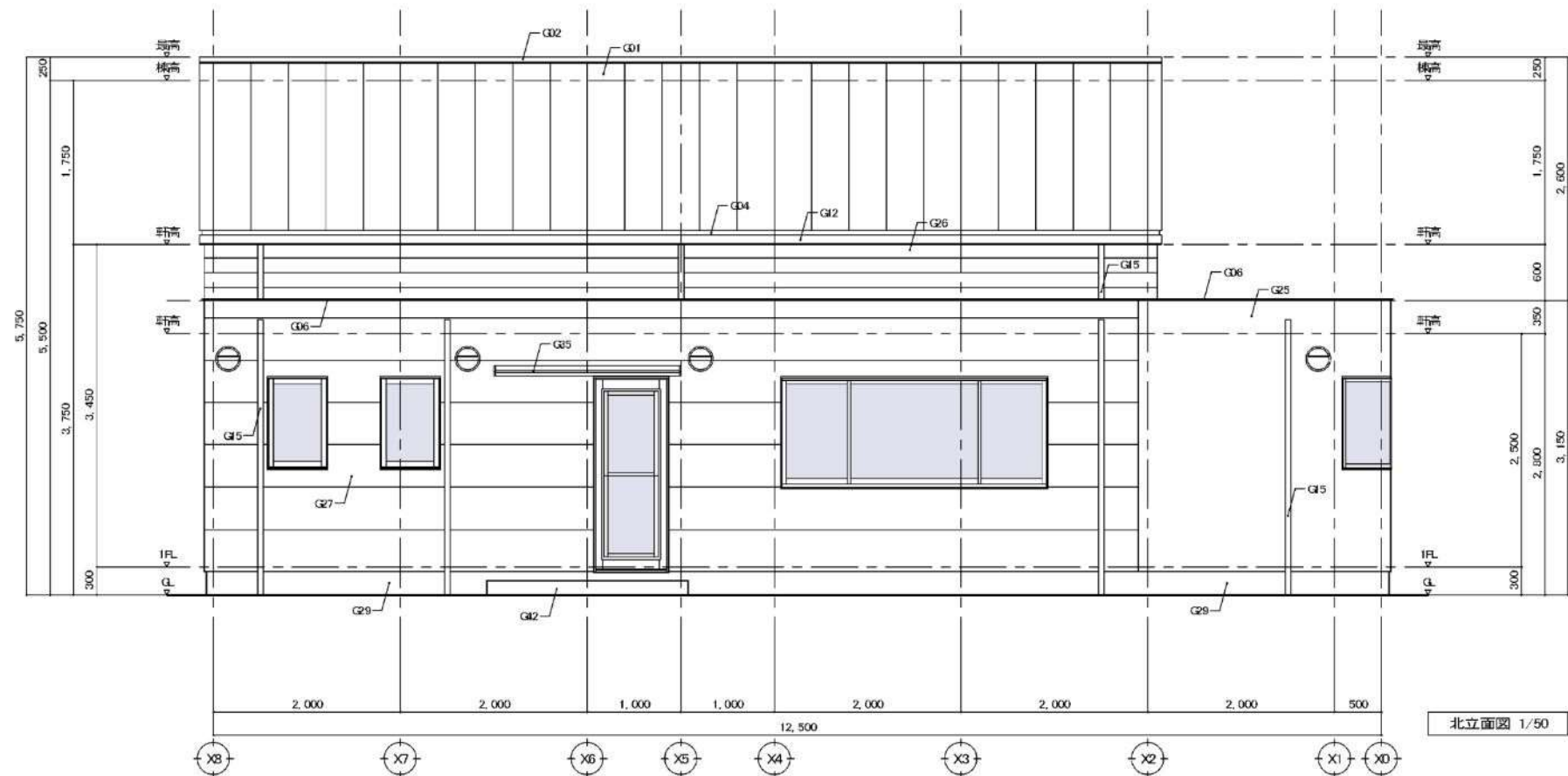
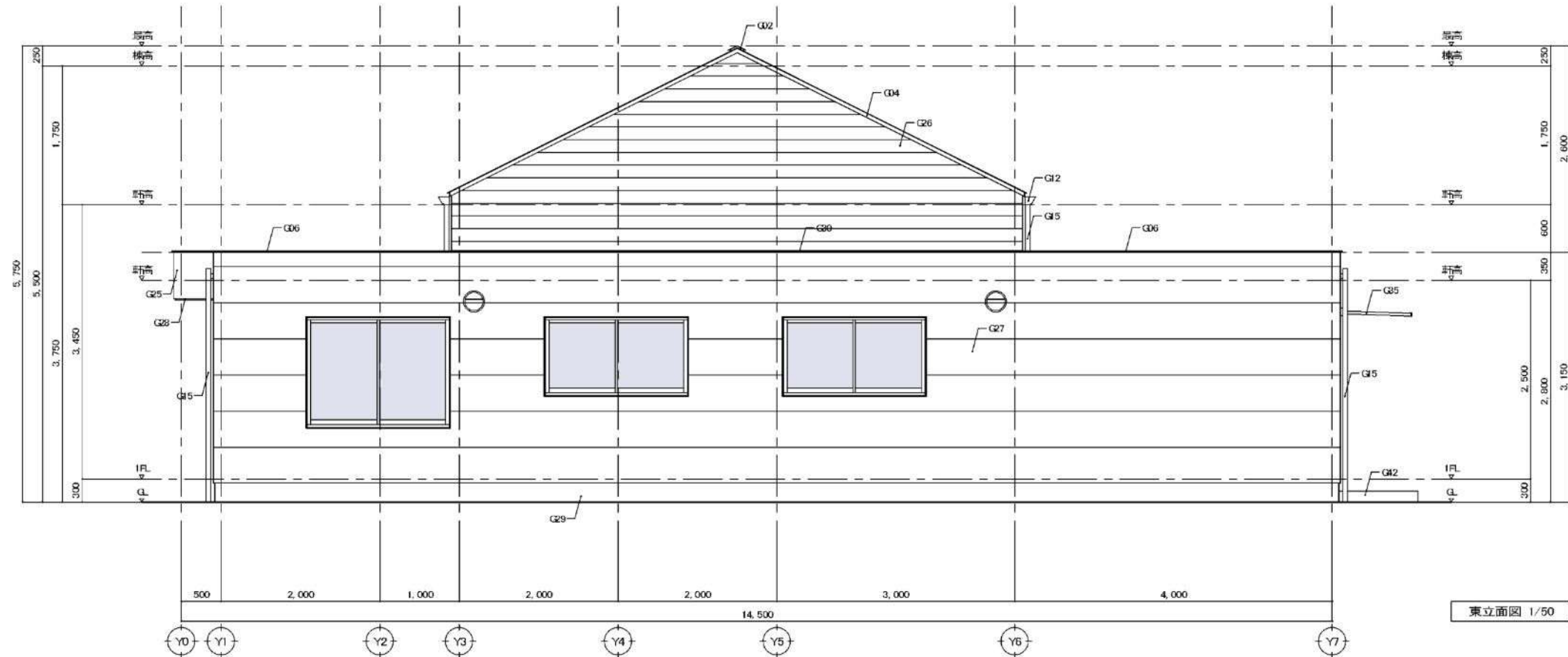
備考		NISSHIN SEKKEI 目新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No.265708 出口基樹	Job Title	亀山南小学校区放課後児童クラブ建設工事	DATE	2019 - 08	
			Drawing Title	内部仕上表	SCALE	No Scale	
			設計担当者			A - 13	
	一般建築士 No.215909 瀬谷典之		一般建築士 No.265708 出口基樹	一般建築士 No.327069 奥田和彦	一般建築士 No.10496 多田弘樹		



備考		NISSHIN SEKKEI 日新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹	Job Title 亀山南小学校区放課後児童クラブ建設工事 Drawing Title 平面図、屋根伏図 設計担当者 一級建築士 No. 215909 渡辺 勇之 一級建築士 No. 265708 出口基樹 一級建築士 No. 327069 奥田和彦 二級建築士 No. 10496 多田弘樹	DATE 2019 - 08
				SCALE A2:1/100 A3:1/140
				A - 14



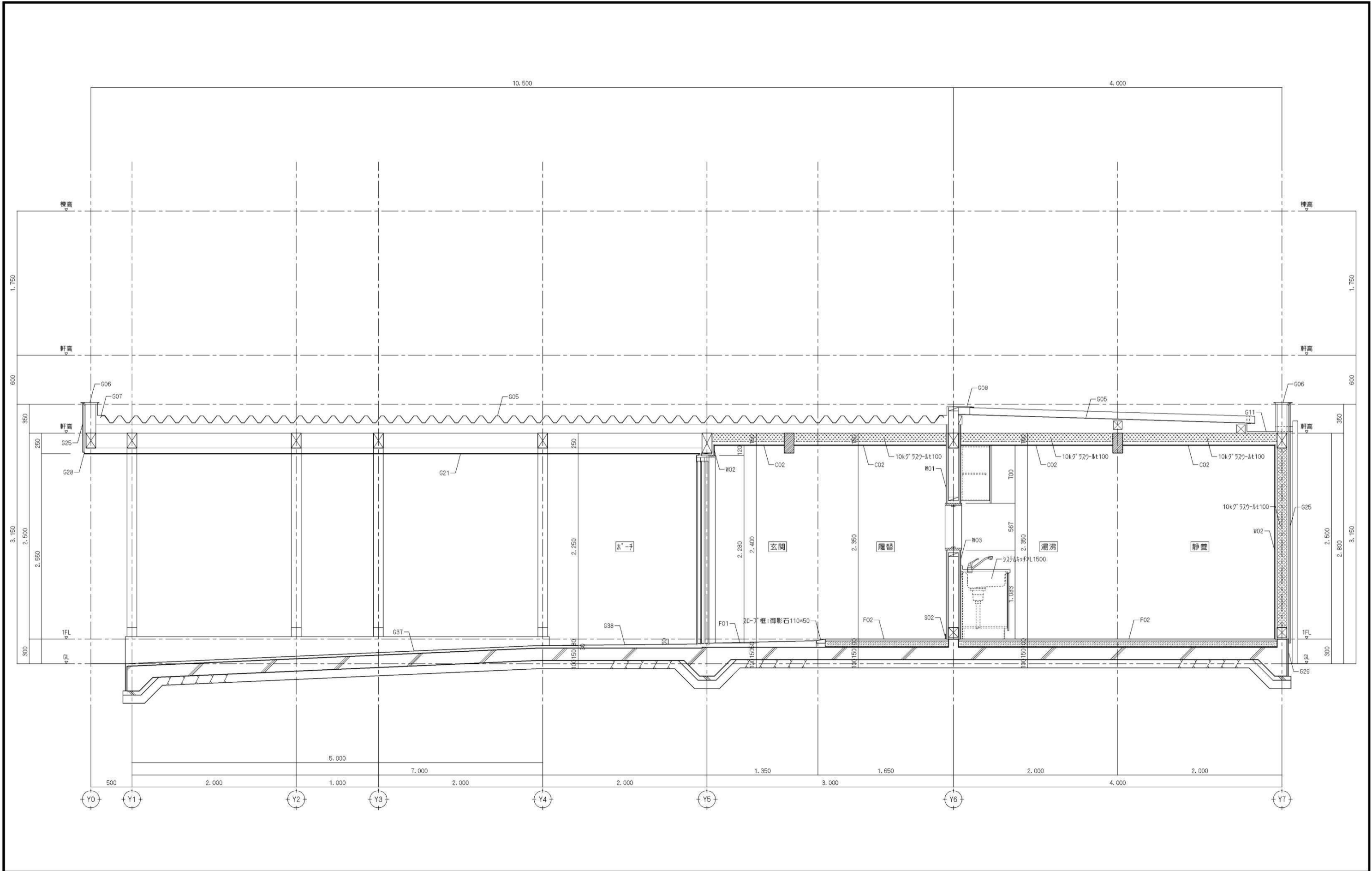
備 考		NISSHIN SEKKEI 目新設計株式会社 三重県加茂市佐田1-518号 一般建築士 No.265706 出口基樹	Job Title 亀山南小学校校区放課後児童クラブ建設工事					DATE 2019 - 08	
			Drawn Title 立面図01					SCALE A2: 1/50 A3: 1/70	
			設計担当者					A -15	
			一般建築士 No.219000 関分派之	一般建築士 No.265706 出口基樹	一般建築士 No.10406 多田弘樹	一般建築士 No.10406 多田弘樹			



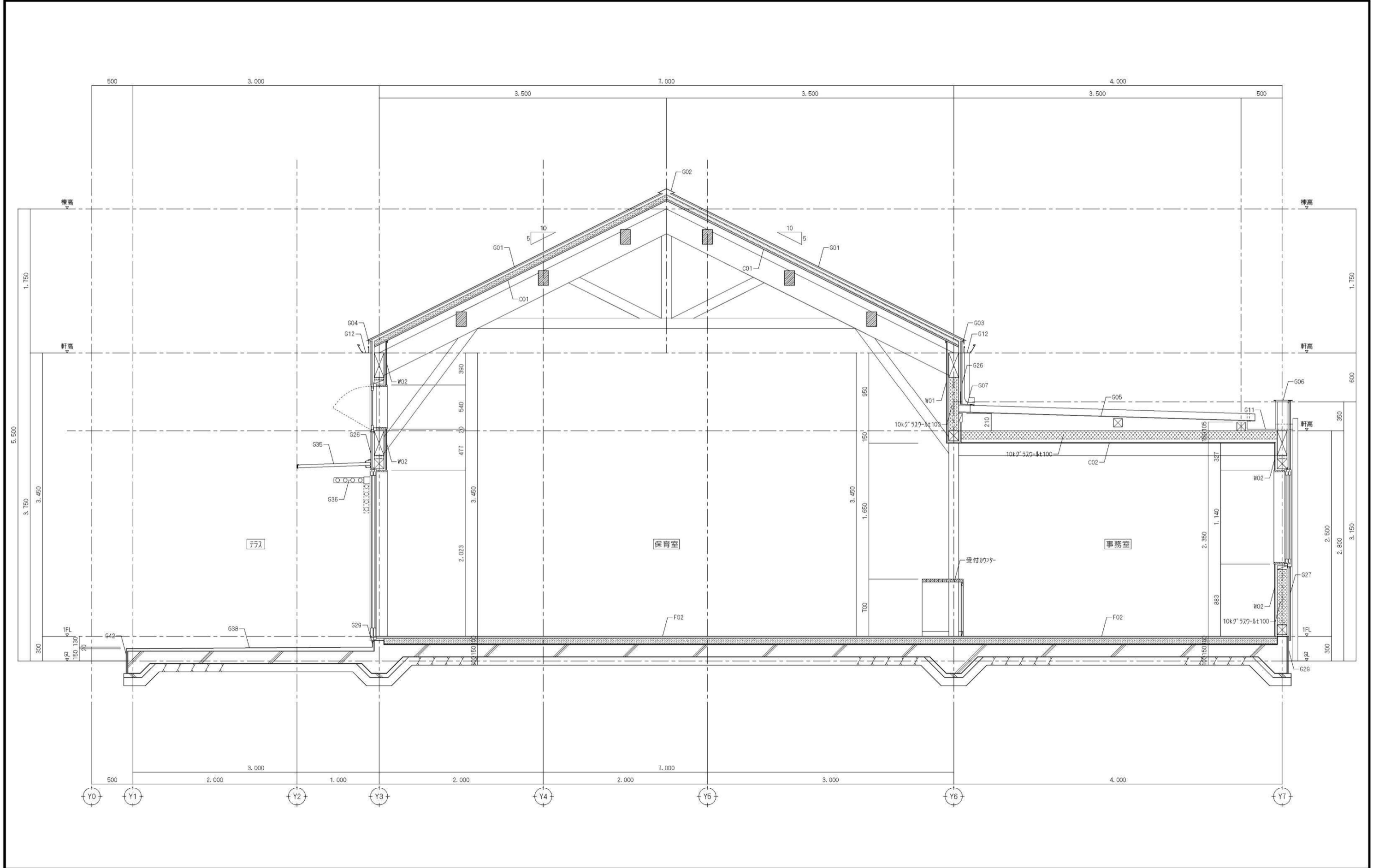
備考	

NISSHIN
 SEKKEI
 目新設計株式会社
 三重県中津町1-518号 一級建築士 No.265706 出口基樹

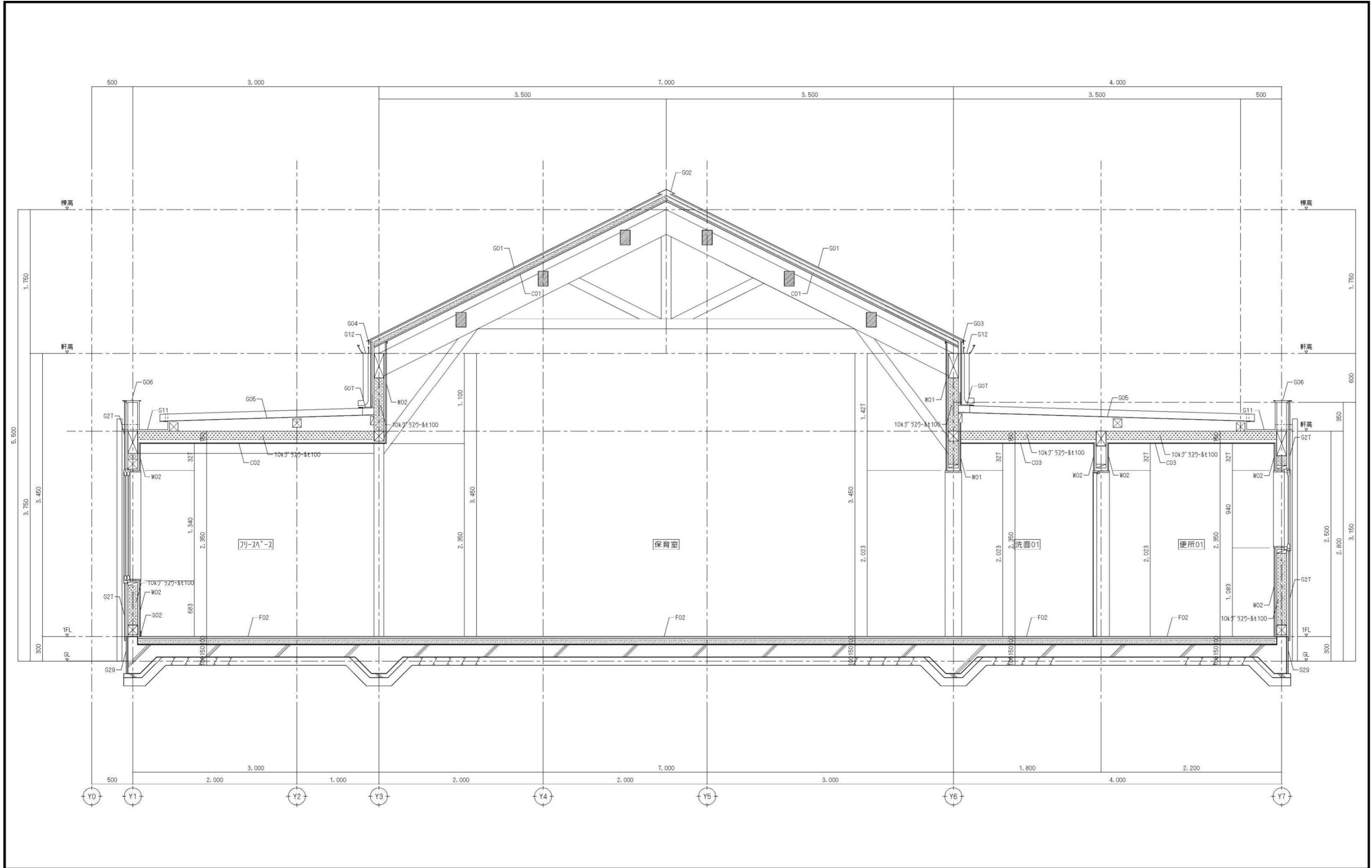
App. Title	亀山南小学校区放課後児童クラブ建設工事	DATE	2019 - 08
Design Title	立面図02	SCALE	A2: 1/50 A3: 1/70
設計担当者			
一般建築士 No.215900 関分高之	一般建築士 No.265706 出口基樹	一般建築士 No.277000 亀田利彦	一般建築士 No.10496 多田公樹
A-16			



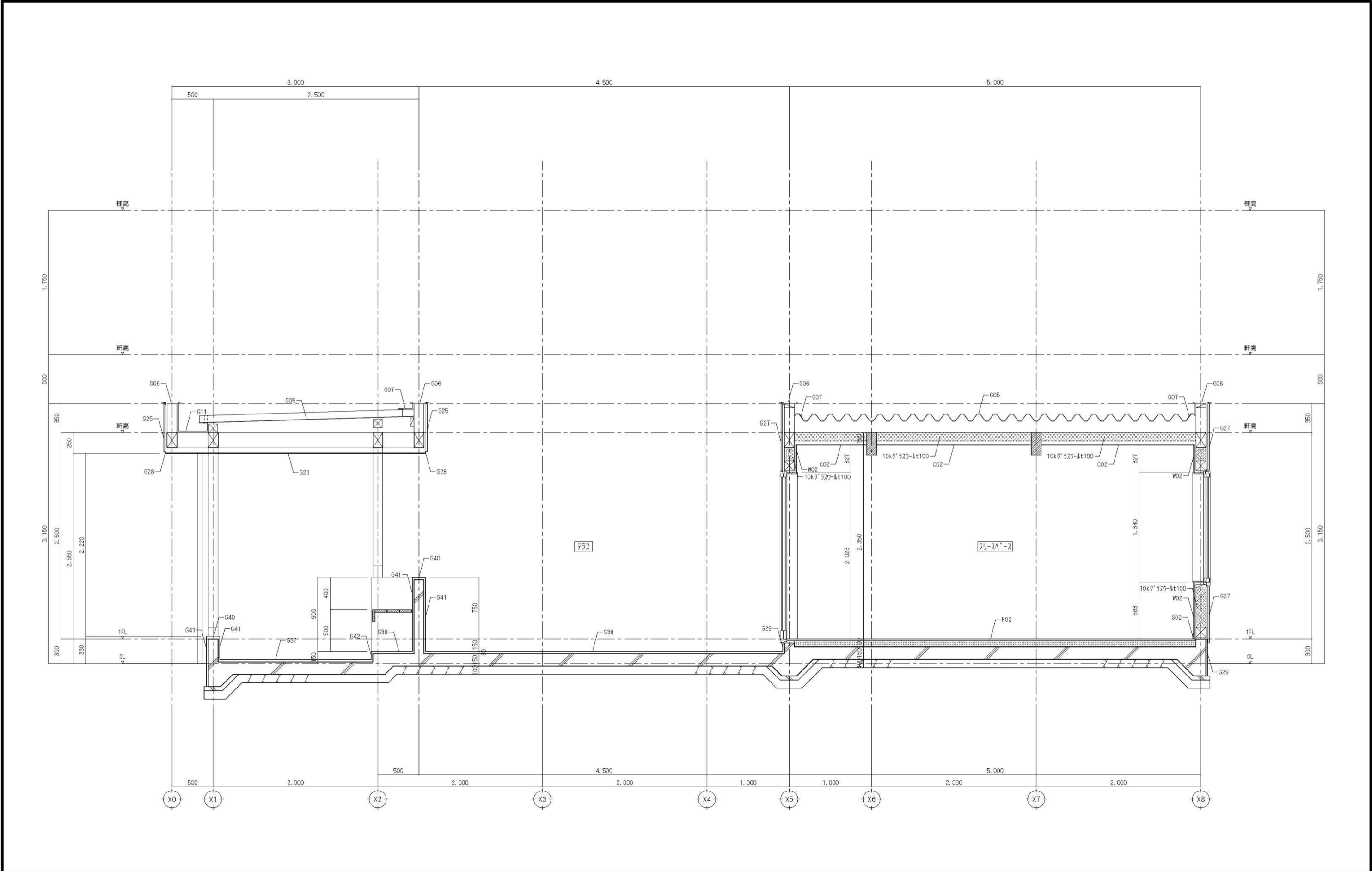
備考		NISSHIN SEKKEI 日新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹	Job Title 亀山南小学校区放課後児童クラブ建設工事 Drawing Title 矩形図01 設計担当者 一級建築士 No. 215909 渡辺 浩之 一級建築士 No. 265708 出口基樹 一級建築士 No. 327069 奥田和彦 二級建築士 No. 10496 多田弘樹	DATE 2019 - 08
				SCALE A2:1/30 A3:1/42
				A-17



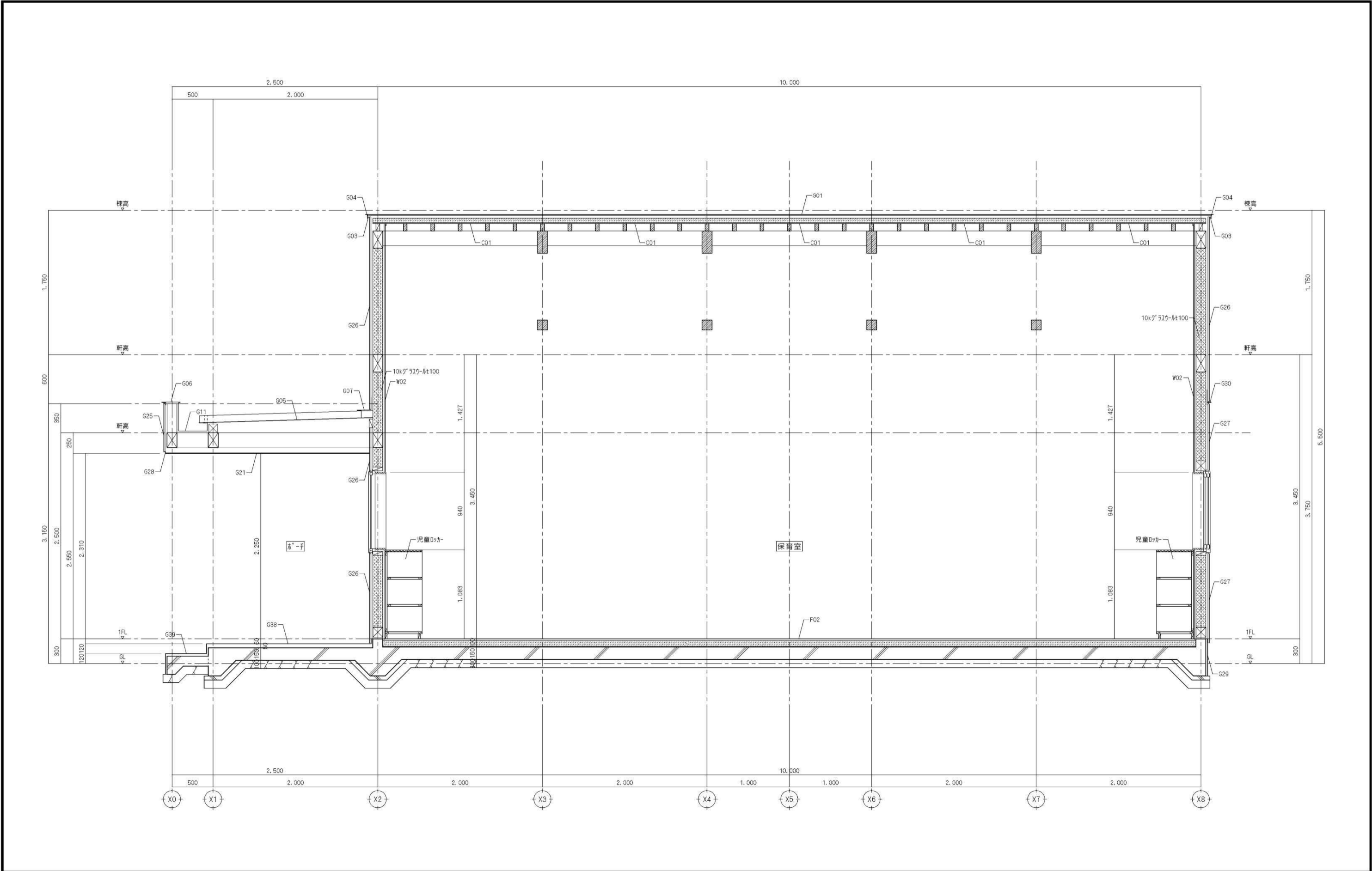
備考		NISSHIN SEKKEI 目新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹	Job Title 亀山南小学校区放課後児童クラブ建設工事		DATE 2019 - 08
			Drawing Title 矩形図02		SCALE A2:1/30 A3:1/42
			設計担当者		
			一般建築士 No.215909 瀧谷典之	一般建築士 No.265708 出口基樹	二級建築士 No.327069 奥田和彦
			二級建築士 No.10496 多田弘樹		
					A - 18



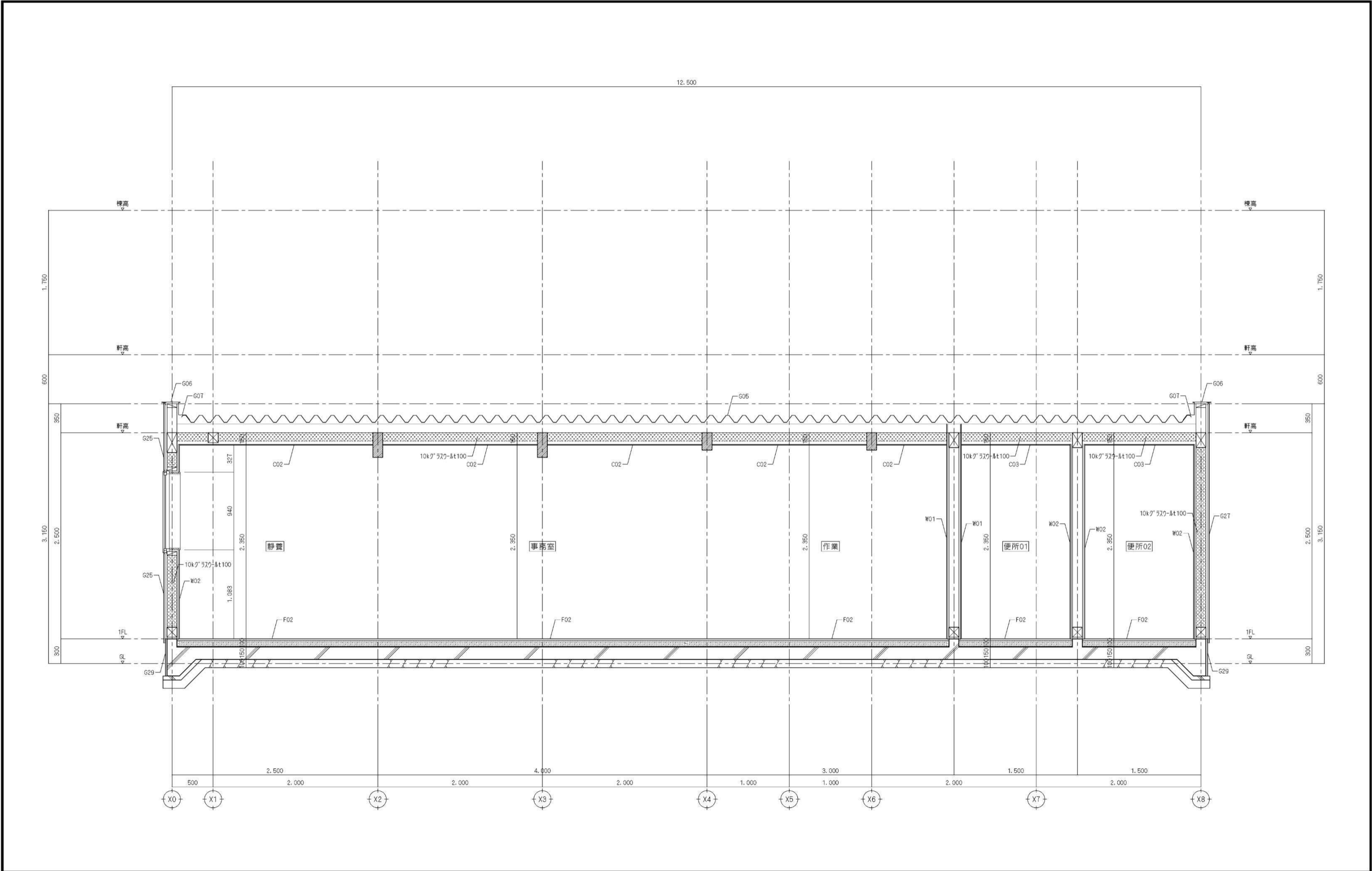
備考		NISSHIN SEKKEI 日新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No.265708 出口基樹	Job Title 亀山南小学校区放課後児童クラブ建設工事		DATE 2019 - 08
			Drawing Title 矩形図03		SCALE A2:1/30 A3:1/42
			設計担当		A - 19
			一般建築士 No.215909 磯谷虎之	一般建築士 No.265708 出口基樹	



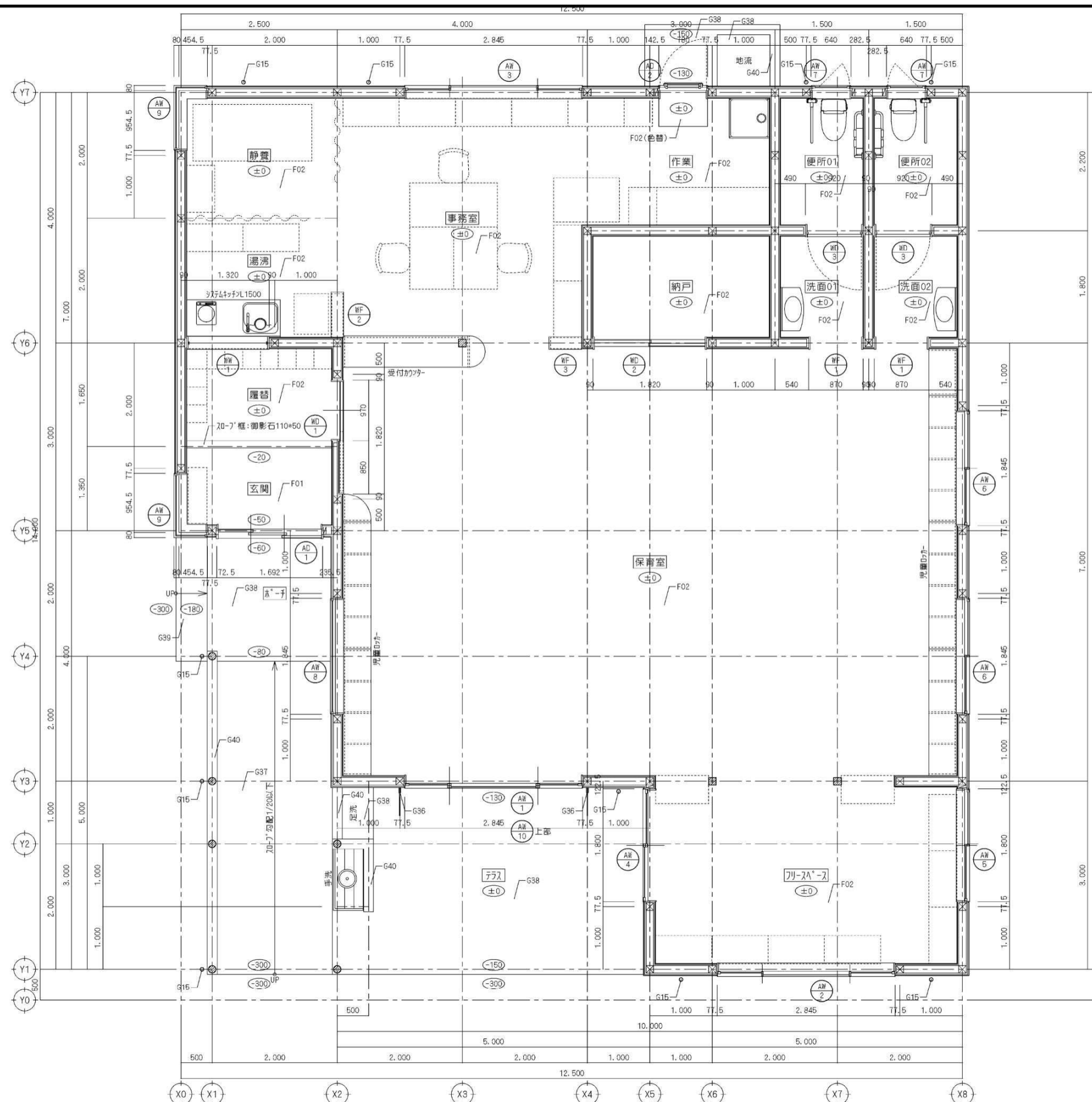
備考		NISSHIN SEKKEI 目新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹	Job Title 亀山南小学校区放課後児童クラブ建設工事 Drawing Title 矩形図04 設計担当者 一級建築士 No.215909 瀧谷典之 一級建築士 No.265708 出口基樹 一級建築士 No.327069 奥田和彦 一級建築士 No.10496 多田弘樹	DATE 2019 - 08
				SCALE A2:1/30 A3:1/42
				A - 20



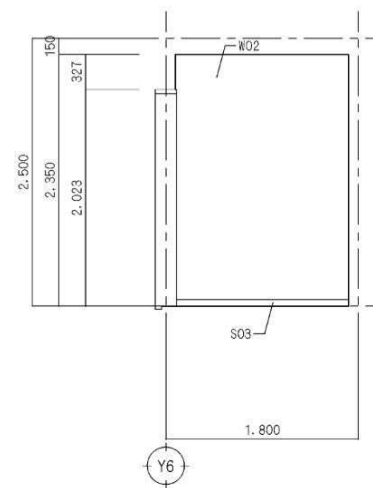
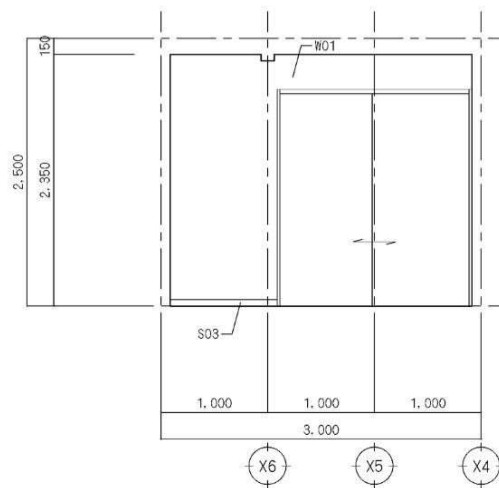
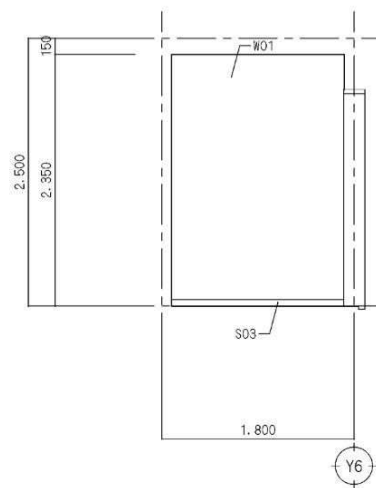
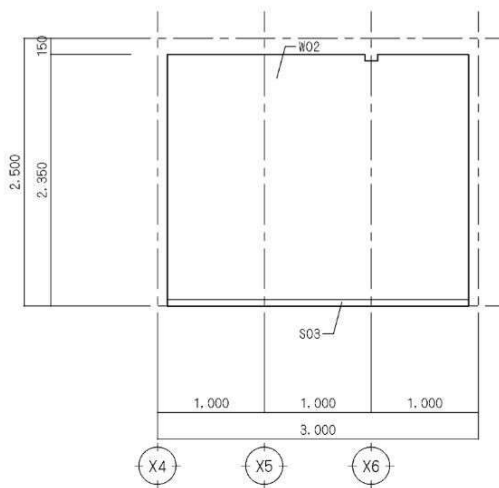
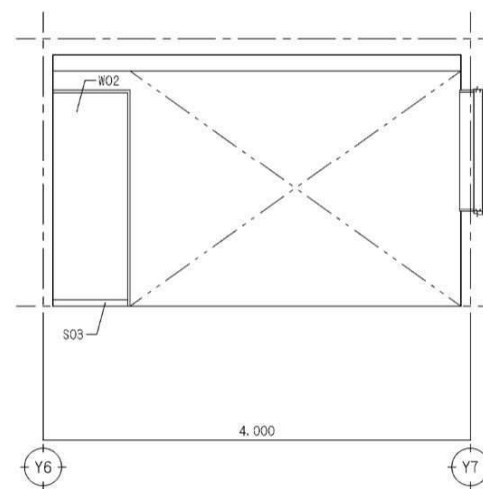
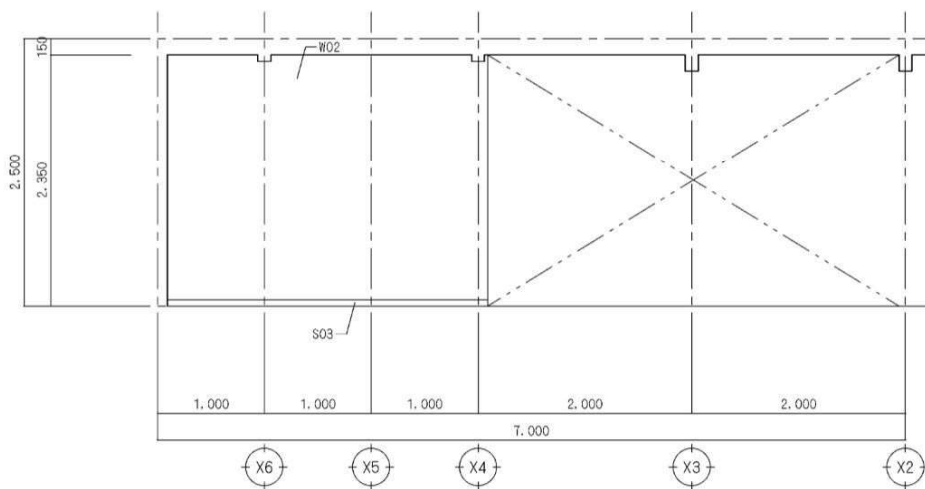
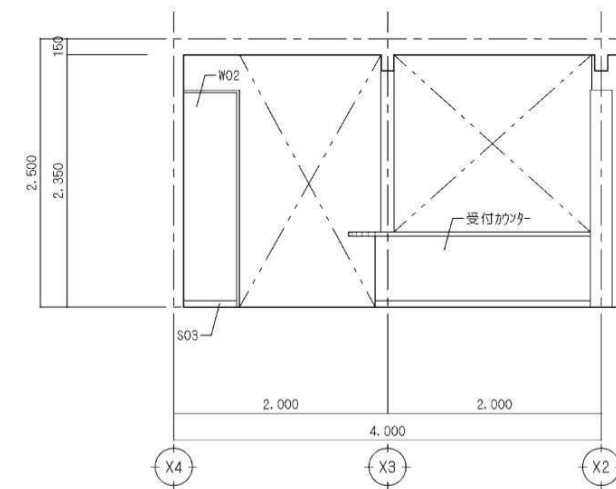
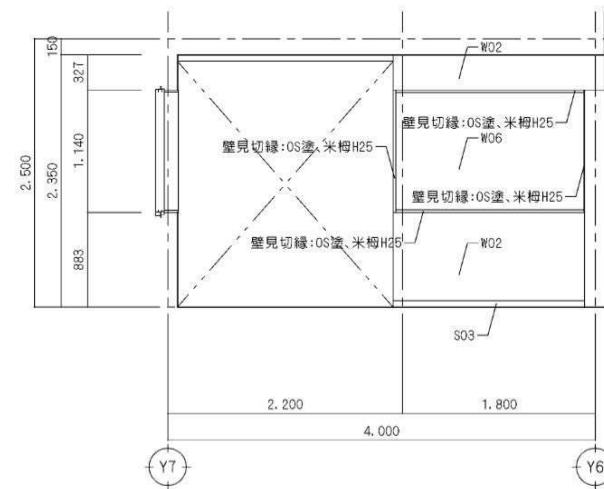
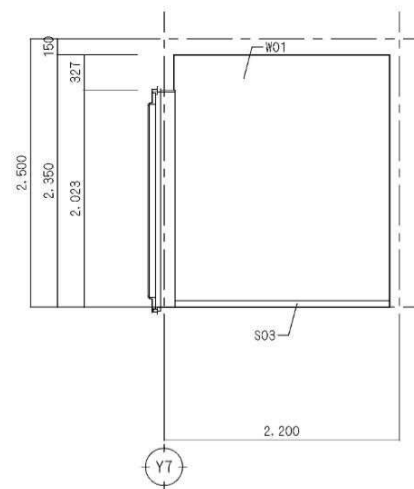
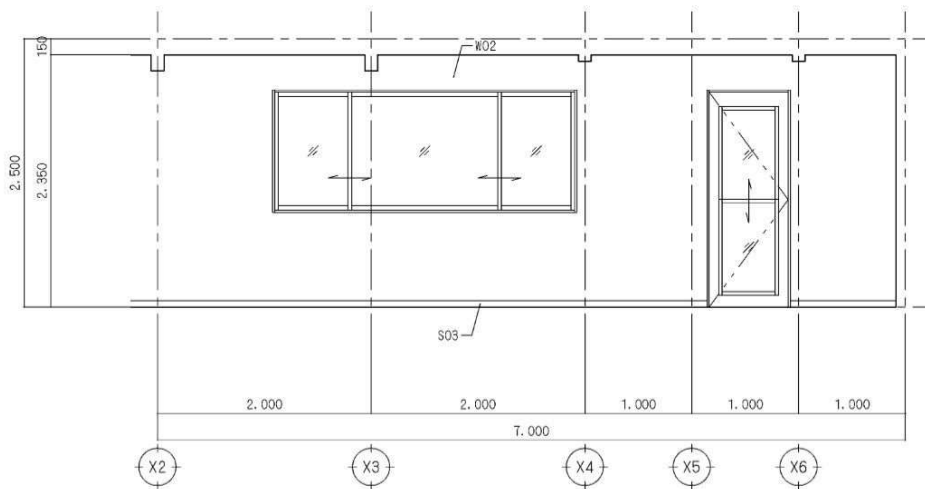
備考		NISSHIN SEKKEI 目新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹	Job Title 亀山南小学校区放課後児童クラブ建設工事 Drawing Title 矩形図05 設計担当者 一級建築士 No. 215909 磯谷勇之 一級建築士 No. 265708 出口基樹 一級建築士 No. 327069 奥田和彦 一級建築士 No. 10496 多田弘樹	DATE 2019 - 08 SCALE A2:1/30 A3:1/42 A-21



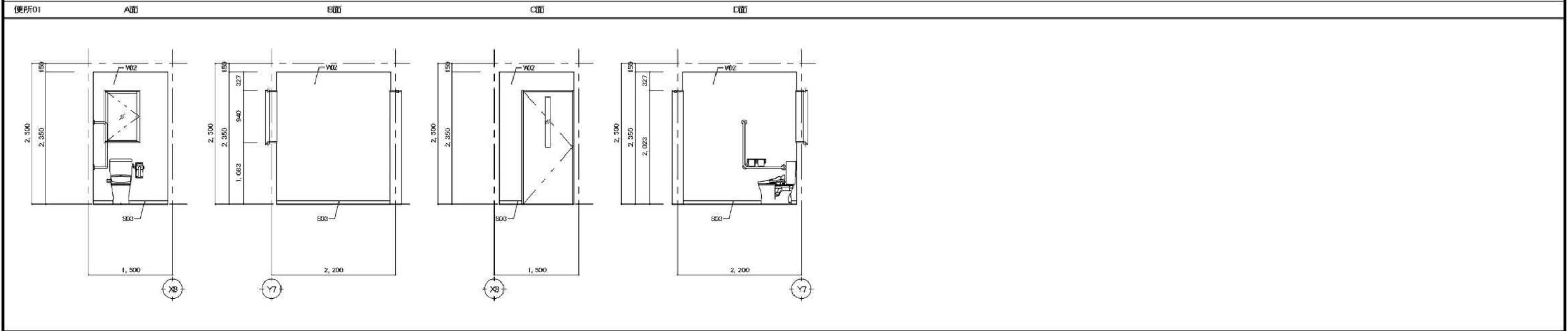
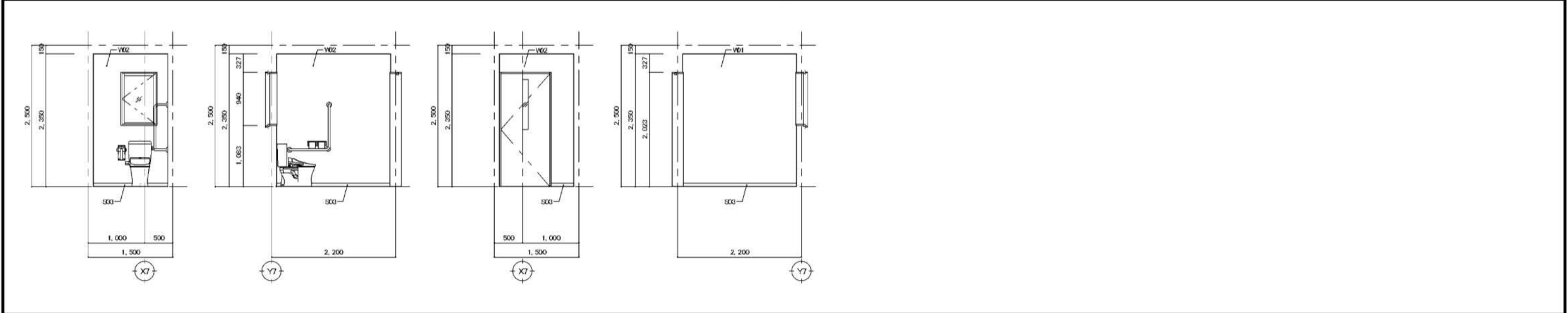
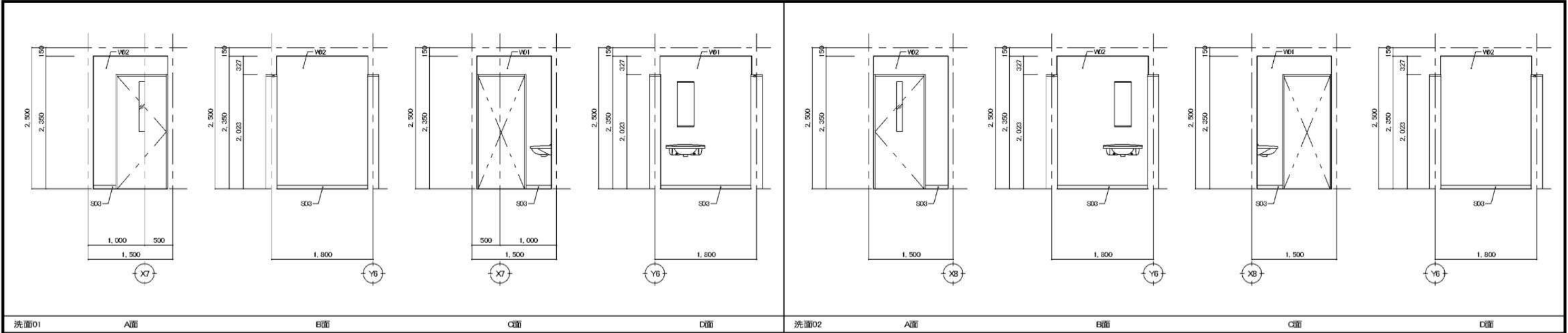
備考		NISSHIN SEKKEI 日新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹	Job Title 亀山南小学校区放課後児童クラブ建設工事 Drawing Title 矩形図06 設計担当者 一般建築士 No. 215909 瀬谷典之	一般建築士 No. 265708 出口基樹	一般建築士 No. 327069 奥田和彦	一般建築士 No. 10496 多田弘樹	DATE 2019 - 08
							SCALE A2:1/30 A3:1/42
							A - 22



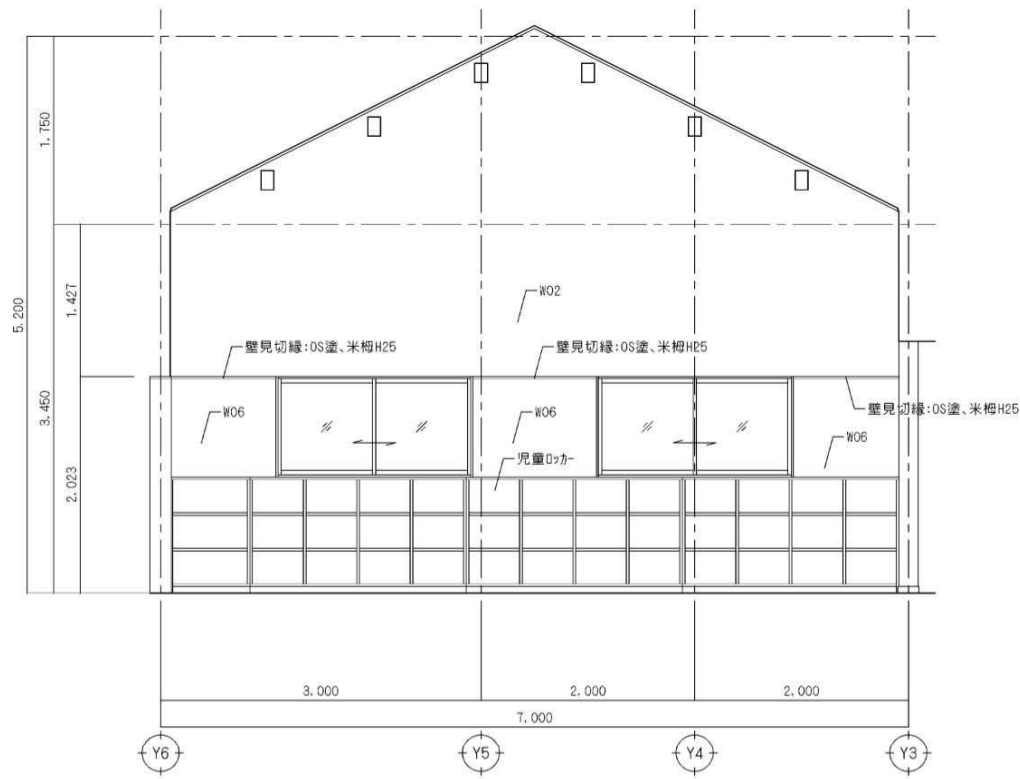
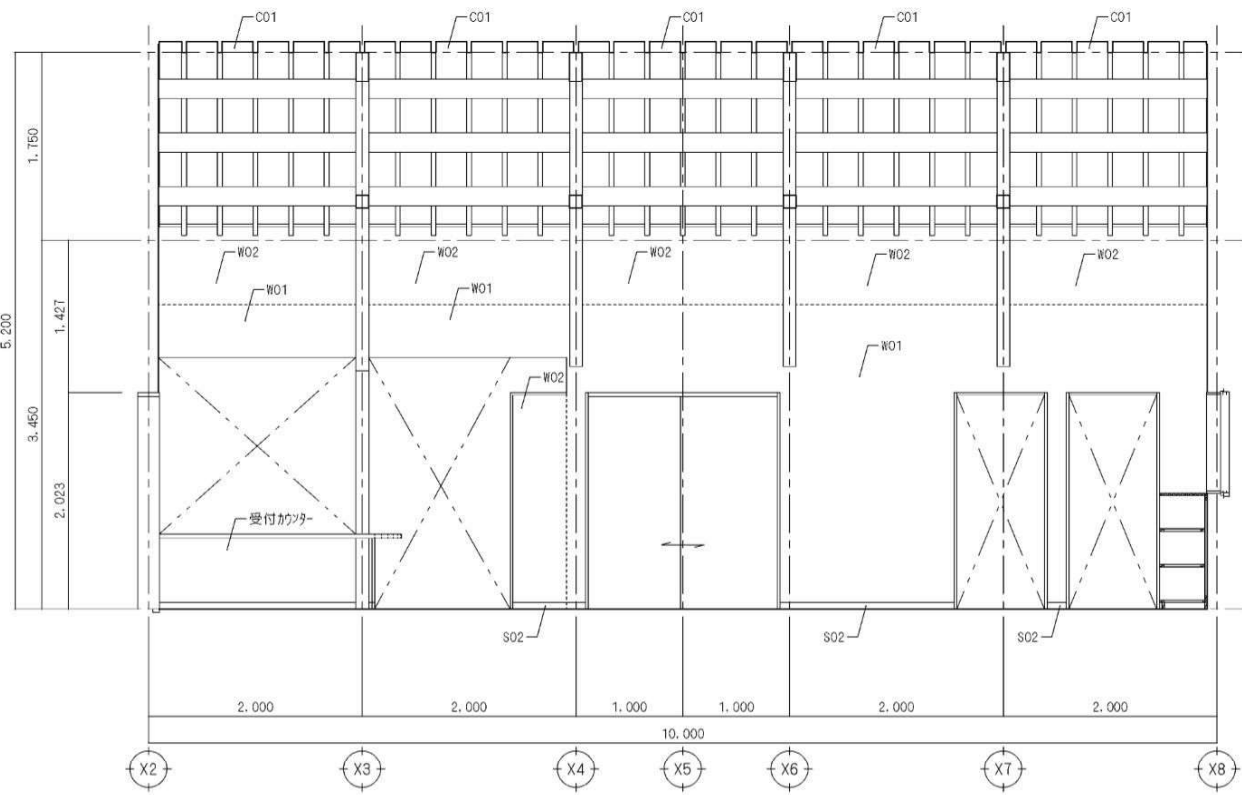
備考						NISSHIN SEKKEI 目新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹		Job Title 亀山南小学校区放課後児童クラブ建設工事				DATE 2019 - 08				
								Drawing Title 平面詳細図				SCALE A2:1/50 A3:1/70				
								設計担当者				A - 23				
								一般建築士 No.215909 瀧分典之						一般建築士 No.265708 出口基樹		一般建築士 No.327069 奥田和彦



納戸		A面		B面		C面		D面											
備 考					NISSHIN SEKKEI 目新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹				Job Title 亀山南小学校区放課後児童クラブ建設工事		DATE 2019 - 08								
									Drawing Title 展開図02		SCALE A2:1/50 A3:1/70								
									設計担当者		A - 25								
									一級建築士 No.255708 出口基樹 一級建築士 No.265708 出口基樹 一級建築士 No.327089 奥田和彦 一級建築士 No.10496 多田弘程										



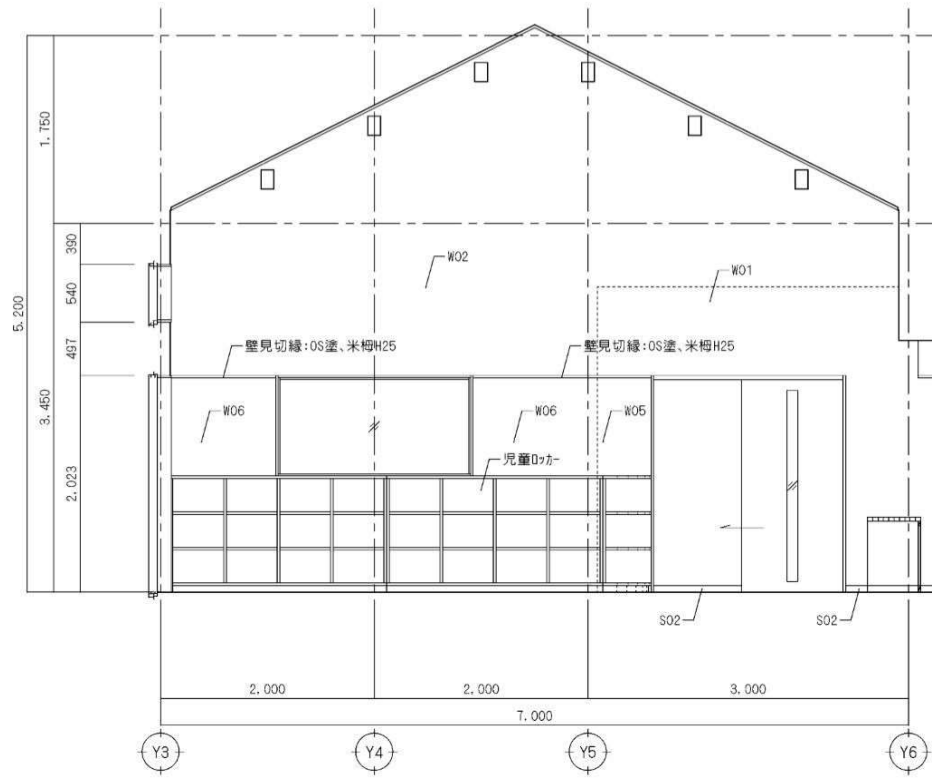
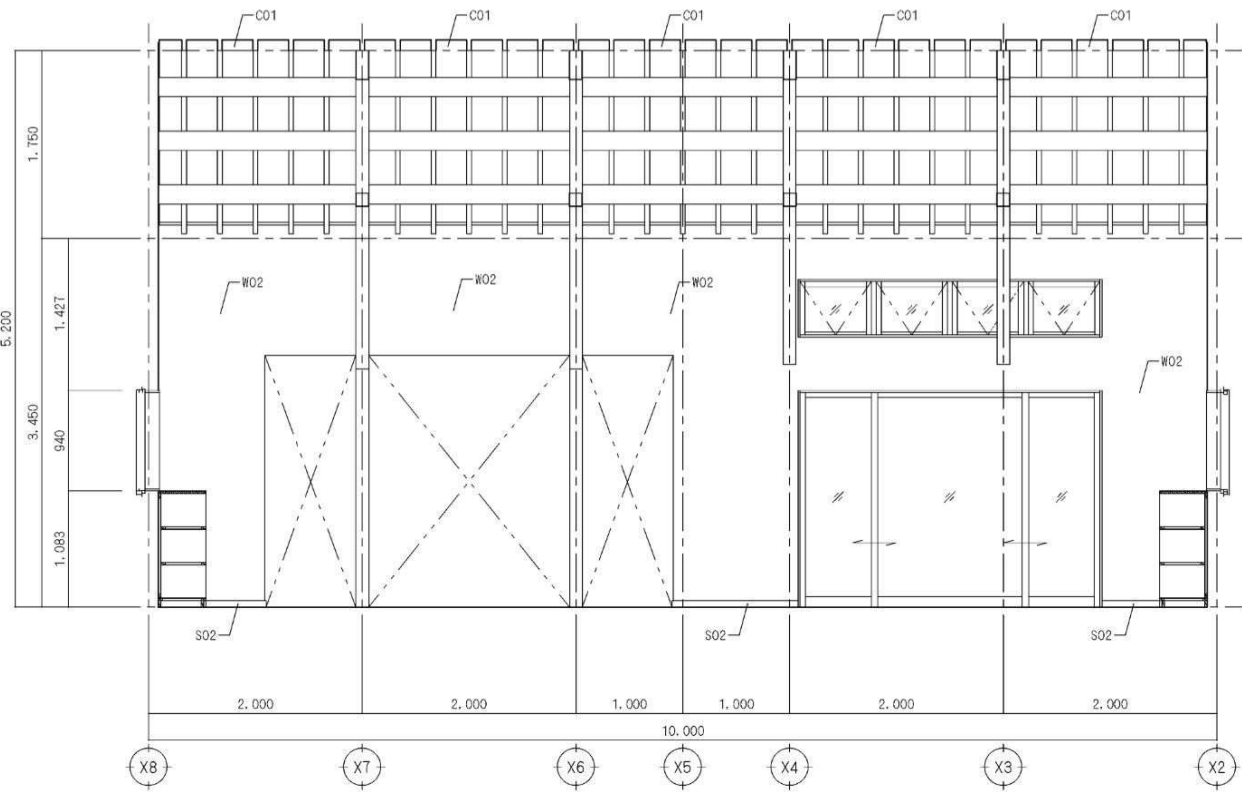
備 考	便所02		A面		B面		C面		D面		NISSHIN SEKKEI 日新設計株式会社 三重県知事登録第1-516号 一般建築士 No. 265706 出口基樹										Job Title		亀山南小学校区放課後児童クラブ建設工事										DATE		2019 - 08	
																					Drawing Title		展開図03										SCALE		A2: 1/50 A3: 1/70	
																							設計担当者													
																							一般建築士 No.219800 建築士 No.265706 建築士 No.10406 建築士 No.10406				一般建築士 No.265706 建築士 No.10406 建築士 No.10406				A - 26					



保育室

A面

B面

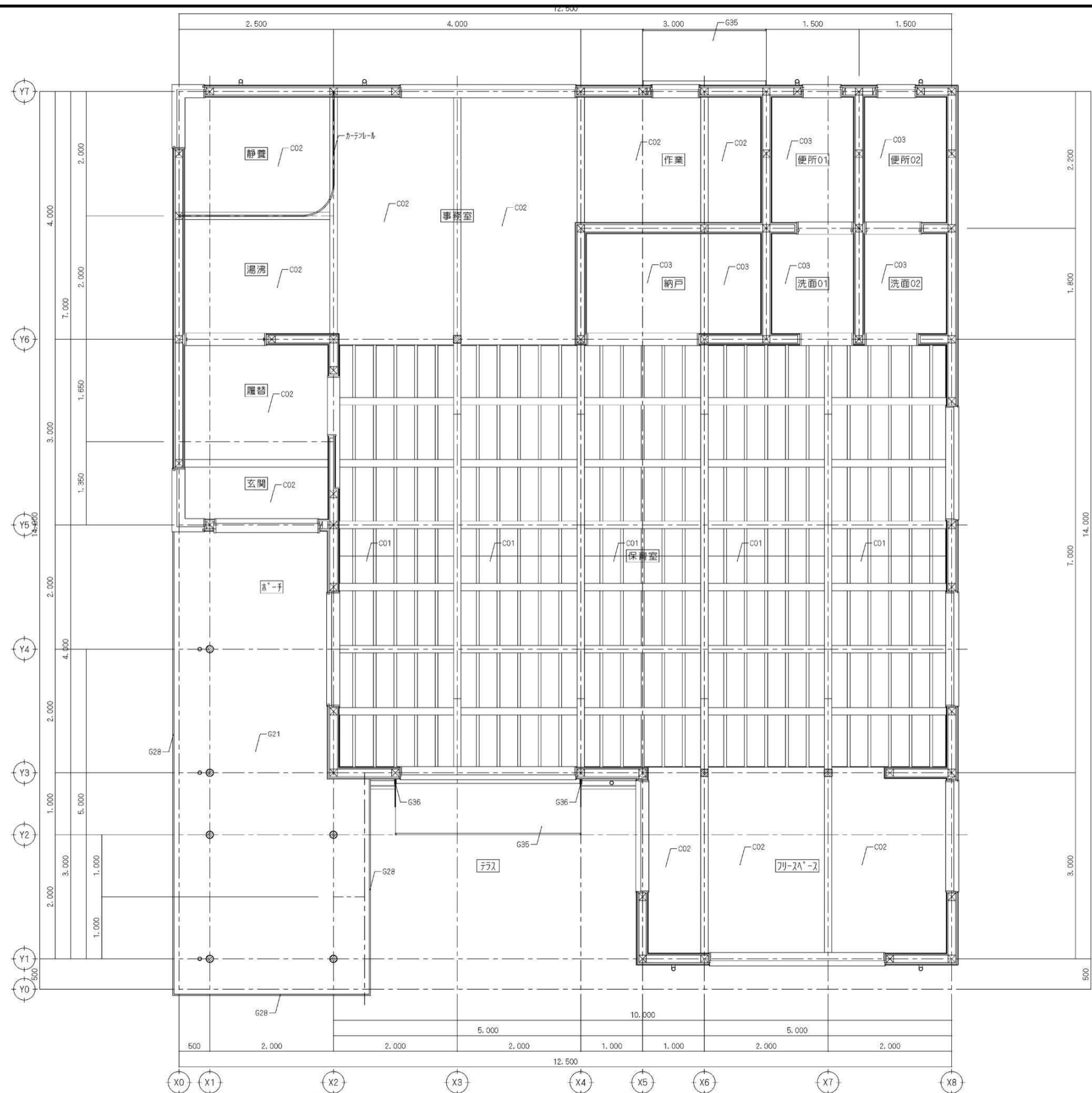


保育室

C面

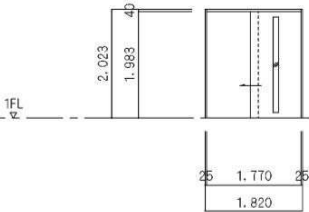
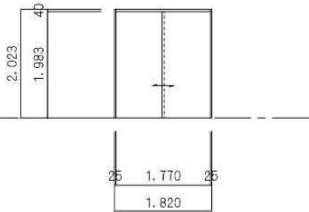
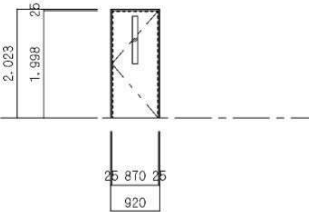
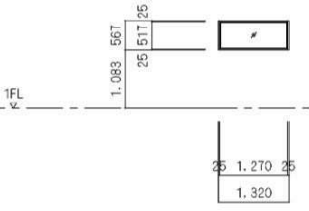
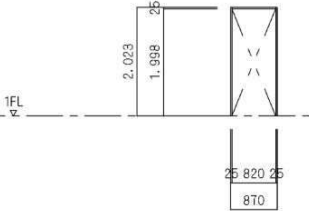
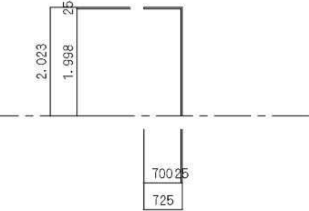
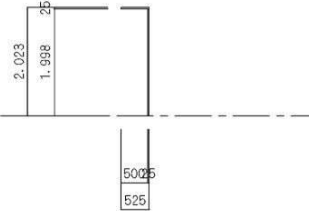
D面

備考		NISSHIN SEKKEI 目新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹	Job Title 亀山南小学校区放課後児童クラブ建設工事		DATE 2019 - 08	
			Drawing Title 展開図04		SCALE A2:1/50 A3:1/70	
			設計担当者			A-27
			一般建築士 No.215909 瀧分典之	一般建築士 No.265708 出口基樹	二級建築士 No.327069 奥田和彦	

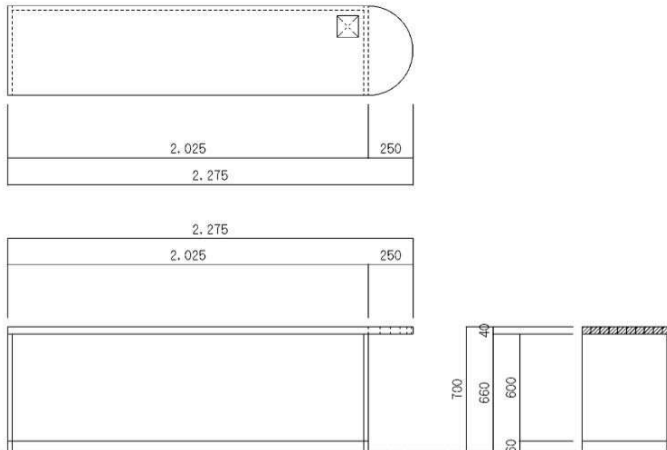
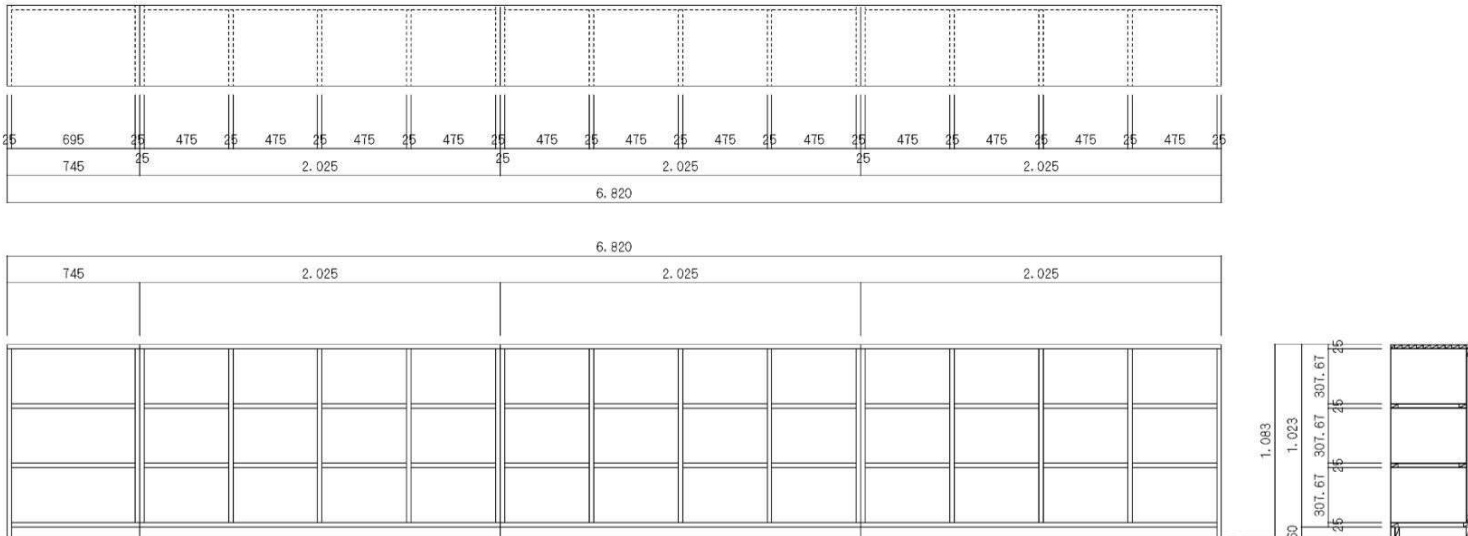
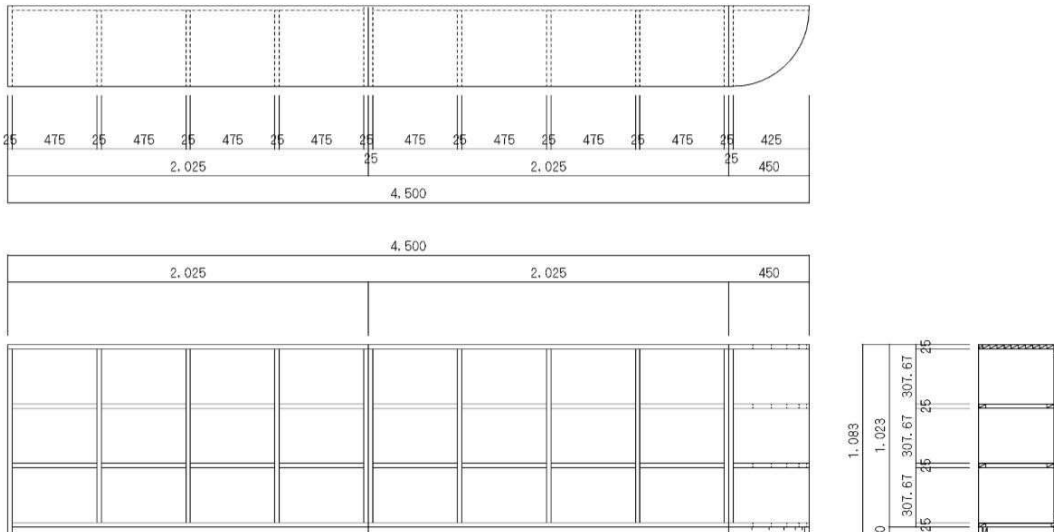
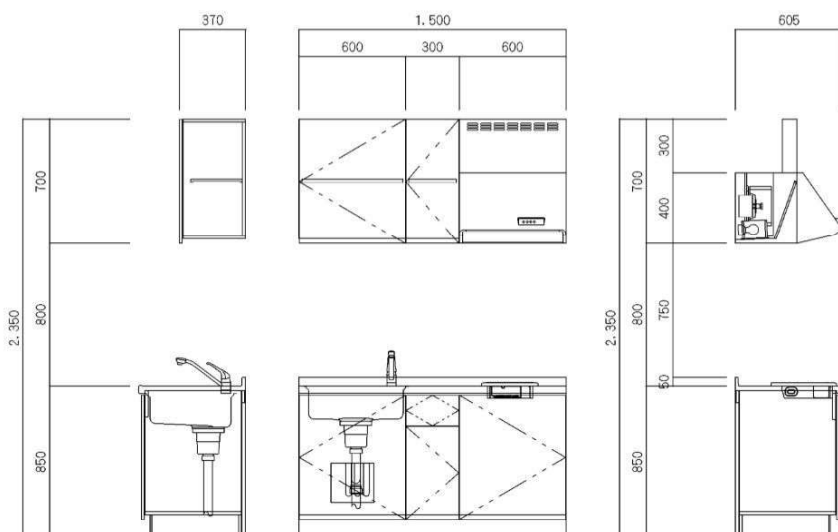
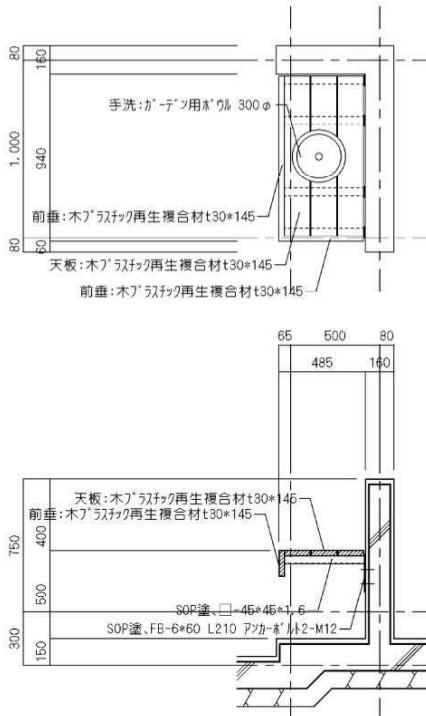


備考		NISSHIN SEKKEI 日新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹	Job Title 亀山南小学校区放課後児童クラブ建設工事		DATE 2019 - 08
			Drawing Title 天井伏図		SCALE A2:1/50 A3:1/70
			設計担当者		
			一般建築士 No.215909 瀬谷浩之	一般建築士 No.265708 出口基樹	二級建築士 No.10496 多田弘樹

建具表													
建具記号	室名・数量	AD 1		17所	AD 2		17所						
姿 図													
形 式	内法(外法)	3本引戸			片開戸								
枠見込	扉見込	152			80								
枠材質	扉材質	アルミカー(シルバー)			アルミカー(シルバー)								
金物・他		シリコン、ヒンジ、サムス、把手、収納手掛、付属金物一式			シルバー、ヒンジ、サムス、丁番、固定ロック、アゴ、サムス、付属金物一式								
ガラス		強化ガラスFL4			型板ガラスF4+A6+強化ガラスFL4								
備 考		LIXIL 玄関引戸k6シリーズ 木犀町k6同等品以上 額縁:OS塗、米柵T5*20			LIXIL デュアルPG 採風勝手口ドア同等品以上 額縁:OS塗、米柵132*20								
建具記号	室名・数量	AW 1		17所	AW 2		17所	AW 3		17所	AW 4		17所
姿 図													
形 式	内法(外法)	引違窓			引違窓			引違窓			引違窓		
枠見込	扉見込	80			80			80			80		
枠材質	扉材質	アルミカー(シルバー)			アルミカー(シルバー)			アルミカー(シルバー)			アルミカー(シルバー)		
金物・他		アルミ、戸車、サッシ、大型把手、網戸、付属金物一式			アルミ、戸車、サッシ、引き、網戸、付属金物一式			アルミ、戸車、サッシ、引き、網戸、付属金物一式			アルミ、戸車、サッシ、引き、網戸、付属金物一式		
ガラス		強化ガラスFL4+A6+強化ガラスFL4			強化ガラスFL4+A6+強化ガラスFL4			強化ガラスFL4+A6+強化ガラスFL4			強化ガラスFL4+A6+強化ガラスFL4		
備 考		LIXIL デュアルPG HKK同等品以上 額縁:OS塗、米柵132*20			LIXIL デュアルPG HKK同等品以上 額縁:OS塗、米柵132*20			LIXIL デュアルPG HKK同等品以上 額縁:OS塗、米柵132*20			LIXIL デュアルPG 同等品以上 額縁:OS塗、米柵132*20		
建具記号	室名・数量	AW 6		27所	AW 7		27所	AW 8		17所	AW 9		27所
姿 図													
形 式	内法(外法)	引違窓			縦仕出窓			嵌殺窓			嵌殺窓		
枠見込	扉見込	80			80			80			80		
枠材質	扉材質	アルミカー(シルバー)			アルミカー(シルバー)			アルミカー(シルバー)			アルミカー(シルバー)		
金物・他		アルミ、戸車、サッシ、引き、網戸、付属金物一式			ガラス、アルミ、サッシ、引き、網戸、付属金物一式			付属金物一式			付属金物一式		
ガラス		強化ガラスFL4+A6+強化ガラスFL4			型板ガラスF4+A6+強化ガラスFL4			強化ガラスFL4+A6+強化ガラスFL4			強化ガラスFL4+A6+強化ガラスFL4		
備 考		LIXIL デュアルPG 同等品以上 額縁:OS塗、米柵132*20			LIXIL デュアルPG 同等品以上 額縁:OS塗、米柵132*20			LIXIL デュアルPG 同等品以上 額縁:OS塗、米柵132*20			LIXIL デュアルPG 同等品以上 額縁:OS塗、米柵132*20		
建具記号	室名・数量	AW 10		17所									
姿 図													
形 式	内法(外法)	引違窓											
枠見込	扉見込	80											
枠材質	扉材質	アルミカー(シルバー)											
金物・他		排煙錠、サッシ、丁番、覆層ヒット、フック棒、付属金物一式											
ガラス		強化ガラスFL4+A6+強化ガラスFL4											
備 考		LIXIL デュアルPG 同等品以上 額縁:OS塗、米柵132*20											

建具表															
建具記号	室名・数量	WD 1		1ヶ所	WD 2		1ヶ所	WD 3		2ヶ所					
姿 図															
	形 式	内法(外法)	片引戸	1,770*1,983(1,820*2,023)	引違戸	1,770*1,983(1,820*2,023)	片開戸	870*1,983(920*2,023)							
	枠見込	扉見込	200	40	200	40	200	40							
	枠材質	扉材質	OS塗、米桐	OS塗、材合板75mm	OS塗、米桐	OS塗、材合板75mm	OS塗、米桐	OS塗、材合板75mm							
	金物・他	V型レール、戸車、引戸錠、裾込引手、J型戸当、指挟防止ﾌﾞﾚｰﾄﾞ			V型レール、戸車、裾込引手、J型戸当、指挟防止ﾌﾞﾚｰﾄﾞ			丁番、レール、ハッチ表示錠、スラック付ﾄﾞｱｸﾞｰﾄﾞ、戸当							
	ガラス	強化ｶﾞﾗｽFL4						型板ｶﾞﾗｽF4							
	備 考														
建具記号	室名・数量	WW 1		1ヶ所											
姿 図															
	形 式	内法(外法)	嵌殺窓	1,270*517(1,320*567)											
	枠見込	扉見込	200												
	枠材質	扉材質	OS塗、米桐												
	金物・他														
	ガラス	強化ｶﾞﾗｽFL4													
	備 考														
建具記号	室名・数量	WF 1		2ヶ所	WF 2		1ヶ所	WF 3		1ヶ所					
姿 図															
	形 式	内法(外法)	三方枠	820*1,998(870*2,023)	二方枠	700*1,998(725*2,023)	二方枠	500*1,998(525*2,023)							
	枠見込	扉見込	200		200		200								
	枠材質	扉材質	OS塗、米桐		OS塗、米桐		OS塗、米桐								
	金物・他														
	ガラス														
	備 考														

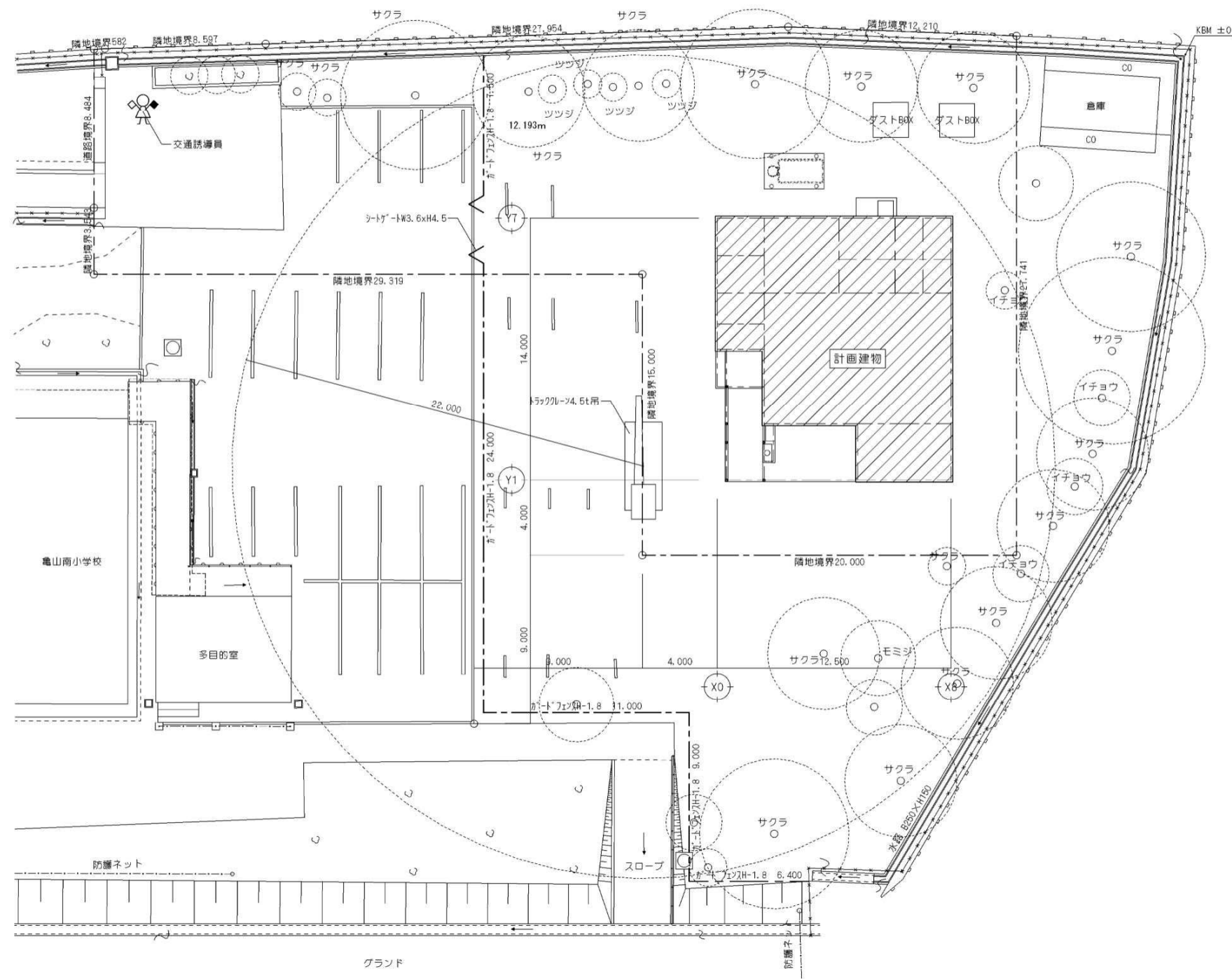
備 考		NISSHIN SEKKEI 目新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹	Job Title 亀山南小学校区放課後児童クラブ建設工事 Drawing Title 建具表02 設計担当 一級建築士 No.215909 瀧谷 勇之 一級建築士 No.265708 出口基樹 一級建築士 No.327069 奥田和彦 二級建築士 No.10496 多田弘樹	DATE 2019 - 08 SCALE A2:1/100 A3:1/140 A - 30

事務室 受付カウンター		1ヶ所	保育室 児童ロッカー		1ヶ所				
									
枠材	OS塗、珪合板75931		枠材	OS塗、珪合板75931					
建具			建具						
棚板			棚板	OS塗、珪合板75931					
金物			金物						
他	巾木:OS塗、米桐H60 天板:OS塗、米桐集成材t40 木口:薄板貼		他	巾木:OS塗、米桐H60 天板:OS塗、珪合板5781-3P 木口:薄板貼(枠材・棚板共)					
保育室 児童ロッカー			1ヶ所	湯沸 システムキッチン		1ヶ所	手洗 詳細図	1/30	
									
枠材	OS塗、珪合板75931		枠材						
建具			建具						
棚板	OS塗、珪合板75931、小口材		棚板						
金物			金物						
他	巾木:OS塗、米桐H60 天板:OS塗、珪合板5781-3P 木口:薄板貼(枠材・棚板共)		他	LIXIL サファニティ L1500 ステンレストップ 扉:B3シリ-ズ ハンドル取手 1口IHコンロガラストタイプ付 ウォッシュレットH700 同等品以上					
備考					NISSHIN SEKKEI 日新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹		Job Title 亀山南小学校区放課後児童クラブ建設工事		DATE 2019 - 08
			Drawing Title 家具詳細図、雑詳細図				SCALE A2:1/30 A3:1/42		
			設計担当者				A-31		
			一般建築士 No.215909 瀧分典之	一般建築士 No.265708 出口基樹					
			一般建築士 No.327069 奥田和彦	一般建築士 No.10496 多田弘樹					



撤去リスト		
記号	名称・規格・形状	
Ⓐ	縁石120×120 L1300~2300	参考数量：0.15m3
Ⓑ	溶融区画線W120	参考数量：12.46m (15cm換算)
Ⓒ	低木 H1.0×W1.0	参考数量： 87所
Ⓓ	中木 H3.0×C0.3×W3.0	参考数量： 137所
Ⓔ	高木 H5.0×C0.5×W5.0	参考数量： 37所
Ⓕ	高木 H6.0×C0.6×W6.0	参考数量： 37所

[illegible]



備考		NISSHIN SEKKEI 日新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹	Job Title 亀山南小学校区放課後児童クラブ建設工事 DATE 2019 - 08			
			Drawing Title 仮設計画図 SCALE A2:1/200 A3:1/280			
			設計担当者 一般建築士 No.215909 齋分典之 一般建築士 No.265708 出口基樹 一般建築士 No.327069 奥田和彦 二級建築士 No. 10496 多田弘樹			
			A - 34			

總則

1. 2 優先順位
- (1) 設計図書で配筋方法に相違がある場合の優先順位は以下のとおりとする。
1. 建築工事特記仕様書（構造関係）
2. 図面
- 2-1 下配 2-2 以上の図面
- 2-2 構造関係共通図（配筋標準図、鉄骨標準図）
3. 国土交通省大臣官庁官庁各部制定「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）」（平成28年版）」

1. 4 用語の定義
- (1) 設計図とは、建築構造図のうち特記仕様書、構造関係共通図以外の図面をいう。
- (2) 異形鉄筋の径(本文、図、表において「D、d」で示す)は、呼び名に用いた数値とする。
- (3) 長さ、厚さ等の単位は、特記なき限りmmとする。

- | 径
区分 | D 10 | D 13 | D 16 | D 19 | D 22 | D 25 | D 29 | D 32 |
|---------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 建 築 | ○ | × | ⊘ | ◯ | ◯ | ⊙ | ⊗ | ⊕ |

記 号	説 明	記 号	説 明
	スラブの配筋種別		杭の位置
	スラブ厚さ		試験杭の位置
	階段の配筋種別		打増しの範囲
	土間コンクリート		スラブ開口
	コンクリートブロック壁（ＣＢ壁）		ボーリング位置
	梁・スラブの上がり下がりの範囲	(±)	FLからの上がり下がり
ER○○ EKw○○ ERw○○	耐力壁の種別		

区分 \ 怪	50	75	100	125	150	175	200	225	250	275	300	325	350	375	400	
建 筑	⊙	⊗	⊕	⊖	⊗	⊗	⊕	⊖	⊗	⊗	⊕	⊖	⊗	⊗	⊕	

管名	銅管	溶融亜鉛めっき鋼板	硬質塩化ビニル管（薄肉管）	つば付き銅管（黒管）
記号（建築用）	SP（白管）	GA	VU	RS

区分	径	M12	M16	M20	M22	M24
高力ボルト (F10T, S10T)		○	Φ	Φ	Φ	Φ
溶剤亜鉛めっき高力ボルト (F8T相当)		／	+	+	✱	✱

区分	M12	M16	M20	M22	M24
普通ボルト	○	Φ	Φ	Φ	Φ

溶 接 手	完全溶込み溶接	突合わせ継手	記号
		T型継手	B
		カド継手	T
			L
	隅肉溶接		F
溶 接 面	部分溶込み溶接		P
	フレア溶接		F L
	片面溶接		1
	両面溶接		2

区 分	補助記号
側 面 溶 接	△
全 周 溶 接	○
全 周 側 面 溶 接	△
断面溶接の長さ及び間隔	L - P

図1 溶接記号の記載例

構-
總
則

2. 構造設計条件等

項 目	備 註
一、	
二、	
三、	
四、	
五、	
六、	
七、	
八、	
九、	
十、	
十一、	
十二、	
十三、	
十四、	
十五、	
十六、	
十七、	
十八、	
十九、	
二十、	
二十一、	
二十二、	
二十三、	
二十四、	
二十五、	
二十六、	
二十七、	
二十八、	
二十九、	
三十、	
三十一、	
三十二、	
三十三、	
三十四、	
三十五、	
三十六、	
三十七、	
三十八、	
三十九、	
四十、	
四十一、	
四十二、	
四十三、	
四十四、	
四十五、	
四十六、	
四十七、	
四十八、	
四十九、	
五十、	
五十一、	
五十二、	
五十三、	
五十四、	
五十五、	
五十六、	
五十七、	
五十八、	
五十九、	
六十、	
六十一、	
六十二、	
六十三、	
六十四、	
六十五、	
六十六、	
六十七、	
六十八、	
六十九、	
七十、	
七十一、	
七十二、	
七十三、	
七十四、	
七十五、	
七十六、	
七十七、	
七十八、	
七十九、	
八十、	
八十一、	
八十二、	
八十三、	
八十四、	
八十五、	
八十六、	
八十七、	
八十八、	
八十九、	
九十、	
九十一、	
九十二、	
九十三、	
九十四、	
九十五、	
九十六、	
九十七、	
九十八、	
九十九、	
一百、	

建物の概要		備考
工事名称	龜山南小学校区放課後児童クラブ建設工事	
工事場所	龜山市天神三丁目番25号	
延べ面積	(144.90) m ²	
建築面積	(156.50) m ²	
階数	地上 (1) 階 地下 () 階 塔屋 () 階	階数に算入しない階 ○ 無し ・ 有り ()
高さ関係	高さ (5.75) m 軒高 (3.75) m	
工事種別	○ 新築 ・ 増築 ・ 改築 ・ 移転 ・ 大規模の修繕 ・ 大規模の模様替	

構造概要				備考
構造識別	地上	()階～()階(木造)	地下	()階～()階()造
		()階～()階()造		()階～()階()造
架構形式	X方向	筋交	構造	
	Y方向	筋交	構造	
取寄構造方式	☐ 取寄構造 ・ 相対接 ☐ 免震構造 (免震層の位置 ・ 基礎下免振 ・ 中間層免振 () 階)			
基礎方式	☐ 固定基礎 (・ 独立 ・ 連続) ☐ べた			
	☐ 杭基礎 (・ 場所打ちコンクリート杭 ・ 既製コンクリート杭)			
	☐ 面周構造 鋼管杭			
基礎安全性能	☐ Ⅰ類 (1.5) ・ ☐ Ⅱ類 (1.25) ・ ☐ Ⅲ類 (1.0)			

	X方向	Y方向	備考
許容応力設計算（各第22条各号と各第62条の4）	【ルート1】		X方向、Y方向の適用する 計算法に○を記載する
許容応力変形計算	【ルート2】		
疲労許容力設計算	【ルート3】		
限界耐力計算			
その他の計算法（ ）			
特別な検証法（研究開発等特許による）			
太田顕定（固定歯輪）			
指定性能評価機関（ ）			
評価 ・ 高層評価 ・ 炭素評価 ・ その他 （評価番号）			

			備考	
地震力	設計用一次振周期	() 秒		
	地震地価係数 (Z)	$Z = \cdot 1.0 \cdot 0.9 \cdot 0.8 \cdot 0.7$		
	地震の種別	第 () 種地震 $T = ()$ 秒		
	標準せん断力係数	X方向	Y方向	
	一次設計	$C_{sa} = ()$	$C_{sa} = ()$	
圧入力 (欄行名第7条)	二次設計	$C_{sa} = ()$	$C_{sa} = ()$	
	地表面地層区分	基準速度 (Vo)	速度圧 (q)	
圧入力 (欄行名第8条の4)	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	() m/s		
	地表面地層区分	基準速度 (Vo)	平均速度圧 (q)	
積載荷重	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	() m/s		
	区域	・ 多層区域 ・ 多層区域以外		
	設計直線積載量	() cm		
	単位積載量	() N/cm		
	曲線積載量の低減	・ 低減する ・ 低減しない		

※工事着手前に当該敷地内で()図に示す地盤調査を行う
調査内容(既往調査内容含む)

- スウェーデン式サウンディング試験
- ・オランダ式二重管コーン貫入試験
- ・

- ・土質試験
 - ・物理的性質試験
 - (・ 土粒子密度試験 ・ 含水比試験 ・ 粒度試験 ・ 液性限界、塑性限界試験
 ・ 細粒分含有率試験 ・ 湿潤密度試験)
 - ・力学的性質試験
 - (・ 一軸圧縮試験 ・ 圧密試験 ・ 直接せん断試験 ・ 三軸圧縮試験
 ・ 振動三軸試験 ・ 中空ねじりせん断試験)
 - ・現場透水試験
 - ・孔内水平載可試験
 - ・弾性波速度検層
 - ・常時振動測定
 - ・平板載荷試験

- ・有り
範囲 ・ 工法 ・ 仕様 ・ 計測 ・ 試験等
※図示による()
・無し

構-3
あ
ら

- | | |
|-----|---------------------|
| 備-4 | ① コンクリートの単位
水量測定 |
|-----|---------------------|

[illegible]

- ・くいの形すれを考慮した検討
 - 許容許差 ()
 - あらかじめの検討範囲
 - ※図示による ()
- ・小はりの位置の変更を見込んだ大はり等の検討
 - 位置の変動寸法 ()
 - あらかじめの検討範囲
 - ※図示による ()
- ・大きな変更を見込んだスラブ等の検討 (屋根床等含む)
 - 許容される大きさ、荷重の条件 ()
 - あらかじめの検討範囲
 - ※図示による ()
- ・はり貫通孔の大きさや位置の変更を見込んだ検討
 - 大きさに変動寸法 ()
 - 位置の変動寸法 ()
 - あらかじめの検討範囲
 - ※図示による ()
- ・壁開口の位置の変更を見込んだ検討
 - 開口の移動範囲 ()
 - ただし構造計算及びモデル化において耐力壁の剛性・耐力が変わらず、荷重が増加しない移動範囲に限る
 - あらかじめの検討範囲
 - ※図示による ()
- ・スラブの開口及び段差の変更を見込んだ検討
 - 開口の移動範囲 ()
 - ただし構造計算及びモデル化においてスラブの断面及び配筋、開口補強が変わらず、荷重が増加しない範囲に限る
 - あらかじめの検討範囲
 - ※図示による ()
- ・間柱の位置の変更を見込んだ検討
 - 位置の変動寸法 ()
 - あらかじめの検討範囲
 - ※図示による ()

- (1) 単位水量の測定は、150℃以上及び以下に達する品質の異常が認められた時に実施する。
- (2) 単位水量の上昇時は、標準仕様書 3.2(2)(ii)による。
- (3) 単位水量の管理目標値は次の通りとする。施工による。
- ① 測定した単位水量が、配合設計書中の設計値（以下、「設計値」という。）±15kg/m³の範囲にある場合はそのままで好す。
 - ② 測定した単位水量が設計値±15を越え±20kg/m³の範囲にある場合は、その運搬車の生コンが打設より、水量変動の原因を調査し、生コン製造者に改善を指示する。その後、設計値±15kg/m³以内に定するまで、運搬車の3台毎に1回、単位水量の測定を行う。
 - ③ 測定した単位水量が設計値±20を越える場合は、その運搬車を打ち止めに待ち合わせる。また、水量変動の原因を調査し、生コン製造者に改善を指示する。その後、単位水量が設計値±20kg/m³以内になるまで全運搬車の測定を行い、更に設計値±15kg/m³以内に定するまで、生コンの3台毎に1回、単位水量の測定を行う。
 - ④ 3) の不適合生コンを確実に持ち帰ったことを確認する。
- 単位水量管理についての記録を書面（配合設計書、製造管理記録、打ち込み時の外気温、生コン打込み温度等）と写真により提出する。
- (4) 単位水量の測定方法は、高湿度高熱乾燥法（電子レンジ法）、アメコ法又は静電容量測定法による。また、試験機関は該生コン製造所に依頼する。

日新設計株式会社

三番県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹

亀山南小学校区放課後児童クラブ建設工事

構造関係共通事項（構造関係共通事項）

--	--	--	--	--

一、般、理、學、士	一、般、理、學、士	一、般、理、學、士
No. 265700	No. 327093	No. 10698

2019 - 08

SCALE

No Scale

6-01

構造関係共通事項（配筋標準図）

1. 1 鉄筋の加工

鉄筋の折曲げ内法直径及びその使用箇所は、表1.1を標準とする。

表1.1 鉄筋の折曲げ内法直径		折曲げ内法直径(D)		
折曲げ 角度	折 曲 げ 回	SD295A SD295B、SD345		SD390
		D16 以下	D19 ～D38	D19 ～D38
180°		3d以上	4d以上	5d以上
135°				
90°				
135° 及び 90° (幅止め筋)				

- (注) 1. 片持スラブ先端、壁筋の自由端側の先端で90° フックまたは135° フックを用いる場合は、余長を4d以上とする。
2. 90° 未満の折曲げの内法直径は特記による。

2. 1 異形鉄筋の末端部

次の部分に使用する異形鉄筋の末端部にはフックを付ける。

- (1) 柱及び梁（基礎梁を除く）の出隅部



図2.1 末端部にフックを必要とする出隅部の鉄筋（●印）

- (2) 煙突の鉄筋（壁の一部となる場合を含む）
(3) 杭基礎のベース筋
(4) 帯筋、あばら筋及び幅止め筋

3. 1 継手及び定着

- (a) 鉄筋の重ね継手

- (1) 径が異なる鉄筋の重ね継手の長さは、細い鉄筋の径による。
(2) 鉄筋の重ね継手の長さは、表3.1による。

表3.1 鉄筋の重ね継手の長さ			
鉄筋の種類	コンクリートの設計基準強度 F _c (N/mm ²)	L ₁ (フックなし)	L _{1N} (フックあり)
SD295A SD295B	18	45d	35d
	21	40d	30d
	24、27	35d	25d
	30、33、36	35d	25d
SD345	18	50d	35d
	21	45d	30d
	24、27	40d	30d
	30、33、36	35d	25d
SD390	21	60d	35d
	24、27	45d	35d
	30、33、36	40d	30d

- (注) 1. L₁、L_{1N}：フックなし重ね継手の長さ及びフックあり重ね継手の長さ
2. フックありの場合のL_{1N}は、図3.1に示すようにフック部分 **I** を含まない。
3. 軽量コンクリートの場合は、表の値に5 dを加えたものとする。

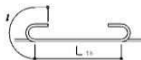


図3.1 フックありの場合の重ね継手の長さ

- (3) 鉄筋の重ね継手の長さとは、フックありなしにかかわらず4 0 d 以上（軽量骨材を使用する場合は5 0 d 以上）と表3.1の重ね継手の長さのうち大きい値とする。

- (4) 隣り合う継手の位置は、表3.2による。

ただし、壁の場合及びスラブ筋でD 1 6以下の場合は除く。

表3.2 隣り合う継手の位置

重ね継手	フックありの場合	L _{1N}	
		a	a
フックなしの場合		a = 0.5 L _{1N}	a = 0.5 L ₁
		a	a
溶接 溶接継手	—	圧接継手・溶接継手	a ≥ 400mm
機械式 継手	—	カプラー	a ≥ 400mm、かつ、a ≥ (b / 40) mm

- (b) 鉄筋の定着

- (1) 鉄筋の定着の長さは、表3.3及び図3.2による。

表3.3 鉄筋の定着の長さ		直線定着の長さ		フックあり定着の長さ	
鉄筋の種類	コンクリートの設計基準強度 F _c (N/mm ²)	L ₁	L ₁	L _{1N}	L _{1N}
SD295A SD295B	18	45d	40d	35d	30d
	21	40d	35d	30d	25d
	24、27	35d	30d	25d	20d
	30、33、36	35d	30d	25d	20d
SD345	18	50d	40d	35d	30d
	21	45d	35d	30d	25d
	24、27	40d	35d	30d	25d
	30、33、36	35d	30d	25d	20d
SD390	21	50d	40d	35d	30d
	24、27	45d	40d	35d	30d
	30、33、36	40d	35d	30d	25d

- (注) 1. L₁、L_{1N}：2. 以外の直線定着の長さ及びフックあり定着の長さ。
2. L₁、L_{1N}：割製部等のおそれのない箇所への直線定着の長さ及びフックあり定着の長さ。
3. L₁：小梁及びスラブの下端筋の直線定着の長さ。（基礎・耐圧スラブ及びこれを受ける小梁は除く）
なお、片持小梁及び片持スラブの場合は、20d及び10dを25d以上とする。
4. L_{1N}：小梁の下端筋のフックあり定着の長さ。
5. フックあり定着の場合は、図3.2に示すようにフック部分 **I** を含まない。また、中間部での折曲げは行わない。
6. 軽量コンクリートの場合は、表の値に5 dを加えたものとする。

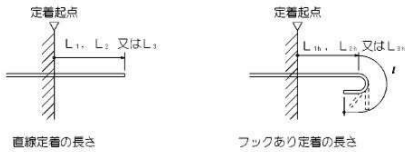


図3.2 直線定着の長さ及びフックあり定着の長さ

- (2) 梁主筋の柱内折曲げ定着又は小梁及びスラブの上端筋の梁内折曲げ定着の方法は、図3.3により、次の(i)。(ii)及び(iii)をすべて満足するものとする。
(i) 全長は表3.3に示す直線定着の長さ以上
(ii) 余長は8 d以上
(iii) 仕口面から鉄筋外面までの投影定着長さは表3.4に示す長さとする。ただし、梁主筋の柱内定着においては、原則として、柱せいの3/4倍以上とする。

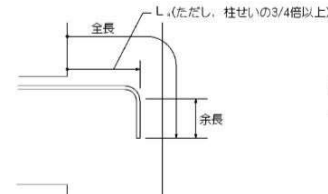


図3.3 折曲げ定着の方法

表3.4 鉄筋の投影定着長さ

鉄筋の種類	コンクリートの設計基準強度 F _c (N/mm ²)	L ₁	L ₁
SD295A SD295B	18	20d	15d
	21	15d	15d
	24、27	15d	15d
	30、33、36	15d	15d
SD345	18	20d	20d
	21	20d	20d
	24、27	20d	15d
	30、33、36	15d	15d
SD390	21	20d	20d
	24、27	20d	20d
	30、33、36	20d	15d

- (注) 1. L₁：梁主筋の柱内折曲げ定着の投影定着長さ。（基礎梁、片持ち梁及び片持ちスラブを含む。）
2. L₁：小梁及びスラブの上端筋の梁内折曲げ定着の投影定着長さ。（片持ち小梁及び片持ちスラブを除く。）
3. 軽量コンクリートの場合は、表の値に5 dを加えたものとする。

- (3) 溶接金網の継手及び定着は、図3.4による。

なお、L₁は表3.1に、L₁及びL₁は表3.3による。

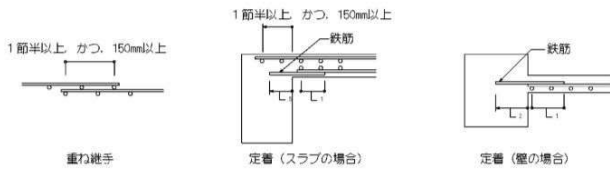


図3.4 溶接金網の継手及び定着

- (4) スパイラル筋の継手及び定着は、図3.5による。

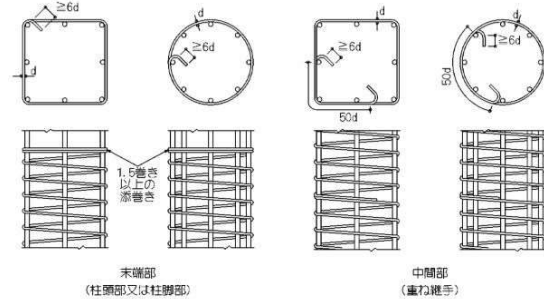


図3.5 スパイラル筋の継手及び定着

4. 1 最小かぶり厚さ

- (a) 鉄筋及び溶接金網の最小かぶり厚さは、表4.1による。
ただし、柱及び梁の主筋にD 2 9以上を使用する場合は、主筋のかぶり厚さを径の1.5倍以上確保するように最小かぶり厚さを定める。

表4.1 鉄筋及び溶接金網の最小かぶり厚さ（単位：mm）					
構造部分の種類			最小かぶり厚さ		
土に接しない部分	スラブ、耐力壁以外の壁	柱、梁、耐力壁	仕上がりあり	20	
			仕上がりなし	30	
		屋内	仕上がりあり	30	
			仕上がりなし	30	
			屋外	仕上がりあり	30
				仕上がりなし	40
土に接する部分	擁壁、耐力スラブ		40		
	柱、梁、スラブ、壁		*40		
	基礎、擁壁、耐圧スラブ		60		
煙突等高熱を受ける部分			60		

- (注) 1. *印のかぶり厚さは、普通コンクリートに適用し、軽量コンクリートの場合は特記による。
2. 「仕上がりあり」とは、モルタル塗り等の仕上がりのあるものとし、鉄筋の耐久柱上有効でない仕上がり（仕上がり塗材、塗装等）のものを除く。
3. スラブ、梁、基礎及び擁壁で、直接土に接する部分のかぶり厚さには、捨コンクリートの厚さを含まない。
4. 杭基礎の場合のかぶり厚さは、杭先端からとする。
5. 損害を受けるおそれのある部分等、耐久柱上不利な箇所は、特記による。

- (b) 柱、梁等の鉄筋の加工に用いるかぶり厚さは、最小かぶり厚さに1 0 mmを加えた数値を標準とする。

- (c) 鉄筋組立後のかぶり厚さは、最小かぶり厚さ以上とする。

- (d) 鉄筋相互のあきは図4.1により、次の値のうち最大のもの以上とする。

- (1) 相骨材の最大寸法の1.25倍
(2) 2 5 mm
(3) 隣り合う鉄筋の平均径（呼び名の数値）1.5倍



図4.1 鉄筋相互のあき

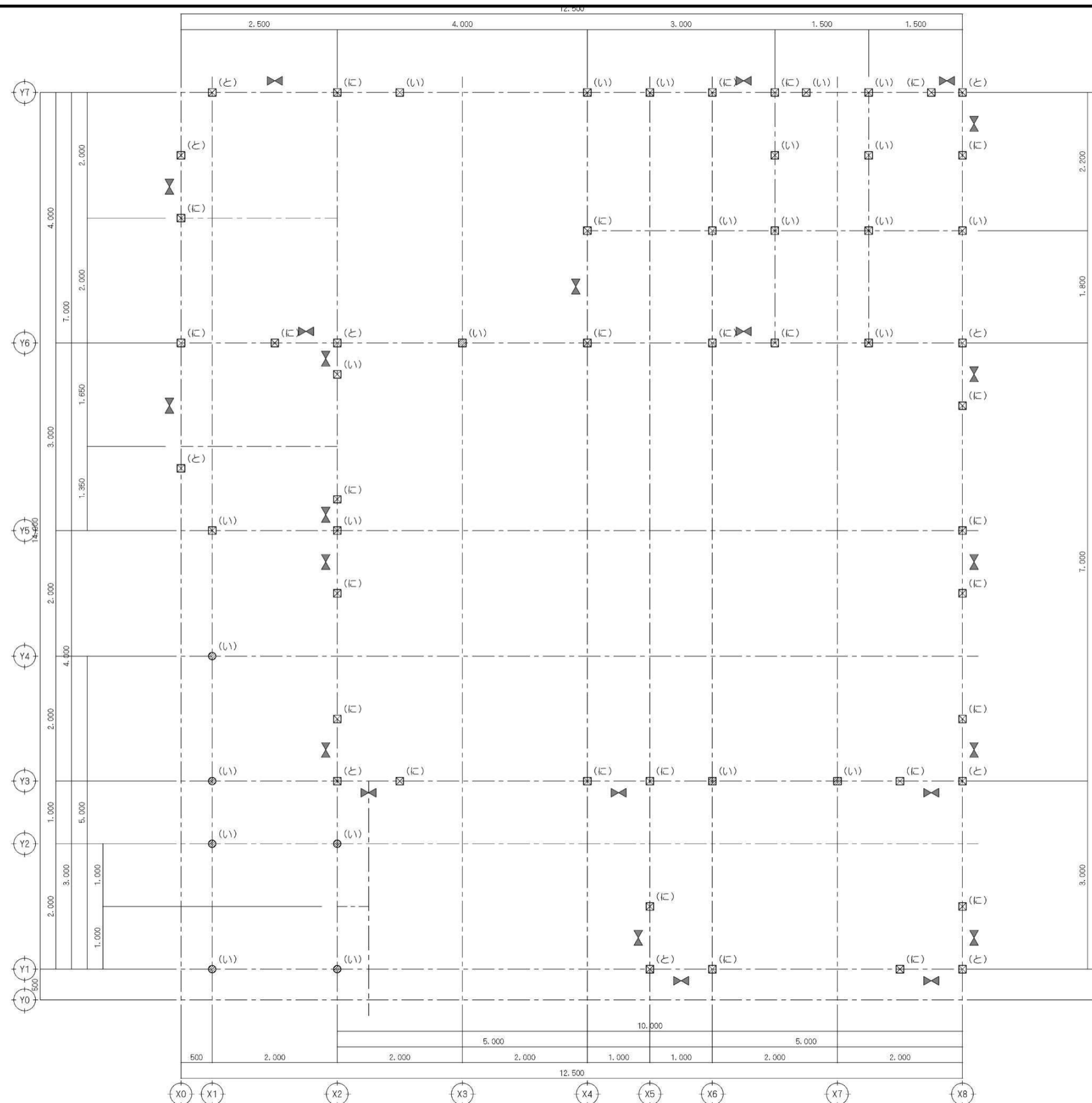
- (e) 鉄骨鉄筋コンクリート造の場合、主筋と平行する鉄骨とのあきは(d)による。

- (f) 貫通孔に接する鉄筋のかぶり厚さは(e)による。

備考	

Job Title	亀山南小学校区放課後児童クラブ建設工事	DATE	2019 - 08
Drawing Title	構造関係共通事項（配筋標準図その1）	SCALE	No Scale
設計担当者		S-02	
一般建築士 No.215909 瀧分典之	一般建築士 No.265708 出口基樹	一般建築士 No.327069 島田和彦	二級建築士 No.10496 多田弘樹

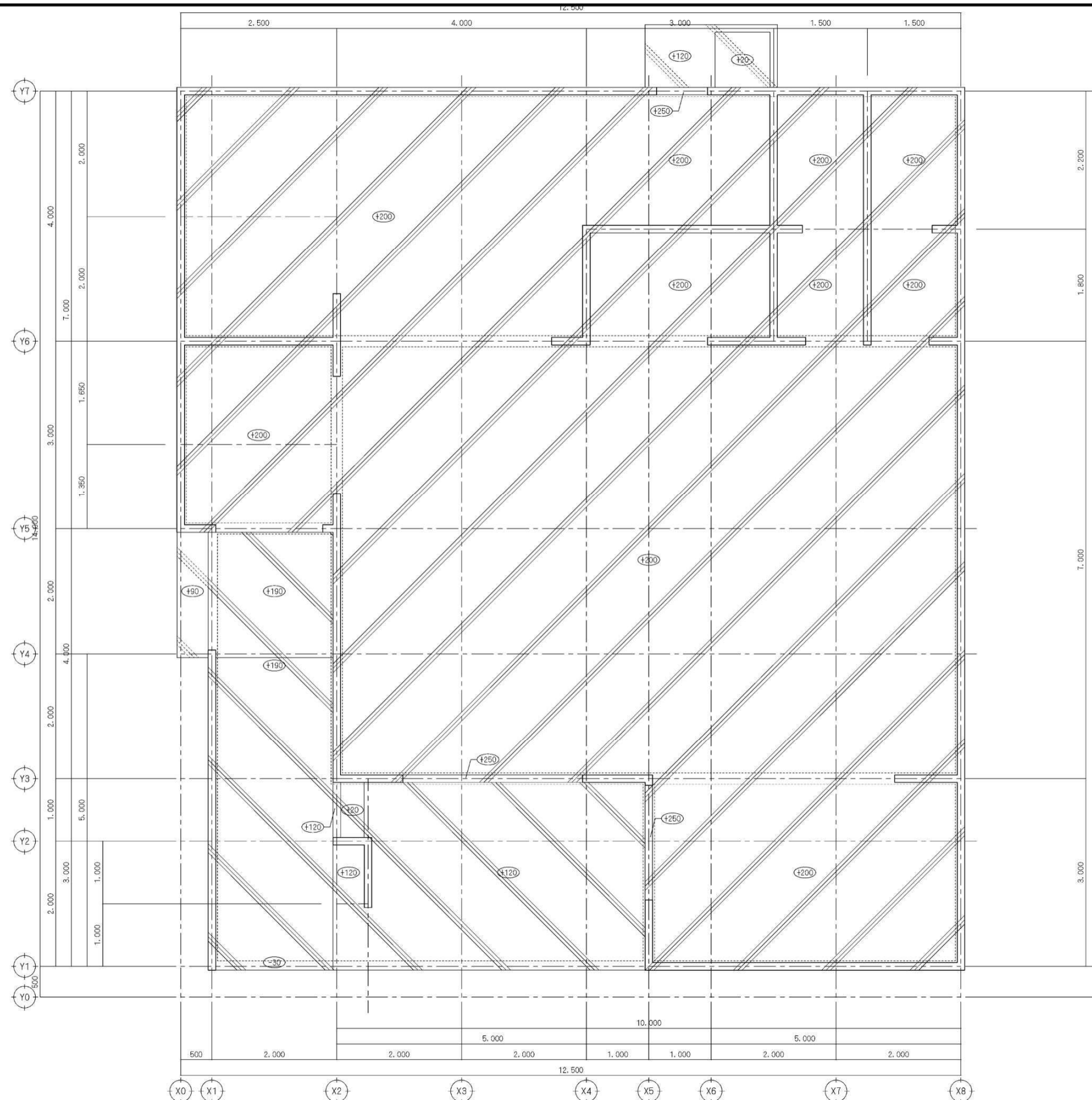
接合金物標準図（平成12年 建設省告示 第1460号）										特記：使用金物は、日本住宅・木材技術センターのZマーク金物相当品とする。 下図は告示による表記であり、メーカー仕様による該当品の使用も可とする。																													
(い)		短ばさし、かすがい打ち		短期許容耐力 1.62KN		(ろ)		長ばさし込み柱打ち		短期許容耐力 3.81KN		(る)		かど金物（CP-L）ZN65-5本x2		短期許容耐力 3.38KN		(は)		かど金物（CP-T）ZN65-5本x2		短期許容耐力 5.07KN		(は)		山形プレート（VP）ZN50-8本		短期許容耐力 5.88KN											
(に)		短ざく金物（M12-2本）		短期許容耐力 7.50KN		(に)		羽子板ボルト（M12）		短期許容耐力 7.50KN		(ほ)		短ざく金物（M12-2本+ZS50-3本）		短期許容耐力 8.50KN		(ほ)		羽子板ボルト（M12+ZS50）		短期許容耐力 8.50KN																	
(へ)		ホールダウン金物（HD-B10）		短期許容耐力 10.0KN		(と)		ホールダウン金物（HD-B15）		短期許容耐力 15.0KN		(ち)		ホールダウン金物（HD-B20）		短期許容耐力 20.0KN		(り)		ホールダウン金物（HD-B25）		短期許容耐力 25.0KN		(ぬ)		ホールダウン金物（HD-B15）を2枚		短期許容耐力 30.0KN											
※座金付ボルトが2階の柱等と干渉する場合は、偏芯座金付ボルトを使用のこと。										※座金付ボルトが2階の柱等と干渉する場合は、偏芯座金付ボルトを使用のこと。										※座金付ボルトが2階の柱等と干渉する場合は、偏芯座金付ボルトを使用のこと。										※座金付ボルトが2階の柱等と干渉する場合は、偏芯座金付ボルトを使用のこと。									
備 考										NISSHIN SEKKEI 目新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹										Job Title 亀山南小学校区放課後児童クラブ建設工事										DATE 2019 - 08									
																				Drawing Title 接合金物標準図										SCALE No Scale									
																				設計担当者																			
																				一般建築士 No.215909 瀧分典之		一般建築士 No.265708 出口基樹		一般建築士 No.327069 島田和彦		一般建築士 No.10496 多田弘樹						S-03							



- 柱 : 120*120
- 化粧柱 : 120*120
- 化粧柱 : 120φ
- 筋交 : 45*90材掛



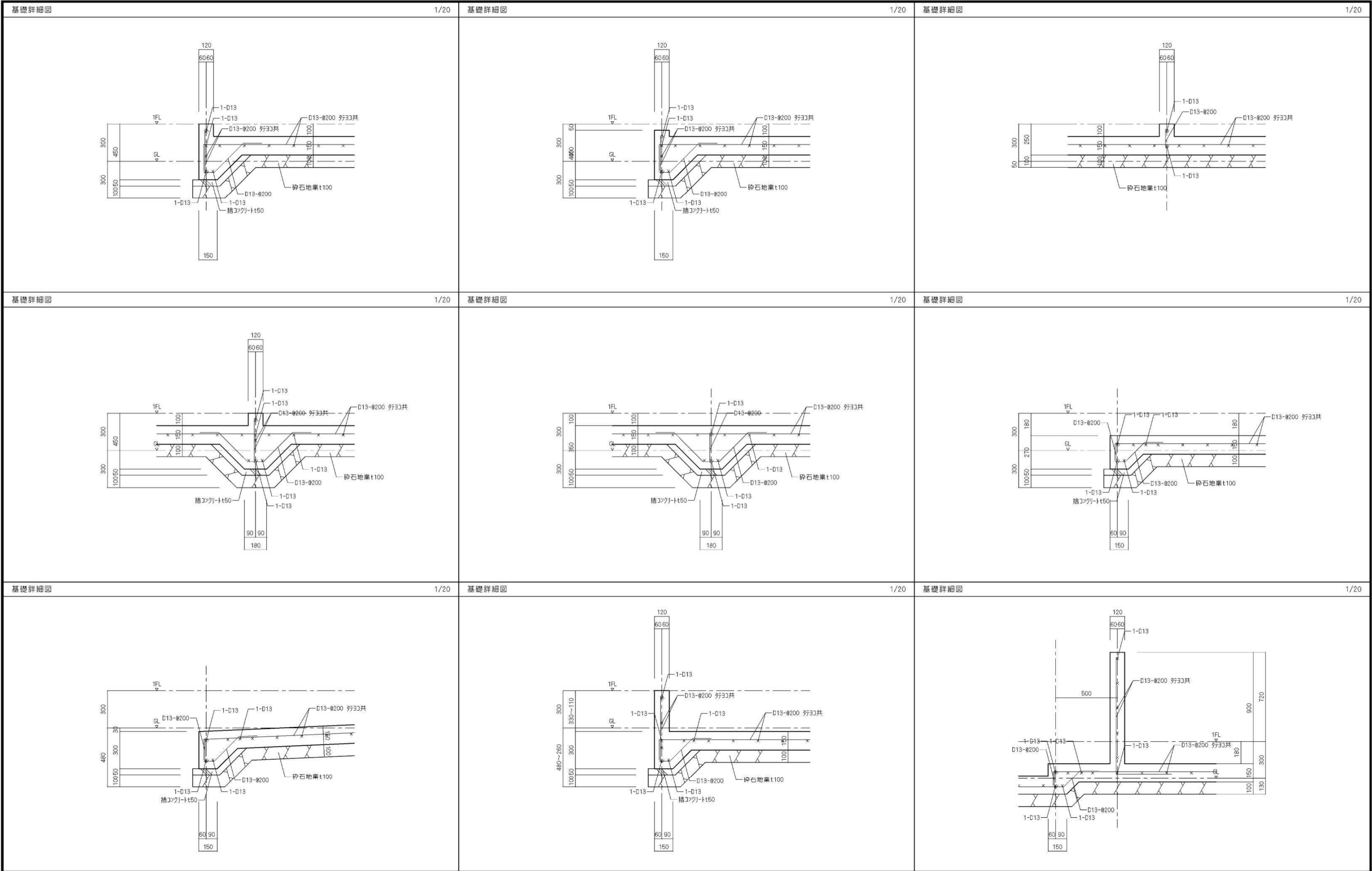
備考		NISSHIN SEKKEI 目新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹	Job Title 亀山南小学校区放課後児童クラブ建設工事				DATE 2019 - 08	
			Drawing Title 接合金物配置図				SCALE A2:1/50 A3:1/70	
			設計担当者				S - 04	
			一般建築士 No.215909 瀬谷浩之	一般建築士 No.265708 出口基樹	一般建築士 No.327069 奥田和彦	一般建築士 No.10496 多田弘樹		

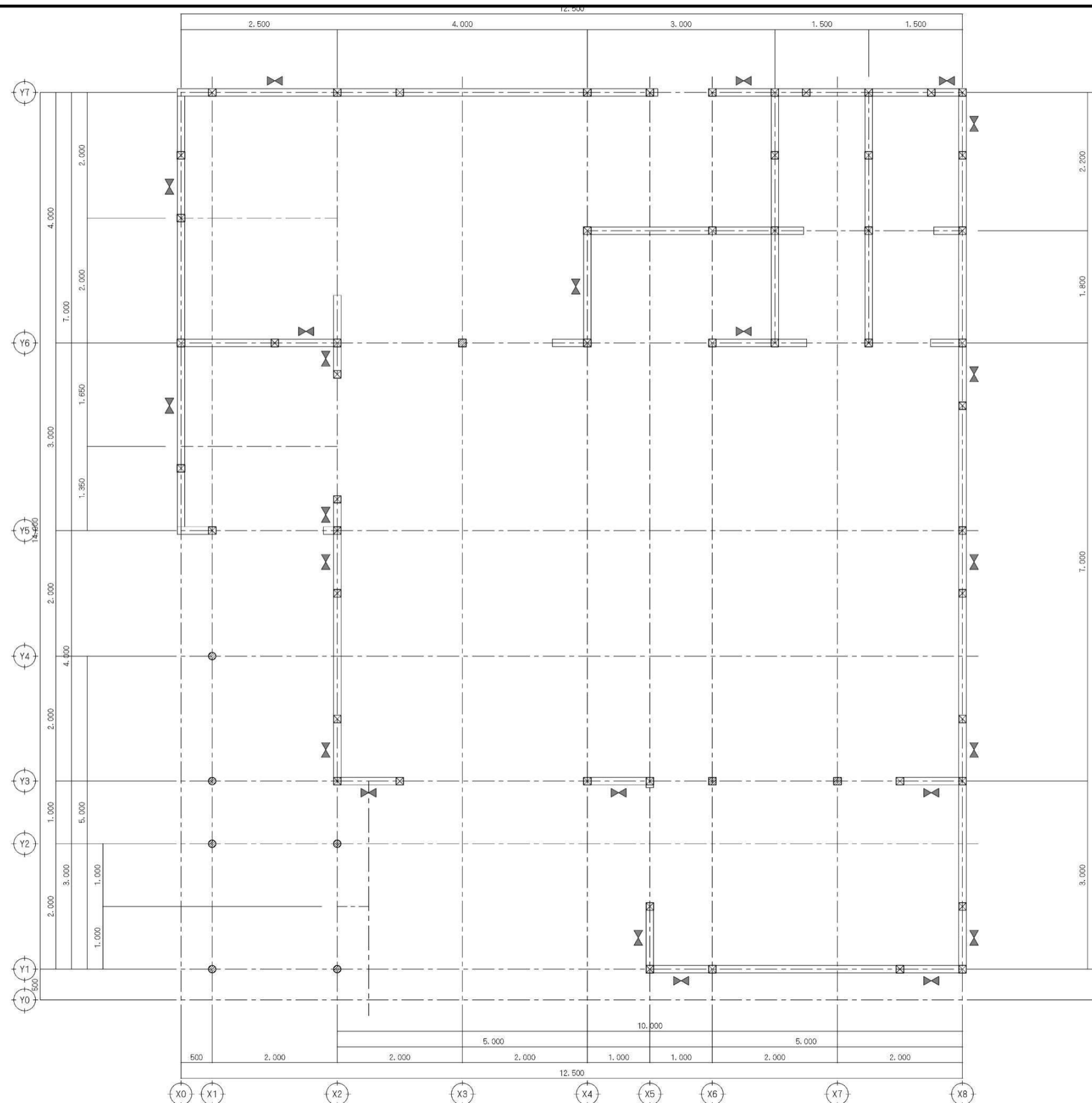


-  基礎コンクリートt150
配筋: 詳細図による
防湿フィルムt0.15
砕石地業t100
-  基礎コンクリートt150
配筋: 詳細図による
砕石地業t100
-  土間コンクリートt120
D10-@200 方向共
砕石地業t100

※立上りは全て120とする(特記無き天端はGL+300とする)

備考		NISSHIN SEKKEI 目新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号 一般建築士 No. 265708 出口基樹	Job Title	亀山南小学校区放課後児童クラブ建設工事	DATE	2019 - 08
			Drawing Title	基礎伏図	SCALE	A2:1/50 A3:1/70
			設計担当者			S-05
			一般建築士 No. 215909 瀬谷秀之	一般建築士 No. 265708 出口基樹	一般建築士 No. 327069 奥田和彦	

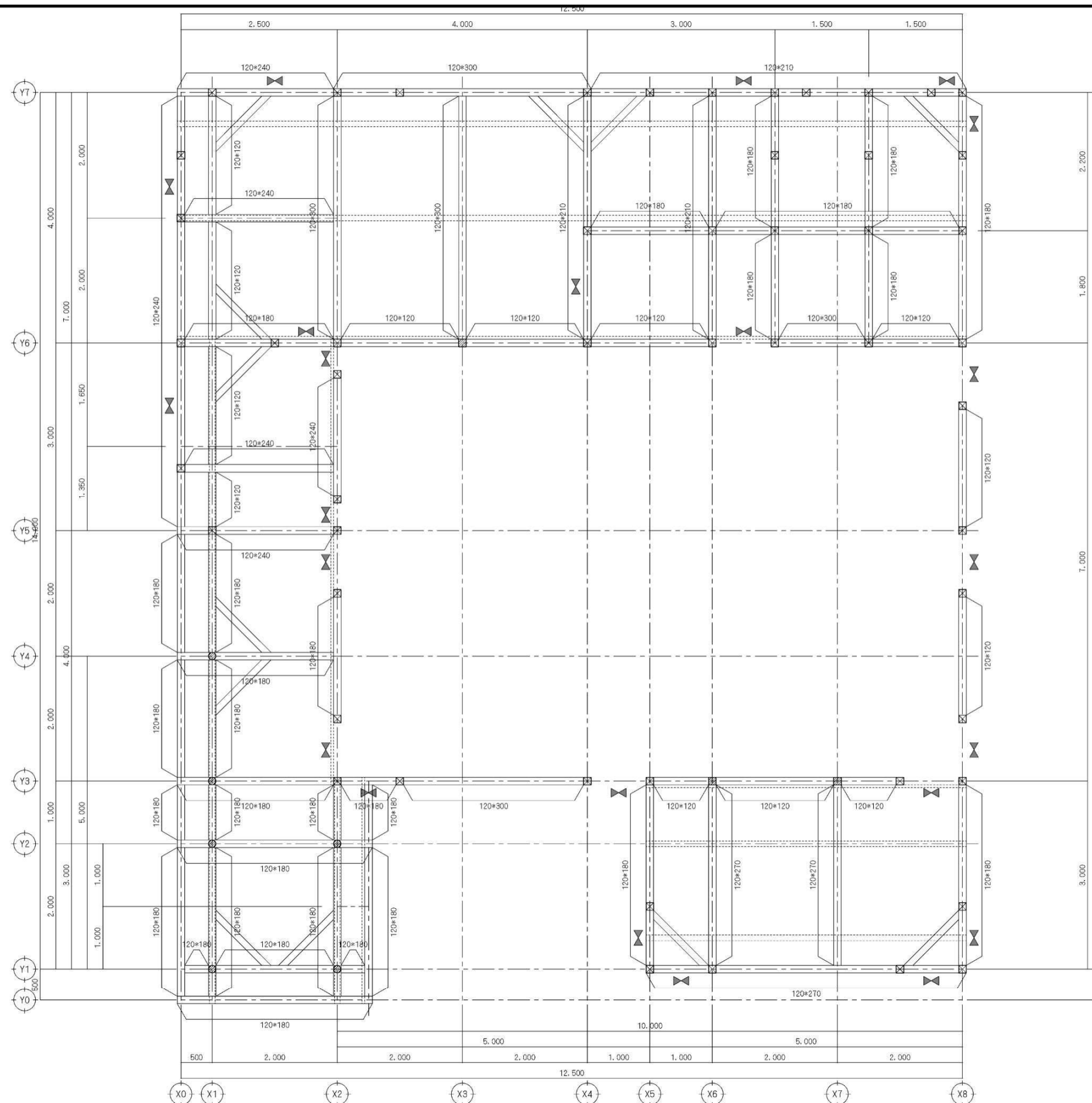




- 柱：120*120
- 化粧柱：120*120
- 化粧柱：120φ
- 筋交：45*90材掛
- 土台：120*120 A.BOLT M12-@1200 土台下鉄列金Jt20



備考		NISSHIN SEKKEI 日新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No.265708 出口基樹	Job Title 亀山南小学校区放課後児童クラブ建設工事				DATE 2019 - 08	
			Drawing Title 土台伏図				SCALE A2:1/50 A3:1/70	
			設計担当者				S-07	
			一般建築士 No.215909 渡辺秀之	一般建築士 No.265708 出口基樹	一般建築士 No.327069 奥田和彦	一般建築士 No.10496 多田弘樹		



- 柱 : 120*120
- 化粧柱 : 120*120
- 化粧柱 : 120φ
- 筋交 : 45*90材掛
- 梁 : 図示
- 火打 : 105*105
- 母屋 : 105*105



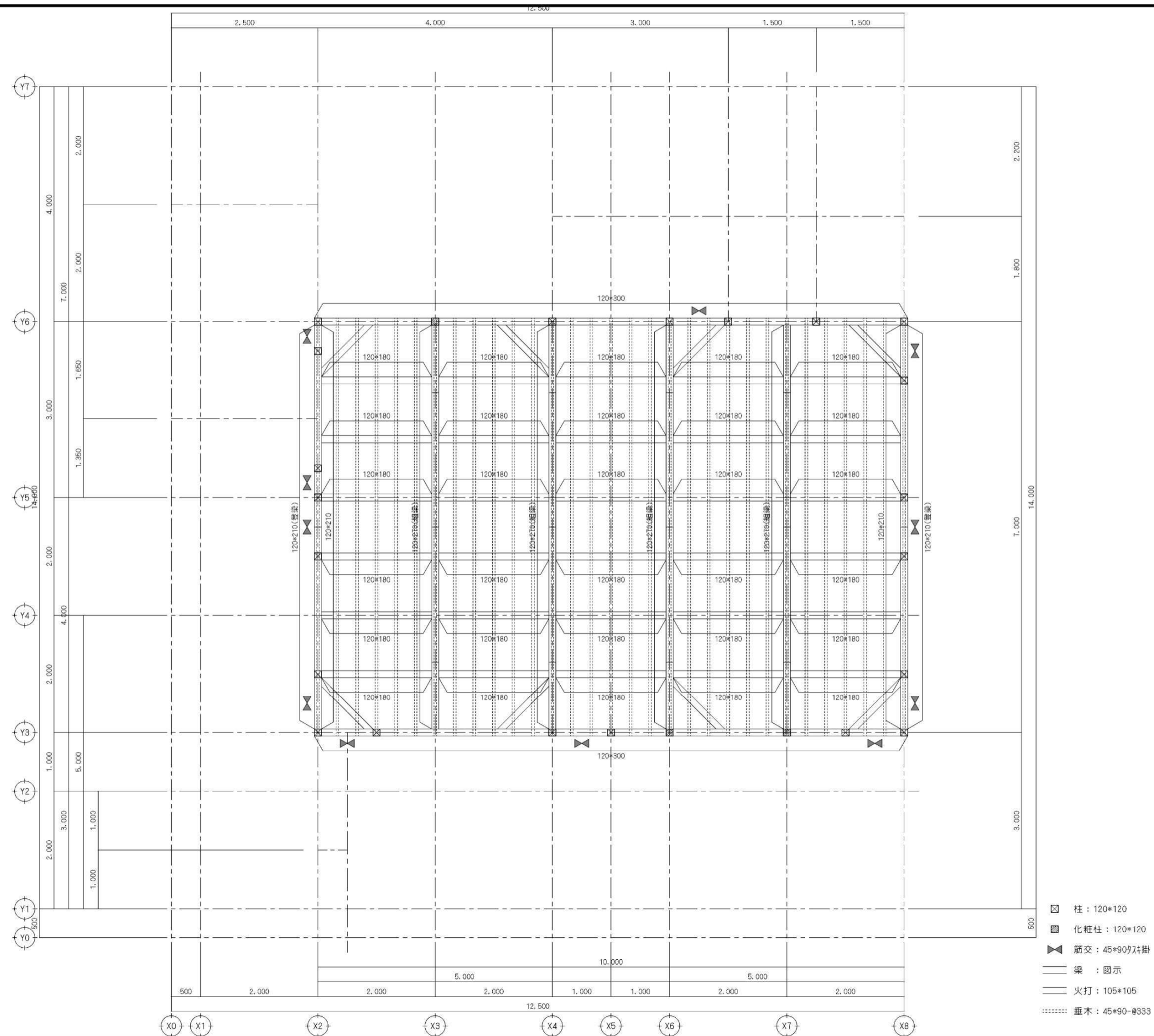
備考	

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社

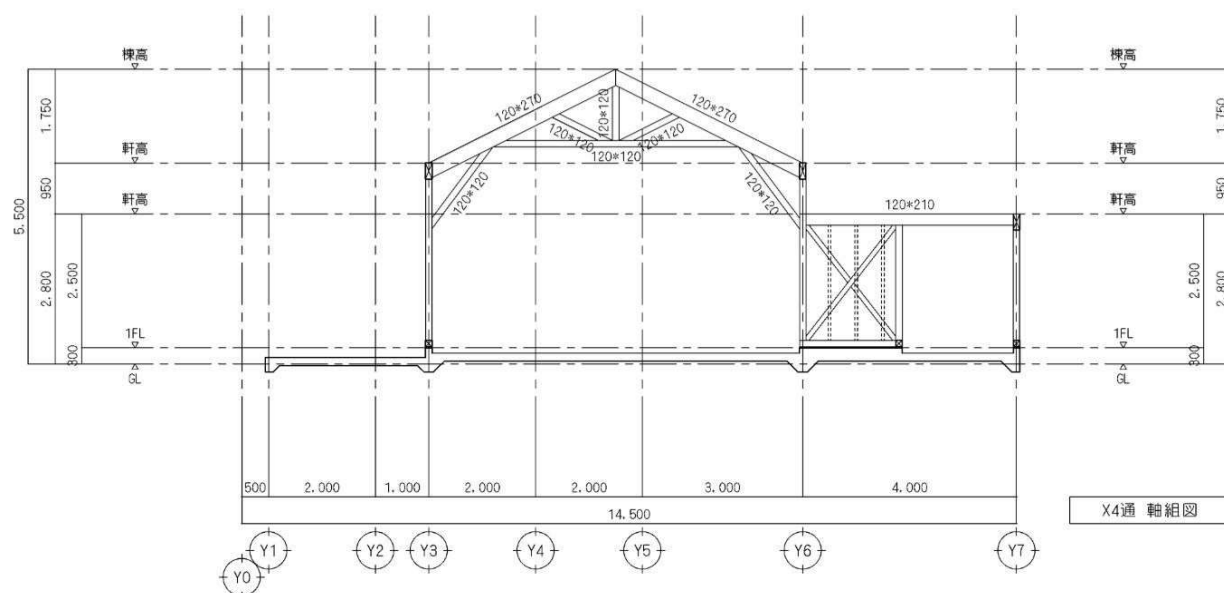
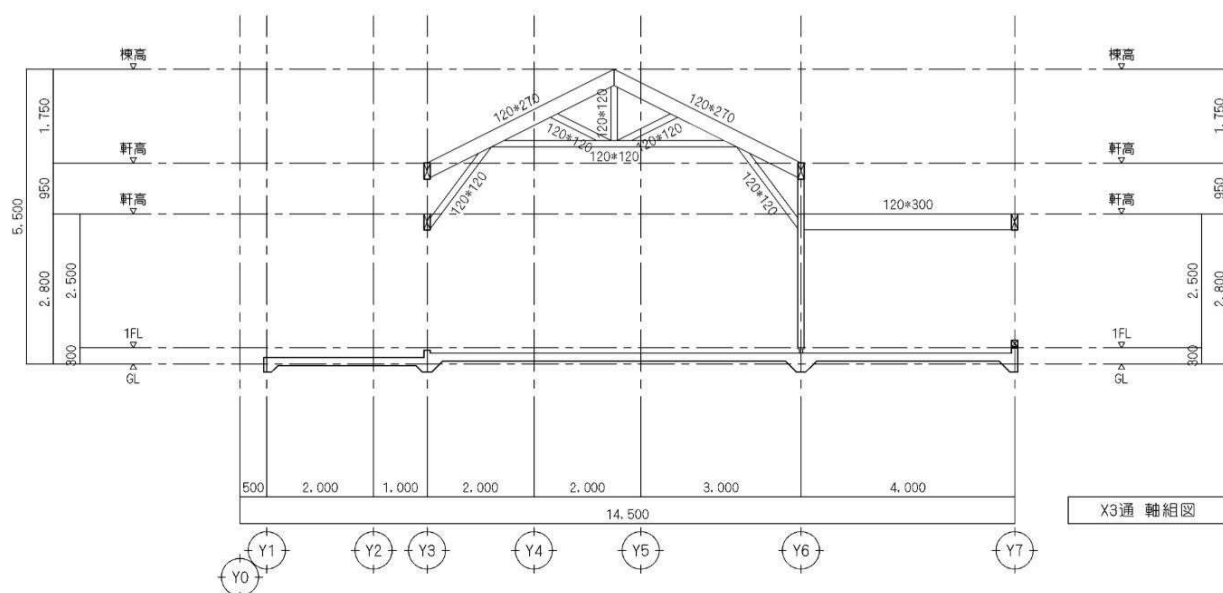
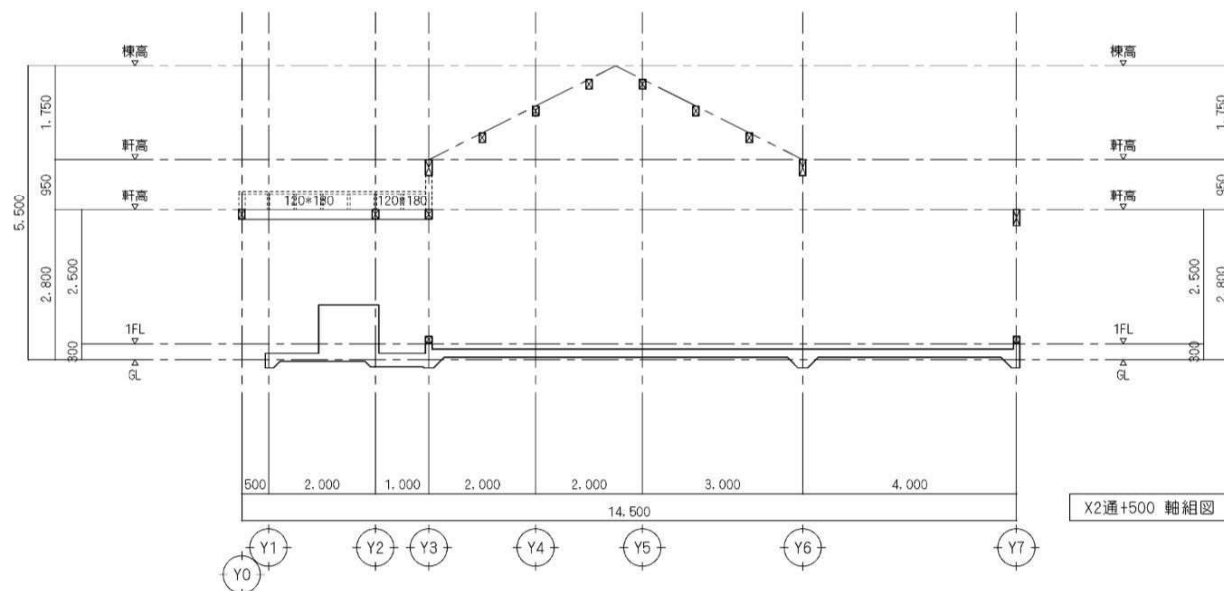
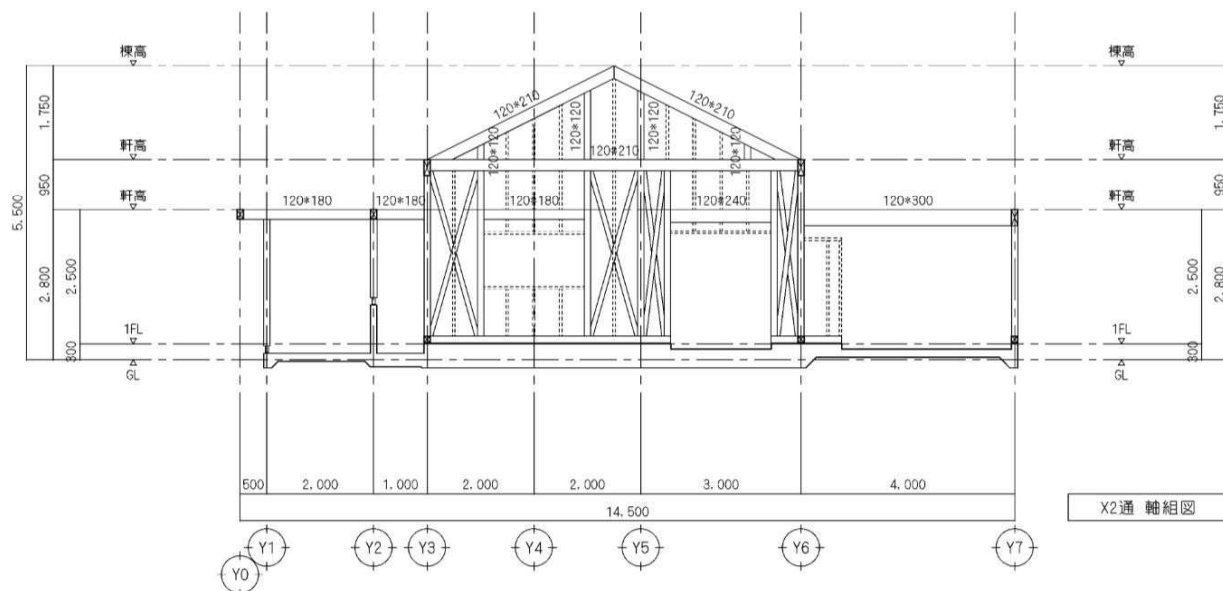
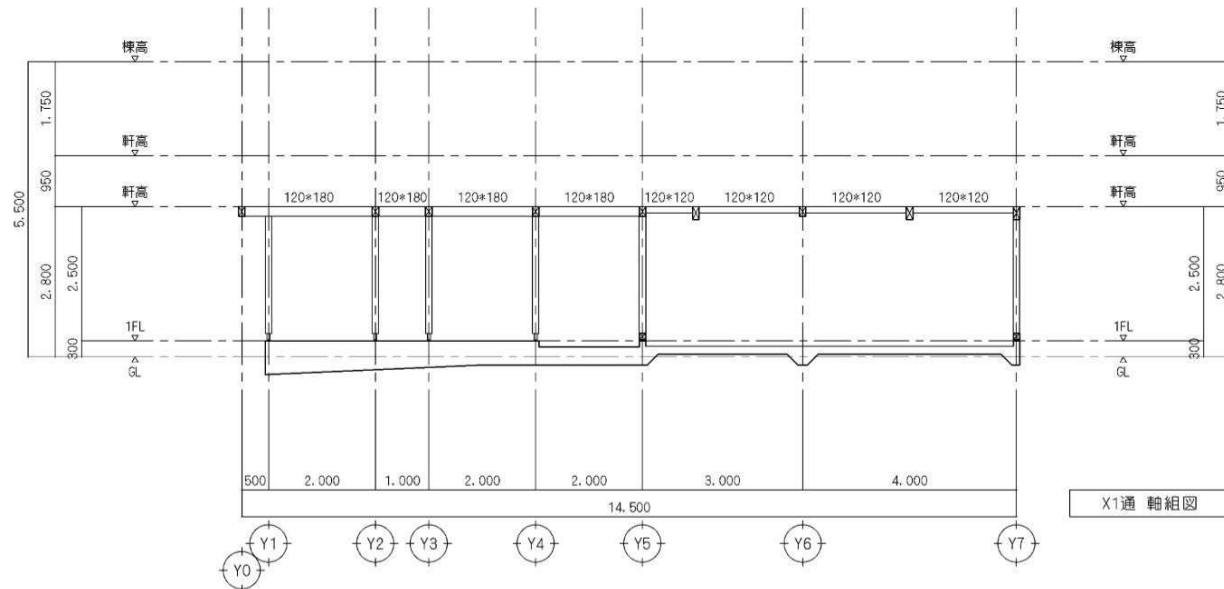
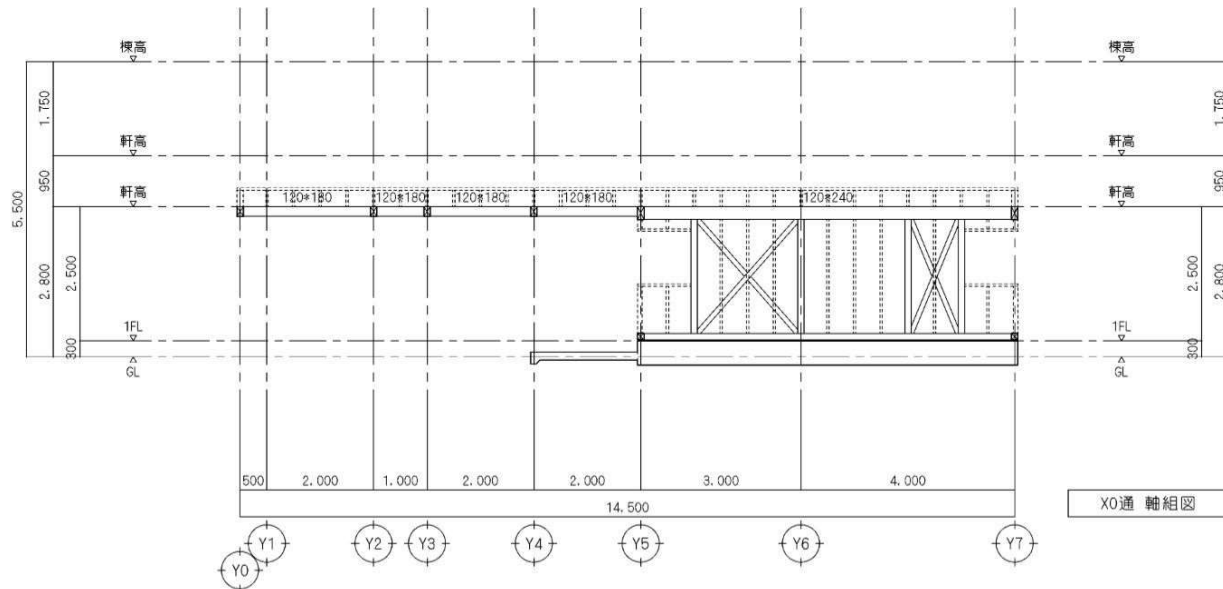
三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹

Job Title		亀山南小学校区放課後児童クラブ建設工事	
Drawing Title		梁伏図01	
設計担当者			
一般建築士 No.215909 渡辺孝之	一般建築士 No.265708 出口基樹	一般建築士 No.327069 奥田和彦	一般建築士 No.10496 多田弘樹

DATE	2019 - 08
SCALE	A2:1/50 A3:1/70
S - 08	



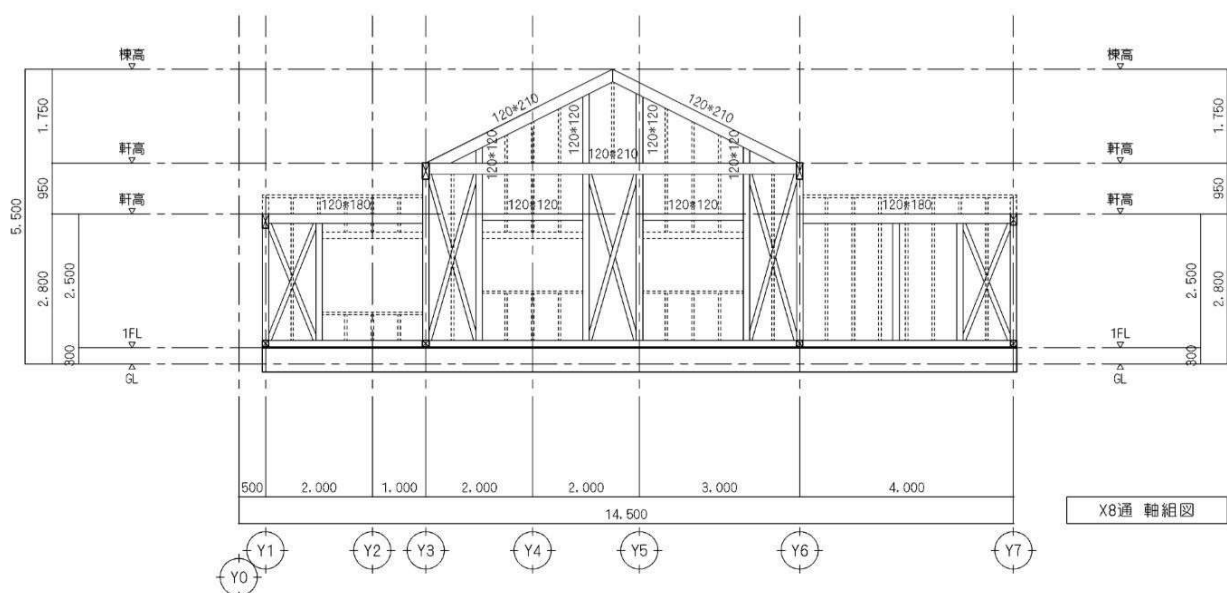
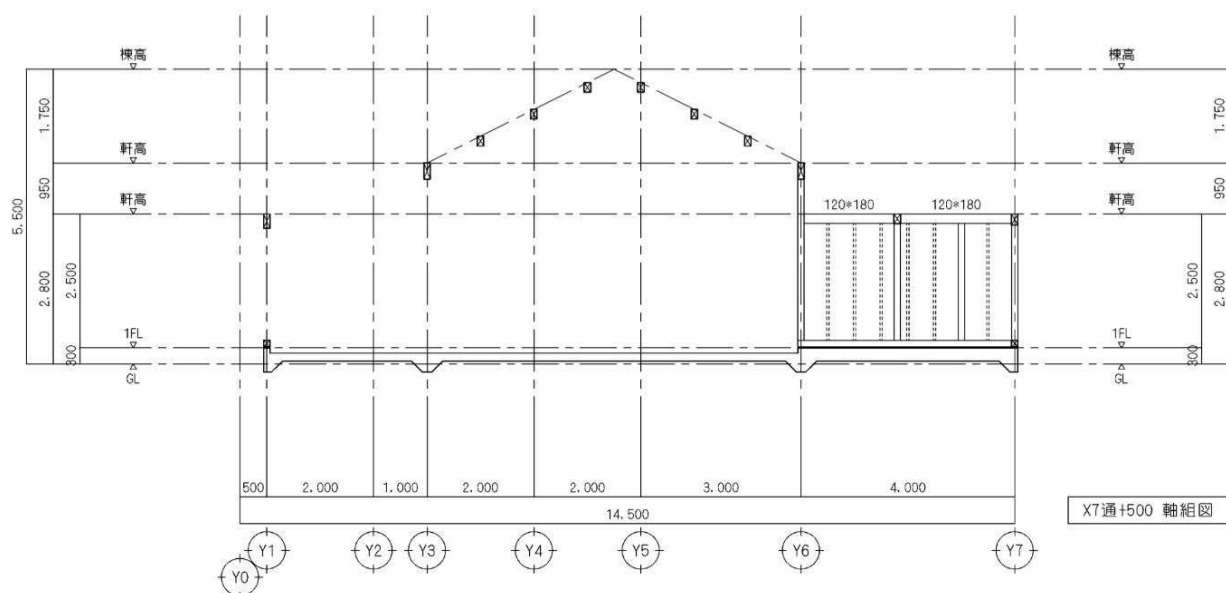
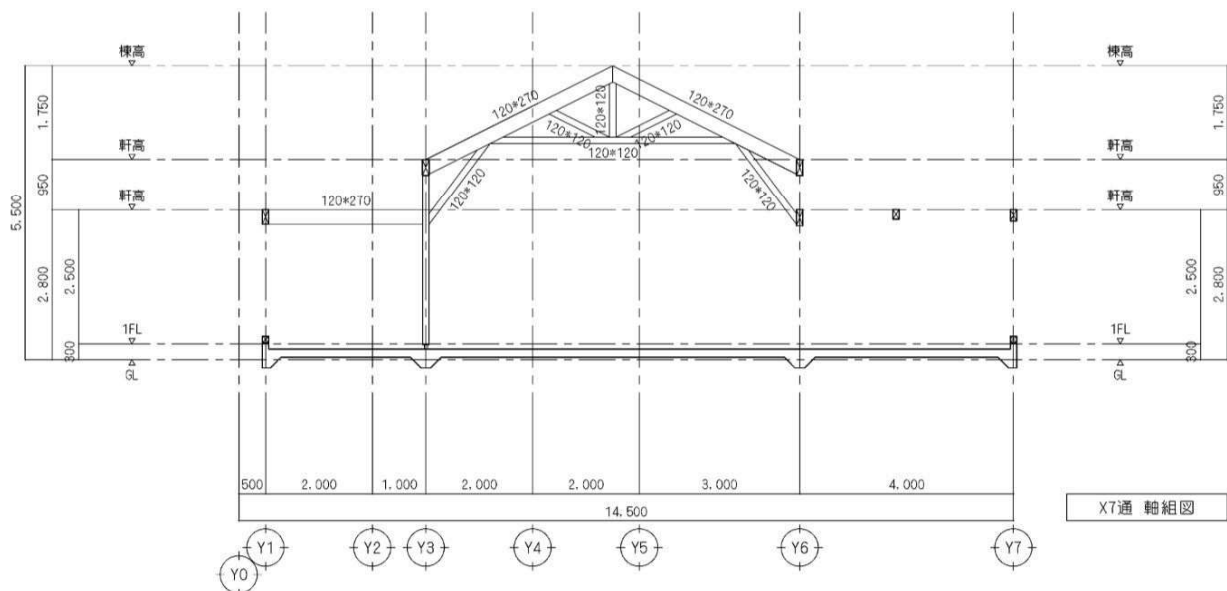
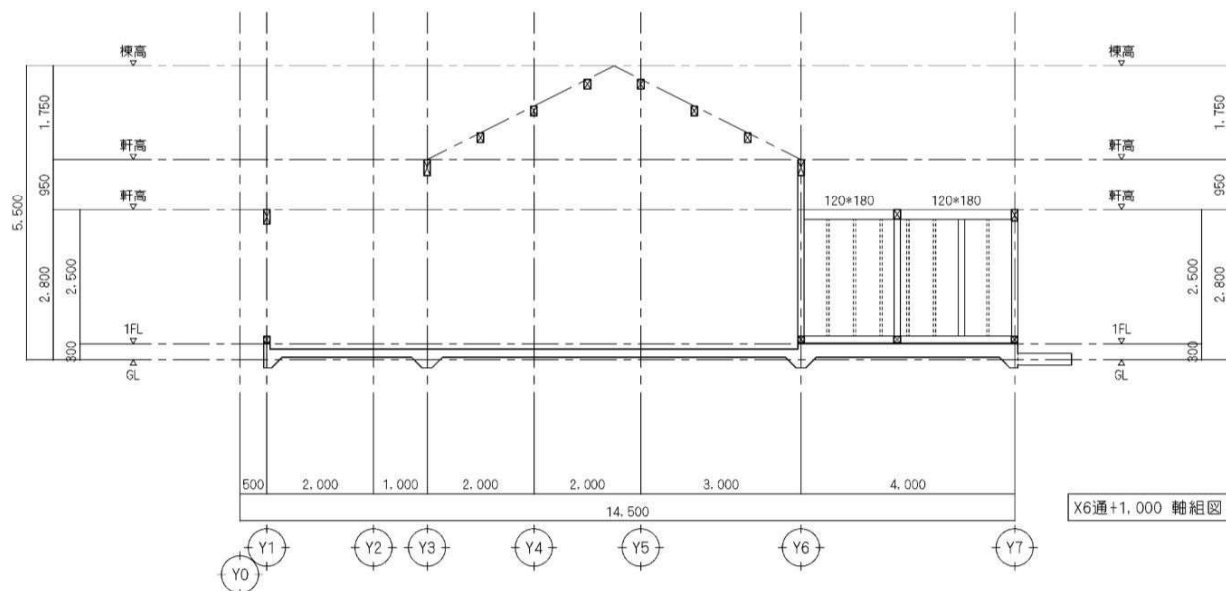
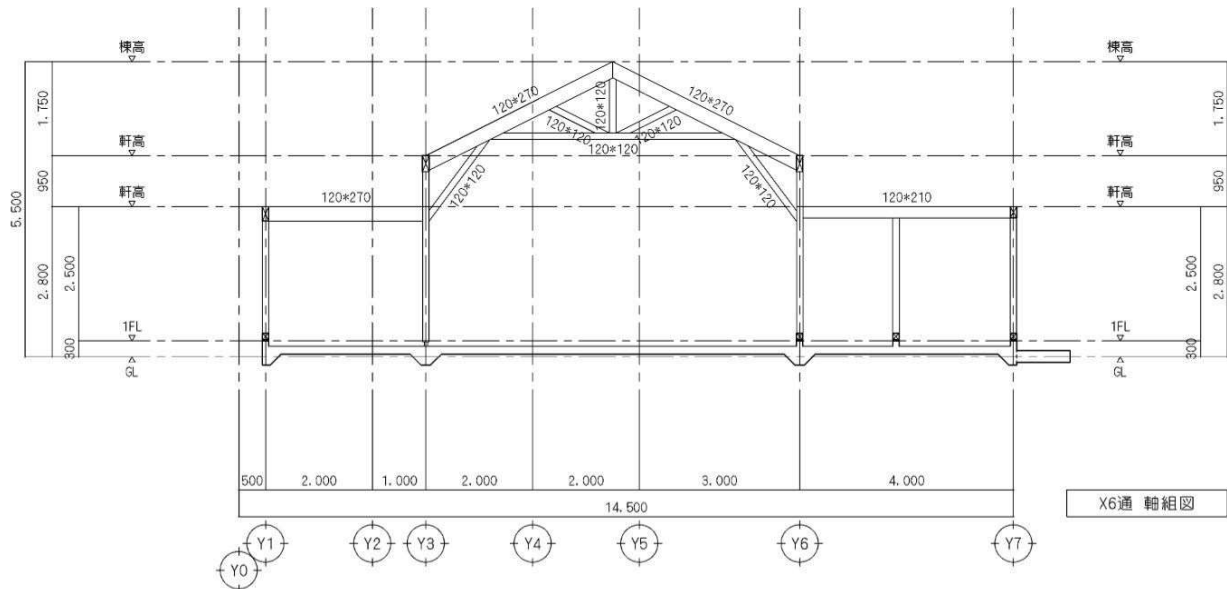
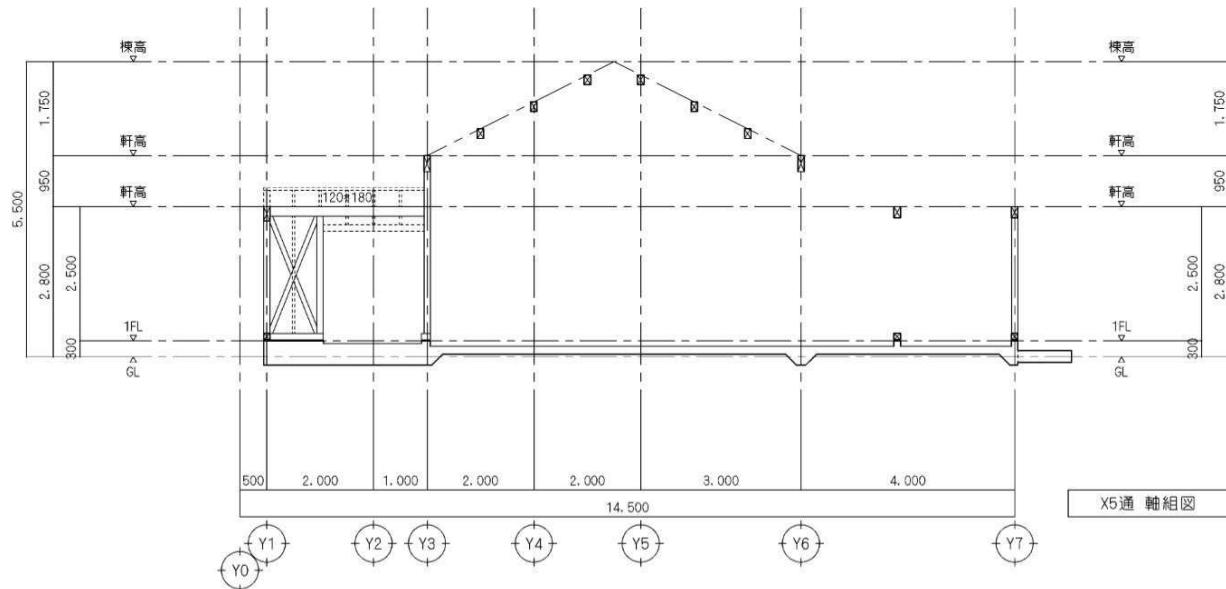
備考		NISSHIN SEKKEI 日新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No.265708 出口基樹	Job Title 亀山南小学校区放課後児童クラブ建設工事				DATE 2019 - 08	
			Drawing Title 梁伏図02				SCALE A2:1/50 A3:1/70	
			設計担当者				S - 09	
			一般建築士 No.215909 渡辺秀之	一般建築士 No.265708 出口基樹	一般建築士 No.327069 奥田和彦	二級建築士 No.10496 多田弘樹		



備考	

NISSHIN
SEKKEI
目新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No.265708 出口基樹

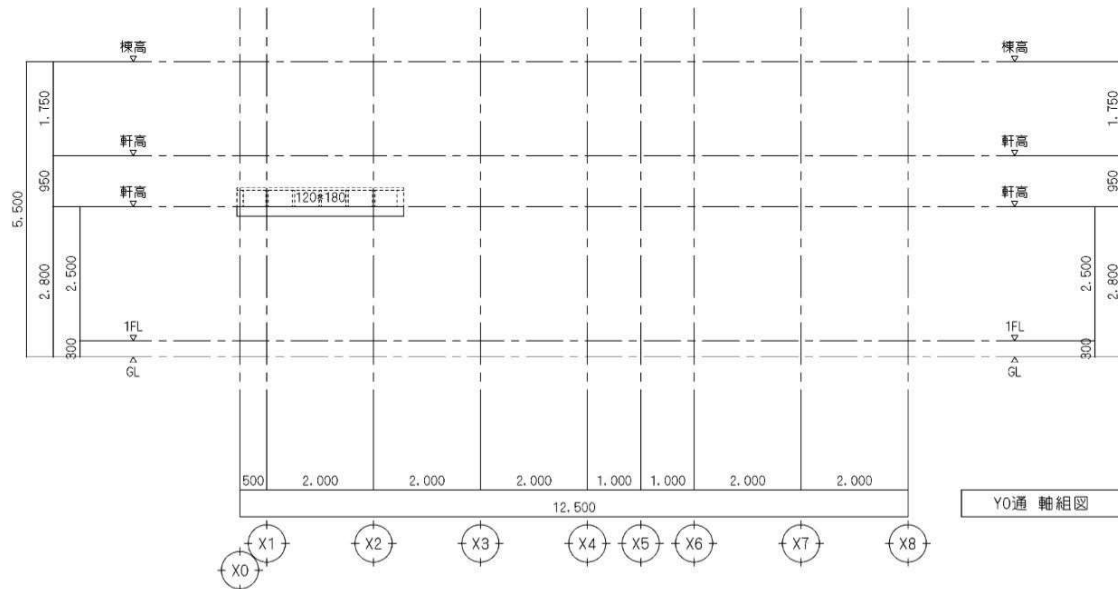
Job Title 電山南小学校区放課後児童クラブ建設工事		DATE 2019 - 08	
Drawing Title 軸組図01		SCALE A2:1/50 A3:1/70	
設計担当者			
一般建築士 No.215909 瀧分庵之	一般建築士 No.265708 出口基樹	一般建築士 No.327069 島田和彦	一般建築士 No.10496 多田弘樹
S - 10			



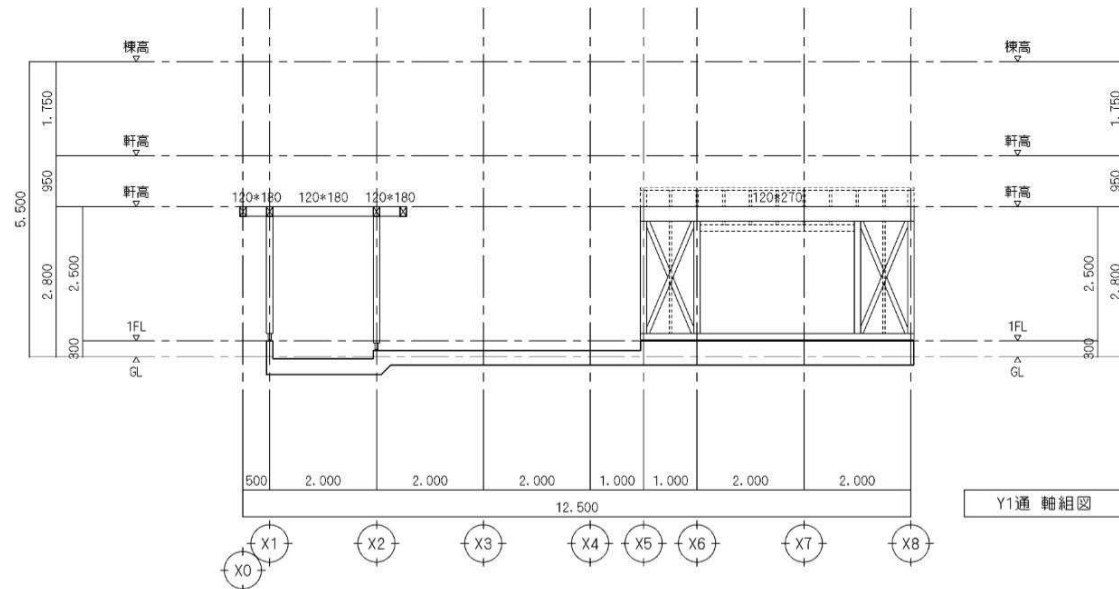
備考	

NISSHIN
 SEKKEI
 日新設計株式会社
 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No.265708 出口基樹

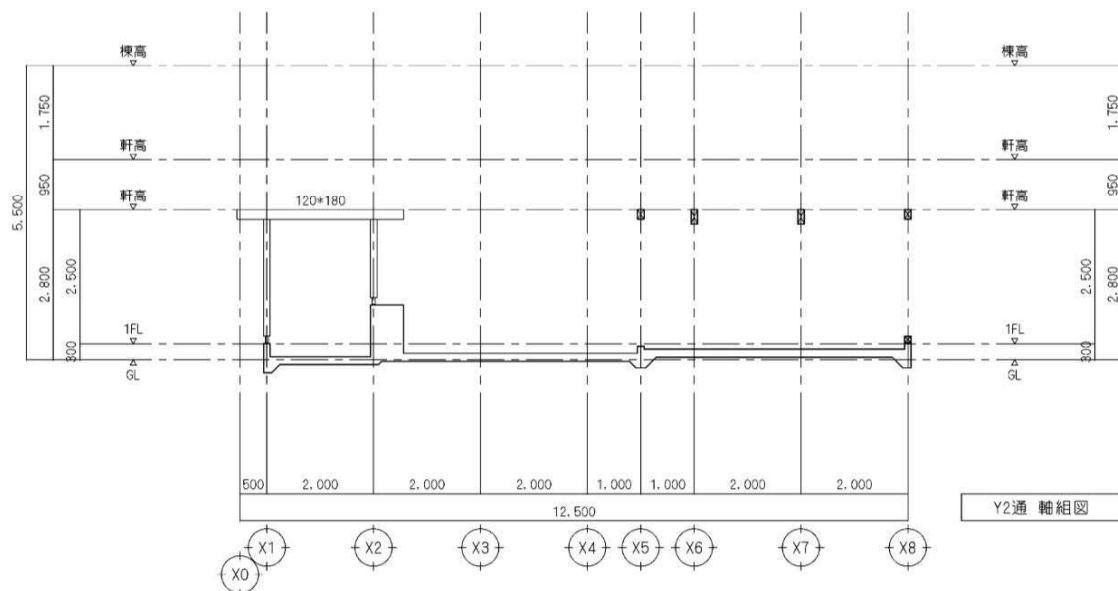
Job Title		DATE	
亀山南小学校区放課後児童クラブ建設工事		2019 - 08	
Drawing Title		SCALE	
軸組図02		A2:1/50 A3:1/70	
設計担当者			
一般建築士 No.215909 瀧分典之	一般建築士 No.265708 出口基樹	一般建築士 No.327069 島田和彦	一般建築士 No.10496 多田弘樹
			S - 11



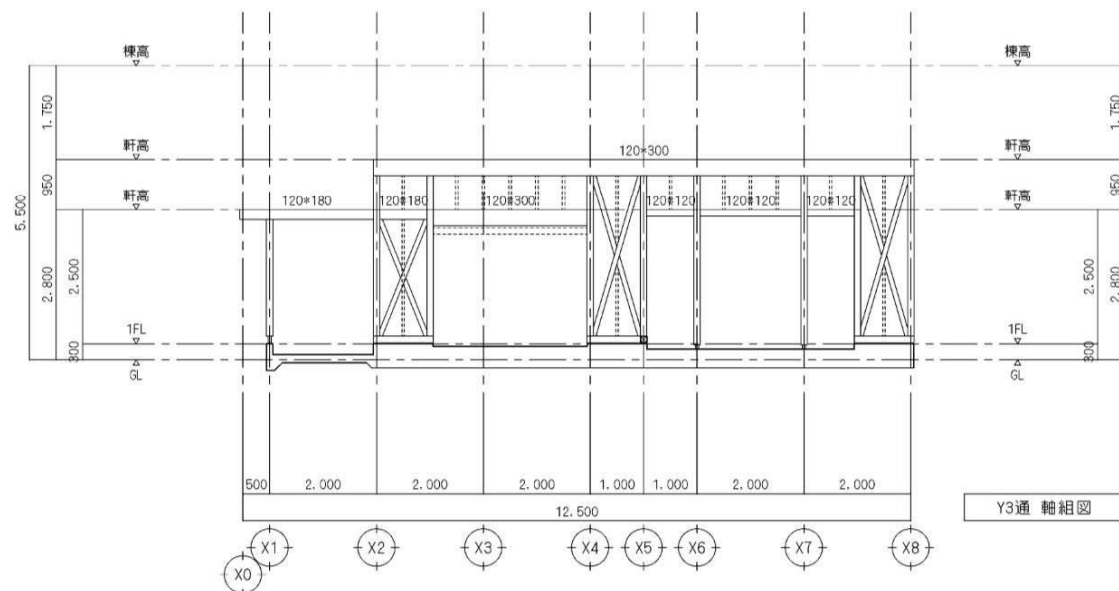
YO通 軸組図



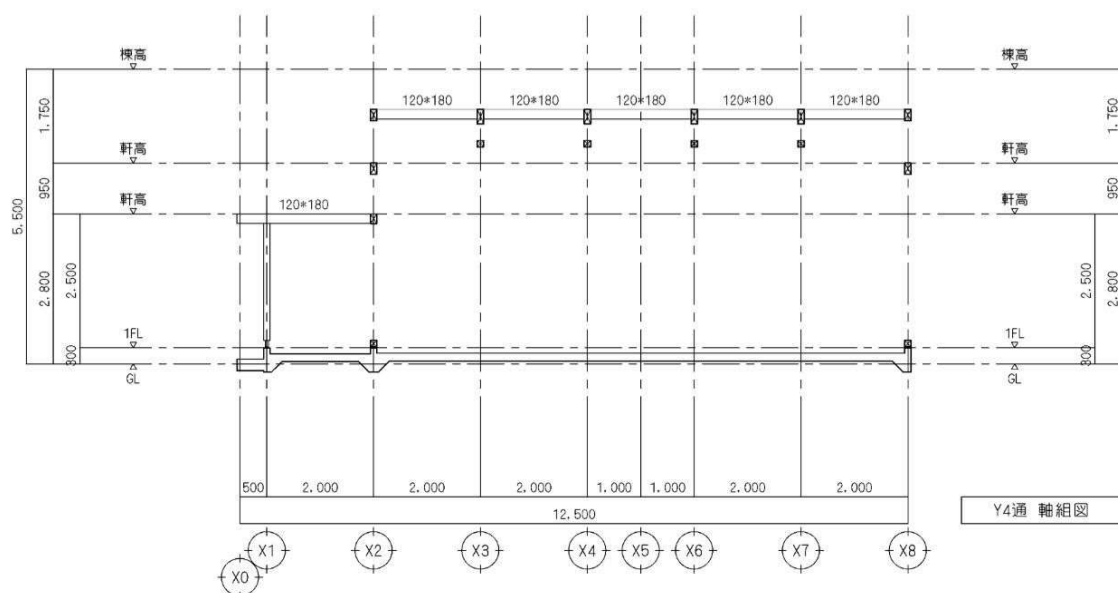
Y1通 軸組図



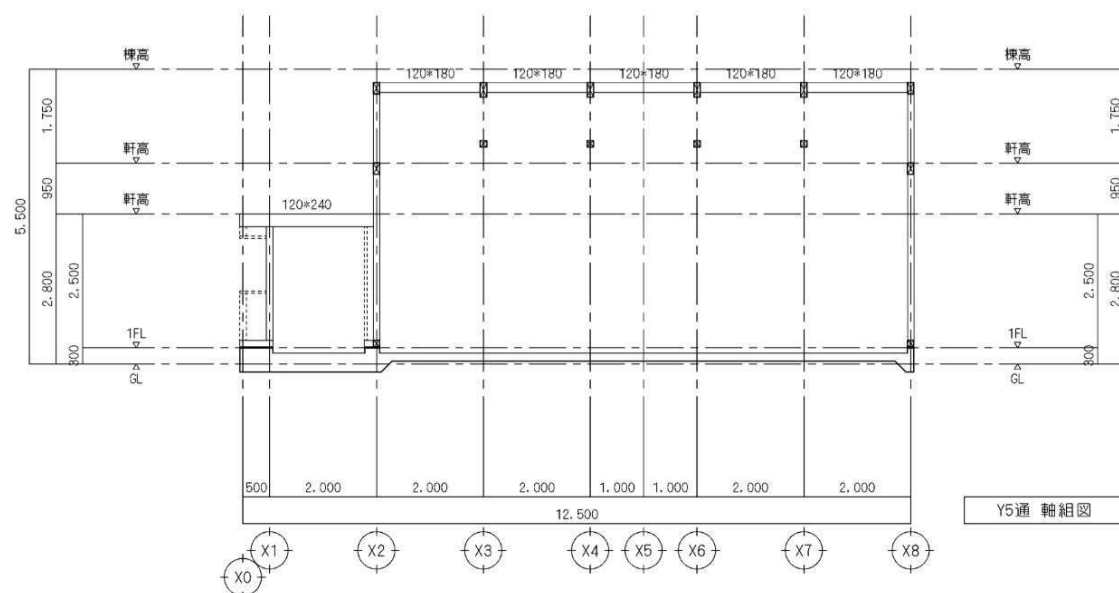
Y2通 軸組図



Y3通 軸組図



Y4通 軸組図



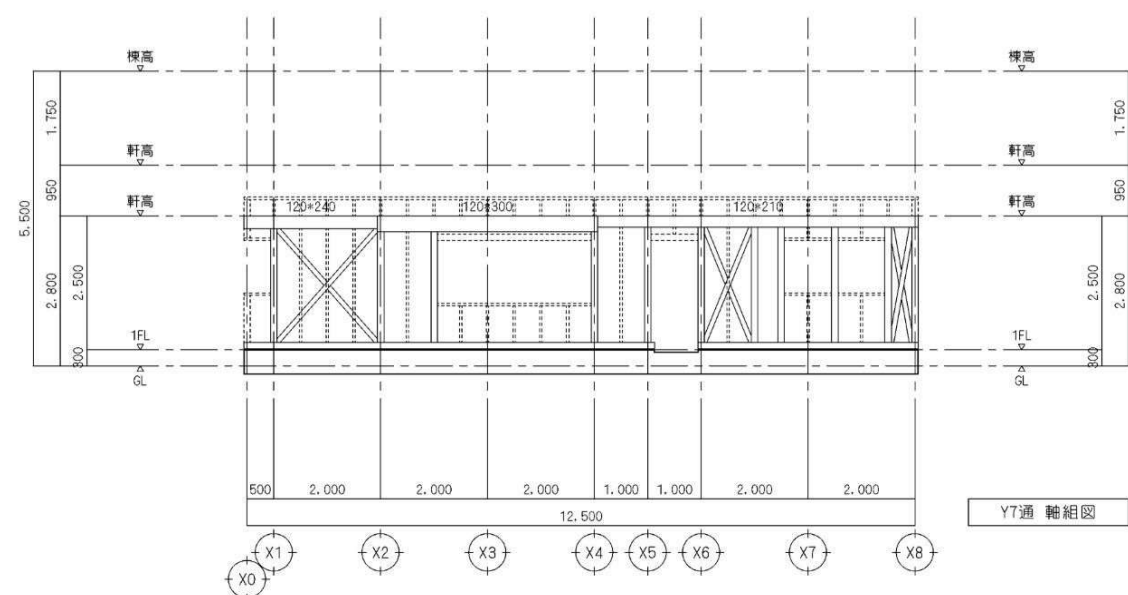
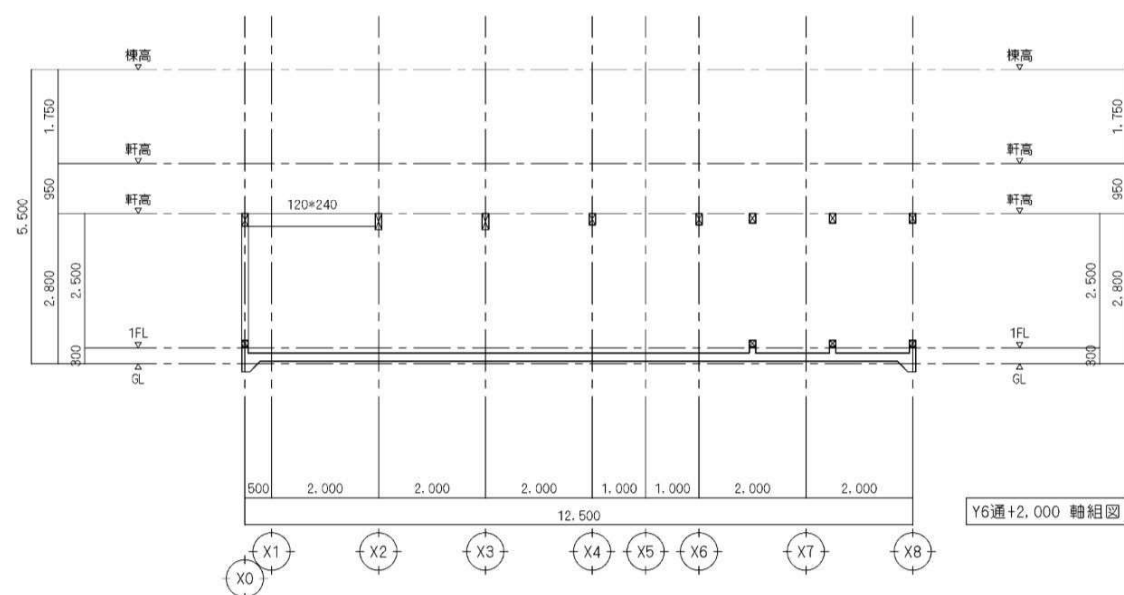
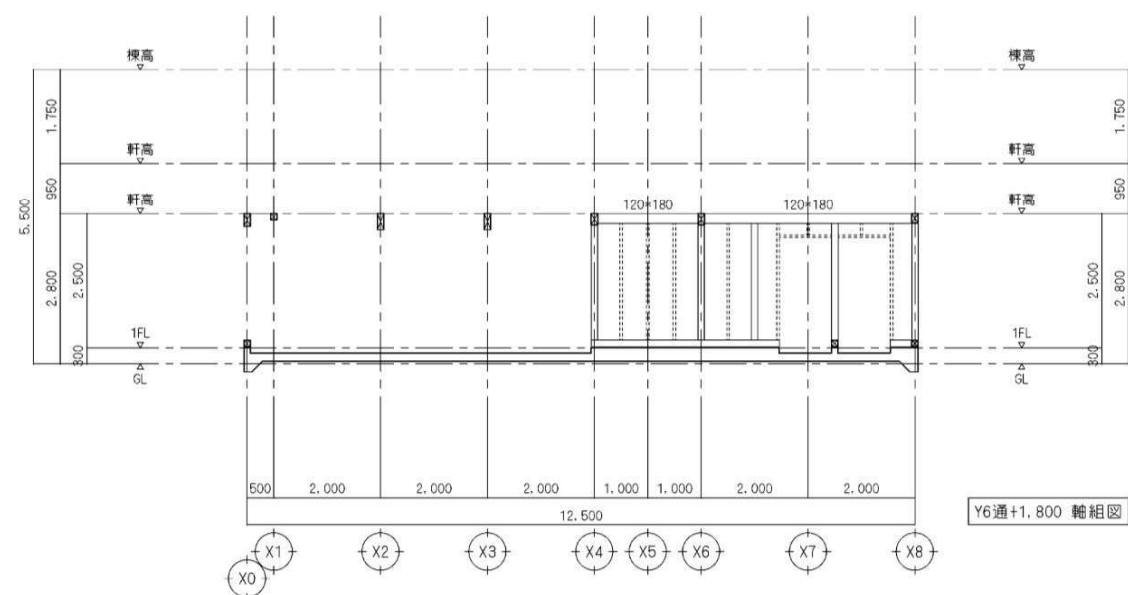
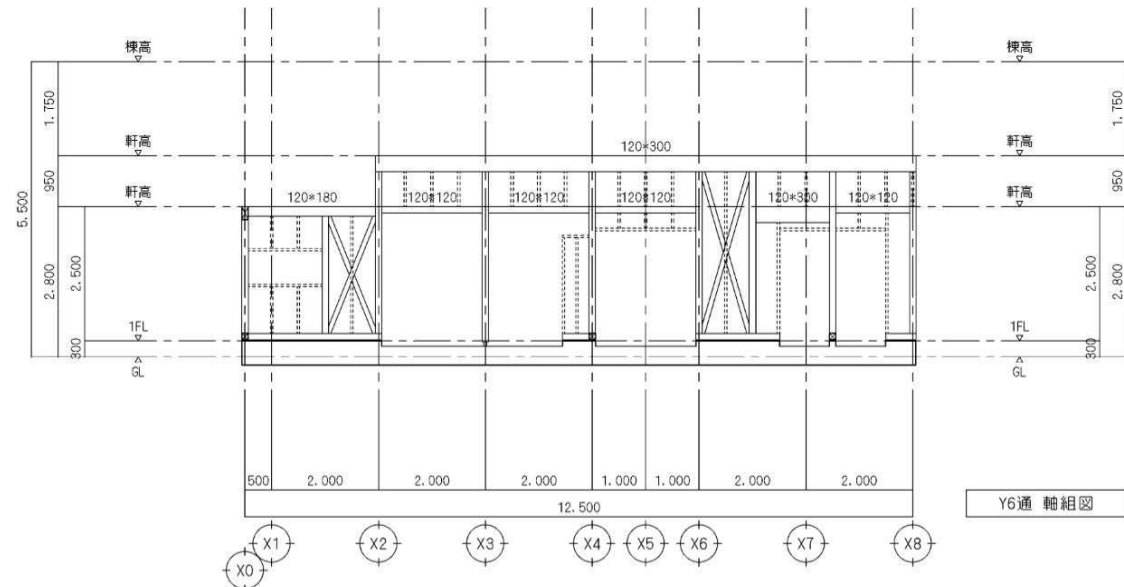
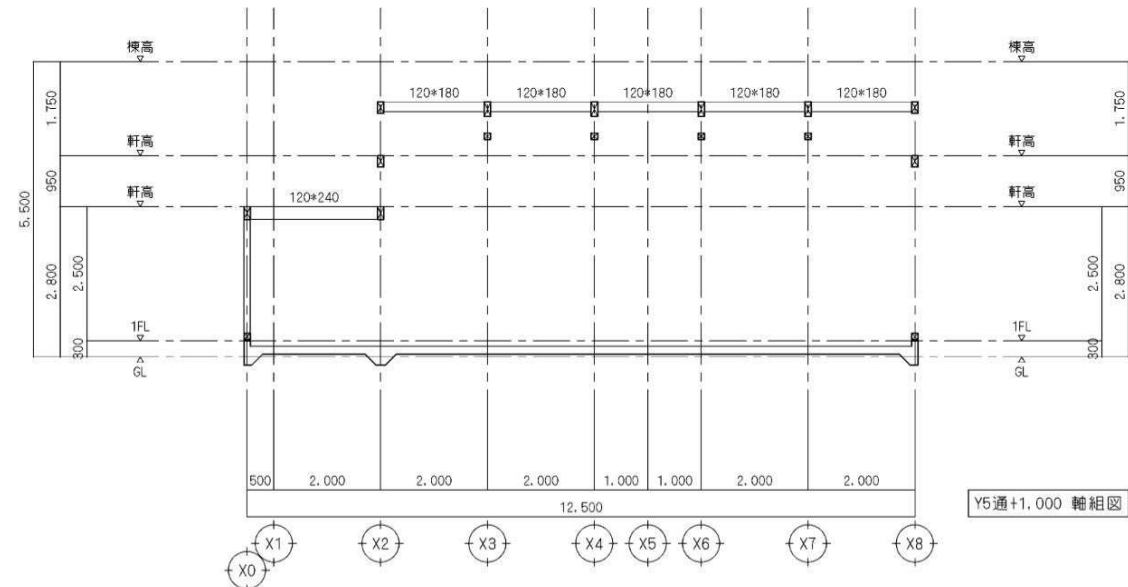
Y5通 軸組図

備考	

NISSHIN
 SEKKEI
 日新設計株式会社
 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹

<u>Job Title</u>		亀山南小学校区放課後児童クラブ建設工事	
<u>Drawing Title</u>		軸組図03	
設計担当者			
一般建築士 No.215909 瀧分典之	一般建築士 No.265708 出口基樹	一般建築士 No.327069 奥田和彦	一般建築士 No.10496 多田弘樹

DATE	
2019 - 08	
SCALE	
A2:1/50 A3:1/70	
S-12	



備 考		NISSHIN SEKKEI 目新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹	Job Title 亀山南小学校区放課後児童クラブ建設工事					DATE 2019 - 08	
			Drawing Title 軸組図04					SCALE A2:1/50 A3:1/70	
			設計担当者					S - 13	
			一級建築士 No.215909 藤分浩之	一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.327069 奥田和彦	一級建築士 No.10496 多田弘樹			

○ 施工仕様	● 既設設備等の調査	既設設備等の改修を含む場合、他の設備、施設運営に影響をきたさないよう、現地工事着工前に充分な調査を行うこと。	● 予備配管等	(1) 埋込型分電盤からの立上り予備配管は、予備回路が4回路以下は〔P F 2 2〕を1本、5回路以上は〔P F 2 2〕を2本施工する。 スラブ天井の場合は、天井又は床下2 0 0mmまで立上げ、位置ボックスを取付ける。 また、二重天井の場合は、天井まで立上げ、位置ボックスを取付ける。 (2) 防犯主装置、自動火災報知受信機、MDF、警報盤等の間に移移のための空配管を行う。	○ 非常放送設備のスピーカー設置	(1) 放送区域の各部からスピーカーまでの水平距離は1 0 m以内とする。 (2) 階段等にスピーカーを設置する場合は、垂直距離1 5 m以内とする。 (3) 増幅器からスピーカーまでの配線及び非常電話の配線は、各系統ごとに独立させ、共通線方式は用いない。	○ 機材仕様	【電力設備】 ● 電灯設備	(1) 電気方式 1) 種別 ①幹線 ③単相3線式〔2 0 0 / 1 0 0 V〕 ②分岐 ④単相2線式〔2 0 0 / 1 0 0 V〕 2) 周波数 6 0 Hz (2) 既設等との取合い ・無し ・盤改造 ・配線接続 ・電源供給 ・その他() (3) 機器類 ①一般照明器具 ・照明制御装置 ・外灯〔単独設置〕 ②コンセント等 ③分電盤、制御盤等 ・その他() (4) 一般照明器具 1) 形式 ②公共型 ③一般型 2) 灯具 ・H f 蛍光灯 ④LED 灯 ・H I D 灯 ・その他() 3) 用途 ③屋内用 ④屋外用 ・防災用 4) 環境 ③普通地域 ・障害地域 5) 照明器具は、図証書又は認定書、試験成績書を提出すること。 6) 蛍光灯の点灯管にグローランプを使用するものは、電子点灯管に交換するものとする。 7) H I ロランプを使用する下面開放形器具及びランプの破損による飛散により怪我をする恐れのある場合は、飛散防止を施したランプとする。 (5) 照明制御装置 1) センサー類 ・明るさセンサー ・人感センサー ・タイマー ・調光スイッチ ・その他() 2) 調光方式 ・連続調光 ・段階調光 ・ON / OFF 制御 ・その他() (6) 外灯〔単独設置〕 1) 照明用ポール ①材質 ・アルミニウム製 ・鋼製 ・溶融亜鉛メッキ ・その他() ②配線用遮断器又はカットアウトスイッチが内蔵できるものとする。 2) 基礎 ・本工事 ・別途工事 ・既設利用 ・その他() 3) 灯具 ・水銀灯 ・ナトリウム灯 ・H f 蛍光灯 ・LED 灯 ・その他() 4) 安定器 ・一般形高力率形〔B H〕 ・低効動電流形 ・その他() 5) 電源 ・商用電源〔6 0 Hz〕〔・2 0 0 V ・1 0 0 V〕 ・単独電源〔・太陽電池式 ・風車式〕 ・その他() (点灯時間〔) 時間、日照保証日数〔) 日〕 ・その他() 6) 制御 ・E E スイッチ ・タイマー ・その他() 7) 接地 ・単独接地〔・本工事 ・別途工事 ・既設利用〕 ・共用 ・その他() (7) コンセント等 ①一般型 ②防水型 ・ハイテンションアウトレット〔・固定型 ・上下動型〔アップ式を含む〕〕 (8) 分電盤、制御盤等 1) 銘板には、施工年月、請負者名、施工者名を記載する。 2) 図面ホルダーは、A 4 サイズ以上〔キャビネットのサイズ等により取付けできない場合を除く。〕とする。 3) 表示ランプ等がある場合は、ランプテストボタンを取付ける。 4) 接地用端子又は接地線用銅帯は点検のしやすい場所に設ける。 5) 絶縁抵抗測定用接地端子は壁内の作業のしやすい場所に設ける。 6) 配線用遮断器の定格電流は、予備を含めた負荷電流以上とし、定格遮断容量は、系統に流れる短絡電流の値以上とする。							
	○ 施工前の測定等	改修工事にあたっては、工事範囲の既設機器の動作確認及び絶縁測定等を着工前に行い、監督員に報告すること。	● 呼び線	長さ1 m以上の入線しない電線管等には、1、2mm以上のビニール被覆鉄線を挿入する。	● 電波関係の計算及び測定	(1) 計算書の提出 電界強度測定結果による計算書を提出 ③施工前 ・躯体上がり時 ・その他() (2) 測定の実施 1) 項目 全受信チャンネルの電界強度、受像画質、等価C / N、ビット誤り率の測定及び映像写真の撮影を行う。 2) 測定時期 ・施工前 ・躯体上がり時 ③施工後 ・その他() 3) 報告書提出部数 ②2部 ・() 部	● 土工事	(1) 掘削、埋戻し 1) 掘 削 ③機械掘り ・手掘り 2) 埋戻し ・山砂 ③根切り土〔良質土を使用、配管周りは山砂〕 ・A 種 ・B 種 ・C 種 ・D 種 (2) 特記なき地中埋設配管の深さは、G Lー6 0 0mm以上とする。 (3) 根切りの種類は、マンホール、ハンドホール、屋外受電設備及び自家発電装置の基礎等は総掘り、埋設管路等は掘り、外灯基礎、電柱等はつぼ掘りとする。 (4) 機械掘削は根切り底を乱さないようにする。	● 接地設備	【通信・情報設備】 ● 構内情報通信網設備	(1) 伝送速度 ・1 0 B A S E ・1 0 0 B A S E ③1 0 0 0 B A S E ・その他() (2) 機器 ・リピータ ・スイッチ ・H U B ・ルータ ・メディアコンバータ ・ファイアーウォール ・時刻同期装置 ・ネットワーク管理装置 ・無線LAN ・機器収納ラック ④アウトレット ・その他() (3) ネットワーク網 ・広域網〔WAN〕 ・構内網〔LAN〕 (4) ケーブル 1) 幹線系 ・U T P ケーブル ・S T P ケーブル ・光ファイバークーブル ・その他() ③U T P ケーブル ・S T P ケーブル ・光ファイバークーブル ・その他() 2) 支線系 ③U T P ケーブル ・S T P ケーブル ・光ファイバークーブル ・その他() 3) フロア系 ③U T P ケーブル ・S T P ケーブル ・その他() (5) アウトレット ・ローテーションアウトレット〔・固定型 ・上下動型〔アップ式を含む〕〕 ③壁コンセント (1) 機器 ・交換装置 ・電話機 ③端子盤類 ④アウトレット ・その他() (2) 交換装置 1) 種別 ・構内交換装置〔・デジタルPBX ・IP-PBX ・VoIPサーバ〕 ・その他() 2) 方式 ・ボタン電話装置 ・局線公営方式 ・局線中継台方式 ・分散中継台方式 ・ダイヤルイン方式 (3) 停電保障時間 ・3 0分以上 ・() 時間以上 4) 本配電盤〔MDF〕 ・自立フレーム〔・片面形 ・両面形〕 ・交換機一体型 ・壁掛型 ・一般電話機 ・多機能電話機 ・コードレス電話機 ・PHS (3) 電話機 (4) 端子盤 1) 端子盤 ・中継端子盤〔IDF〕 ③室内端子盤 2) 中継端子盤には実装数の2 0 %以上、室内端子盤には1 0 P以上の接続端子板スペースを見込む。 (5) アウトレット ・ローテーションアウトレット〔・固定型 ・上下動型〔アップ式を含む〕〕 ③壁コンセント					
	● 耐震措置	設備機器の固定は、次に示す事項を除き、すべて「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」(独立行政法人建築研究所監修)による。 (1) 設計用水平地震力 機器の重量〔kN〕に、設計用標準水平震度を乗じたものとする。 なお、特記なき場合は、設計用標準水平震度は、次による。	● ボックス類	位置ボックス及びジョイントボックス類は、図面に特記なき場合、原則として金属製とする。	○ ハンドホール、マンホール	(1) 地中線路及びハンドホール等沈下が考慮される場合は、沈下対策を施す。 2) 地耐力 ①地耐力は、建築基準法施行令第93条の短期応力度とする。 ②衝撃係数は、設置場所に応じた衝撃係数とする。 3) 高さ9 0 0mmを超えるものにあつては、タラップ付とする。 なお、タラップの取付は4 5 0 mm間隔以内とし、原則として接地を施すこと。	○ 地中配線路の表示杭	下記の箇所に、地中配線路の表示杭を設置する。 ① 建物への引込口及び迷出口付近 ② マンホール・ハンドホール付近 ③ 地中線路の曲折箇所 ④ 道路横断箇所 ⑤ 直線部分では3 0 m程度に1 個	● 機材仕様	【通信・情報設備】 ● 構内交換設備	(1) 掘削、埋戻し 1) 掘 削 ③機械掘り ・手掘り 2) 埋戻し ・山砂 ③根切り土〔良質土を使用、配管周りは山砂〕 ・A 種 ・B 種 ・C 種 ・D 種 (2) 特記なき地中埋設配管の深さは、G Lー8 0 0mm以上とする。 (3) 根切りの種類は、マンホール、ハンドホール、屋外受電設備及び自家発電装置の基礎等は総掘り、埋設管路等は掘り、外灯基礎、電柱等はつぼ掘りとする。 (4) 機械掘削は根切り底を乱さないようにする。	● 機材仕様	【通信・情報設備】 ● 構内交換設備			
	設計用標準水平震度		● ボルト・ナット類	屋外に使用する支持金物及びボルト、ナット類で特記のないものは ③ステンレス ・溶融亜鉛メッキ仕上げ	○ 地中配線路の表示杭	下記の箇所に、地中配線路の表示杭を設置する。 ① 建物への引込口及び迷出口付近 ② マンホール・ハンドホール付近 ③ 地中線路の曲折箇所 ④ 道路横断箇所 ⑤ 直線部分では3 0 m程度に1 個	● 機材仕様	【通信・情報設備】 ● 構内交換設備	(1) 掘削、埋戻し 1) 掘 削 ③機械掘り ・手掘り 2) 埋戻し ・山砂 ③根切り土〔良質土を使用、配管周りは山砂〕 ・A 種 ・B 種 ・C 種 ・D 種 (2) 特記なき地中埋設配管の深さは、G Lー8 0 0mm以上とする。 (3) 根切りの種類は、マンホール、ハンドホール、屋外受電設備及び自家発電装置の基礎等は総掘り、埋設管路等は掘り、外灯基礎、電柱等はつぼ掘りとする。 (4) 機械掘削は根切り底を乱さないようにする。	● 機材仕様	【通信・情報設備】 ● 構内交換設備					
	上層階、 屋上及び塔屋		● 環境に配慮した電線の採用	電線、ケーブル及び通信線はEM (エコマテリアル) ケーブルを使用すること。	○ 高圧ケーブル端末処理	高圧ケーブルの端末処理部、直線接続部等に処理者銘板(屋内外共で、線名、作業日、氏名等を表示。)を取り付ける。	● 配線器具の設置	(1) 配線器具(コンセント、スイッチ等)には電圧、用途などの表示を行う。 なお、表示内容については、監督員と調整を行う。 (2) 特殊コンセントはプラグ付とする。 (3) 電線の種類により色を区別する。 (4) 公共住宅の住戸部分に設置するスイッチ・コンセントは原則として表示付とし、特記なきスイッチはワイドスイッチとする。 (5) 配線器具を取り付ける場所が金属の場合は、絶縁棒を使用する。 (6) プレートは、図面に特記なき場合、新金属製とする。 (7) カバープレートは、原則として新金属製とする。 なお、器具を実装しない位置ボックスには用途表示をすること。 (8) フロアプレートは、水平高低調整型(空転防止リング付)とする。	○ 高圧ケーブル端末処理	高圧ケーブルの端末処理部、直線接続部等に処理者銘板(屋内外共で、線名、作業日、氏名等を表示。)を取り付ける。	● 機材仕様	【通信・情報設備】 ● 構内交換設備	(1) 掘削、埋戻し 1) 掘 削 ③機械掘り ・手掘り 2) 埋戻し ・山砂 ③根切り土〔良質土を使用、配管周りは山砂〕 ・A 種 ・B 種 ・C 種 ・D 種 (2) 特記なき地中埋設配管の深さは、G Lー8 0 0mm以上とする。 (3) 根切りの種類は、マンホール、ハンドホール、屋外受電設備及び自家発電装置の基礎等は総掘り、埋設管路等は掘り、外灯基礎、電柱等はつぼ掘りとする。 (4) 機械掘削は根切り底を乱さないようにする。	● 機材仕様	【通信・情報設備】 ● 構内交換設備	
	中間階		● ケーブル及び配線	(1) 表示 下記の箇所で、ケーブル等に行き先等表示札(ケーブル種別及びサイズ、行き先、施工年、用途、施工者名等を表示。)を取り付ける。 ① ケーブルがスラブを貫通する部分 ② ケーブル分岐部分 ③ 変電所内のケーブル引出し部分 ④ 分電盤、実験盤、端子盤、拡声アンプ及び防災盤等の引込み部分 ⑤ 屋内の直線部分は、3 0 mごと ⑥ プルボックス内 ⑦ 屋外の共同溝等の直線部分は、5 0 mごと ⑧ 屋外の地中管路より建物内への引込み部分 ⑨ マンホール及びハンドホールごと (2) ケーブル余長 1) 地中線式の場合、マンホール、ハンドホール内でケーブル余長を見込む箇所数 ・2箇所 ・4箇所 ・() 箇所 2) 架空線式の場合、電柱上でケーブル余長を見込む箇所数 ・2箇所 ・4箇所 ・() 箇所	○ 高圧ケーブル端末処理	高圧ケーブルの端末処理部、直線接続部等に処理者銘板(屋内外共で、線名、作業日、氏名等を表示。)を取り付ける。	● 配線器具の設置	(1) 配線器具(コンセント、スイッチ等)には電圧、用途などの表示を行う。 なお、表示内容については、監督員と調整を行う。 (2) 特殊コンセントはプラグ付とする。 (3) 電線の種類により色を区別する。 (4) 公共住宅の住戸部分に設置するスイッチ・コンセントは原則として表示付とし、特記なきスイッチはワイドスイッチとする。 (5) 配線器具を取り付ける場所が金属の場合は、絶縁棒を使用する。 (6) プレートは、図面に特記なき場合、新金属製とする。 (7) カバープレートは、原則として新金属製とする。 なお、器具を実装しない位置ボックスには用途表示をすること。 (8) フロアプレートは、水平高低調整型(空転防止リング付)とする。	○ 高圧ケーブル端末処理	高圧ケーブルの端末処理部、直線接続部等に処理者銘板(屋内外共で、線名、作業日、氏名等を表示。)を取り付ける。	● 機材仕様	【通信・情報設備】 ● 構内交換設備	(1) 掘削、埋戻し 1) 掘 削 ③機械掘り ・手掘り 2) 埋戻し ・山砂 ③根切り土〔良質土を使用、配管周りは山砂〕 ・A 種 ・B 種 ・C 種 ・D 種 (2) 特記なき地中埋設配管の深さは、G Lー8 0 0mm以上とする。 (3) 根切りの種類は、マンホール、ハンドホール、屋外受電設備及び自家発電装置の基礎等は総掘り、埋設管路等は掘り、外灯基礎、電柱等はつぼ掘りとする。 (4) 機械掘削は根切り底を乱さないようにする。	● 機材仕様	【通信・情報設備】 ● 構内交換設備	
	地下、1階		● 開口部布設のケーブル保護	貫通穴等の開口部にケーブルを通す場合には、ケーブル損傷を防ぐためシール材を充填するなどのケーブル保護を行うこと。	○ インサート	インサートの取付けに使用した釘等は除去し、錆止め塗装を行う。	● 照明器具の設置	(1) コードペンダント以外の放電灯及び水気のある場所の器具は接地する。なお、金属配管の場合は、配管を利用してもよい。(乾燥した場所のコンパクト形器具〔2 7 W以下〕を除く。) (2) 接地線は電灯配線と同一太さのケーブルの1 芯〔緑色〕を使用する。ただし、監督員の指示により1、6 mmの絶縁電線(緑線)を添えることもできる。 (3) 照明器具を設置する前に、照度分布図を作成し監督員の承諾を得ること。 (4) 照明器具取付完了後、照度測定を行う。照度計は一般形A A 級とする。 (5) 天井下地利より支持をする場合は、ワイヤ等により脱着防止の措置を行う。 (6) 照明器具には、製造年及び安定器の種類を表示を行う。 例 「2 0 1 0 年 初期照度補正型」 → [2 0 1 0 / P K] (7) バイブ吊りの照明器具は振れ止めを施工する。	○ インサート	インサートの取付けに使用した釘等は除去し、錆止め塗装を行う。	● 機材仕様	【通信・情報設備】 ● 構内交換設備	(1) 掘削、埋戻し 1) 掘 削 ③機械掘り ・手掘り 2) 埋戻し ・山砂 ③根切り土〔良質土を使用、配管周りは山砂〕 ・A 種 ・B 種 ・C 種 ・D 種 (2) 特記なき地中埋設配管の深さは、G Lー8 0 0mm以上とする。 (3) 根切りの種類は、マンホール、ハンドホール、屋外受電設備及び自家発電装置の基礎等は総掘り、埋設管路等は掘り、外灯基礎、電柱等はつぼ掘りとする。 (4) 機械掘削は根切り底を乱さないようにする。	● 機材仕様	【通信・情報設備】 ● 構内交換設備	
	【備考】	・上層階とは2～6階建の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は3階、13階以上の場合は上層4階とする。 ・中間階とは地階、1階を除く各階で上層階に該当しないもの	● 開口部布設のケーブル保護	貫通穴等の開口部にケーブルを通す場合には、ケーブル損傷を防ぐためシール材を充填するなどのケーブル保護を行うこと。	○ インサート	インサートの取付けに使用した釘等は除去し、錆止め塗装を行う。	● 照明器具の設置	(1) コードペンダント以外の放電灯及び水気のある場所の器具は接地する。なお、金属配管の場合は、配管を利用してもよい。(乾燥した場所のコンパクト形器具〔2 7 W以下〕を除く。) (2) 接地線は電灯配線と同一太さのケーブルの1 芯〔緑色〕を使用する。ただし、監督員の指示により1、6 mmの絶縁電線(緑線)を添えることもできる。 (3) 照明器具を設置する前に、照度分布図を作成し監督員の承諾を得ること。 (4) 照明器具取付完了後、照度測定を行う。照度計は一般形A A 級とする。 (5) 天井下地利より支持をする場合は、ワイヤ等により脱着防止の措置を行う。 (6) 照明器具には、製造年及び安定器の種類を表示を行う。 例 「2 0 1 0 年 初期照度補正型」 → [2 0 1 0 / P K] (7) バイブ吊りの照明器具は振れ止めを施工する。	○ インサート	インサートの取付けに使用した釘等は除去し、錆止め塗装を行う。	● 機材仕様	【通信・情報設備】 ● 構内交換設備	(1) 掘削、埋戻し 1) 掘 削 ③機械掘り ・手掘り 2) 埋戻し ・山砂 ③根切り土〔良質土を使用、配管周りは山砂〕 ・A 種 ・B 種 ・C 種 ・D 種 (2) 特記なき地中埋設配管の深さは、G Lー8 0 0mm以上とする。 (3) 根切りの種類は、マンホール、ハンドホール、屋外受電設備及び自家発電装置の基礎等は総掘り、埋設管路等は掘り、外灯基礎、電柱等はつぼ掘りとする。 (4) 機械掘削は根切り底を乱さないようにする。	● 機材仕様	【通信・情報設備】 ● 構内交換設備	
	重要機器は次のものを示す。 ● 配電盤 ○ 発電装置 (防災用) ○ 直流電源装置 ○ 交流無停電電源装置 ○ 交換機 ○ 自動火災報知受信機 ○ 中央監視制御装置 ○		● 照明器具の設置	(1) コードペンダント以外の放電灯及び水気のある場所の器具は接地する。なお、金属配管の場合は、配管を利用してもよい。(乾燥した場所のコンパクト形器具〔2 7 W以下〕を除く。) (2) 接地線は電灯配線と同一太さのケーブルの1 芯〔緑色〕を使用する。ただし、監督員の指示により1、6 mmの絶縁電線(緑線)を添えることもできる。 (3) 照明器具を設置する前に、照度分布図を作成し監督員の承諾を得ること。 (4) 照明器具取付完了後、照度測定を行う。照度計は一般形A A 級とする。 (5) 天井下地利より支持をする場合は、ワイヤ等により脱着防止の措置を行う。 (6) 照明器具には、製造年及び安定器の種類を表示を行う。 例 「2 0 1 0 年 初期照度補正型」 → [2 0 1 0 / P K] (7) バイブ吊りの照明器具は振れ止めを施工する。	○ 照明制御装置の設置	照明器具の人のセンサー制御を行う部屋には、注意プレートを設置する。	○ 換気扇	手や物が届く箇所やカーテン等が付く箇所には、格子ガードを付けること。 また、金属製パネルに設置する場合は、絶縁棒等を使用する。	○ 換気扇	手や物が届く箇所やカーテン等が付く箇所には、格子ガードを付けること。 また、金属製パネルに設置する場合は、絶縁棒等を使用する。	● 分電盤、制御盤、キュービクル等	(1) 図面ホルダー内には、完成図及び回路の行き先がわかる図面を備える。 また、既設分電盤・制御盤等を改造した場合は、図面を修正するものとする。 (2) 屋外キャビネットで露出配管をボックスに接続する場合は、カップリングを溶接等行い接続部から雨水等が浸入しない方法とする。ただし、既設ボックスに接続する場合はロックナットとボックスの間にゴムパッキン等を取付け、接続部からの雨水等が浸入しないようにする。	○ 受電設備、発電設備の設置場所	(1) 保守点検、防火上有効な空間、維持管理の空間を考慮する。 (2) 屋内に設置する場合は、床の強度計算書、換気計算書等を監督員に提出する。 (3) 屋外に設置する場合は、機器及び基礎の質量を求め、地盤の許容地耐力を確認し、結果を監督員に提出する。 なお、地盤改良を行う場合は、工法について監督員と協議する。 (4) 基礎の高さは周囲の状況を考慮する。 (5) 電気室には水害、蒸気害、ガス害、ダクト等を通過させない。	○ 発電設備の燃料配管	(1) フレキシブルジョイント取付位置は、施工前に所轄の消防署と十分に打合せを行う。 (2) 配管の接続は、機器の取外し又は保守点検を考慮し施工する。
	○ 基礎の配線ビット	基礎に配線ビットを打設する場合、ビットの方法はふ設するケーブル径の最大のものの曲げ半径、条数、将来増設の作業性、事故時の対応、排水等を考慮する。	● 照明器具の設置	(1) コードペンダント以外の放電灯及び水気のある場所の器具は接地する。なお、金属配管の場合は、配管を利用してもよい。(乾燥した場所のコンパクト形器具〔2 7 W以下〕を除く。) (2) 接地線は電灯配線と同一太さのケーブルの1 芯〔緑色〕を使用する。ただし、監督員の指示により1、6 mmの絶縁電線(緑線)を添えることもできる。 (3) 照明器具を設置する前に、照度分布図を作成し監督員の承諾を得ること。 (4) 照明器具取付完了後、照度測定を行う。照度計は一般形A A 級とする。 (5) 天井下地利より支持をする場合は、ワイヤ等により脱着防止の措置を行う。 (6) 照明器具には、製造年及び安定器の種類を表示を行う。 例 「2 0 1 0 年 初期照度補正型」 → [2 0 1 0 / P K] (7) バイブ吊りの照明器具は振れ止めを施工する。	○ 受電設備、発電設備の設置場所	照明器具の人のセンサー制御を行う部屋には、注意プレートを設置する。	○ 換気扇	手や物が届く箇所やカーテン等が付く箇所には、格子ガードを付けること。 また、金属製パネルに設置する場合は、絶縁棒等を使用する。	○ 換気扇	手や物が届く箇所やカーテン等が付く箇所には、格子ガードを付けること。 また、金属製パネルに設置する場合は、絶縁棒等を使用する。	● 分電盤、制御盤、キュービクル等	(1) 図面ホルダー内には、完成図及び回路の行き先がわかる図面を備える。 また、既設分電盤・制御盤等を改造した場合は、図面を修正するものとする。 (2) 屋外キャビネットで露出配管をボックスに接続する場合は、カップリングを溶接等行い接続部から雨水等が浸入しない方法とする。ただし、既設ボックスに接続する場合はロックナットとボックスの間にゴムパッキン等を取付け、接続部からの雨水等が浸入しないようにする。	○ 受電設備、発電設備の設置場所	(1) 保守点検、防火上有効な空間、維持管理の空間を考慮する。 (2) 屋内に設置する場合は、床の強度計算書、換気計算書等を監督員に提出する。 (3) 屋外に設置する場合は、機器及び基礎の質量を求め、地盤の許容地耐力を確認し、結果を監督員に提出する。 なお、地盤改良を行う場合は、工法について監督員と協議する。 (4) 基礎の高さは周囲の状況を考慮する。 (5) 電気室には水害、蒸気害、ガス害、ダクト等を通過させない。	○ 発電設備の燃料配管	

備考	備考	NISSHIN SEKKEI 目新設計株式会社		Job Title 亀山南小学校区放課後児童クラブ建設工事		DATE 2019 - 08	
		三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基彦		Drawing Title 特記仕様書 2		SCALE A2:N/S A3:N/S	
		設計担当書				E-02	

電気設備工事指定資機材適用規格及びメーカーリスト			
分類	資機材名	適用範囲	規格・メーカー等
電線	電線、ケーブル類 (エコ電線・ケーブルを優先使用)	一般配線工事に使用するもので、エコ電線・ケーブルのあるもの 上記以外の一般配線工事に使用するもの	・JIS規格適合品 ・JCS(日本電線工業会規格)規格適合品 ・JIS規格適合品
	耐火、耐熱電線	耐火・耐熱性を必要とする場所に使用するもの	・登録認定機関(社)電線総合技術センター)または指定認定機関(社)日本電線工業会(耐火・耐熱電線認定業務委員会)により認定または評定されたもの ・(社)日本電線工業会により自主認定(評定)されたもの
	圧着端子 棟圧着スリーブ	一般配線工事に使用するもの	・JIS規格適合品
	電線保護物類	金属管、VE、PF、HIVE、FEP、CD、合成樹脂製可とう管、可とう電線管、フロアダクト、各付属品	一般配線工事に使用するもの ・JIS規格適合品 ・JIS規格のない物にあっては、電気用品の技術上の基準を定める省令の適合品
配線器具	コンセント、スイッチ	一般配線工事に使用するもの	・JIS規格適合品 ・JIS規格のない物にあっては、電気用品の技術上の基準を定める省令の適合品
照明器具	蛍光灯器具 (省エネ型を優先使用)		・JIS規格適合品 ・(社)日本照明器具工業会標準(JIL規格)適合品 ※メーカーは「設備機材等評価名簿」による
	非常用照明器具		・指定認定機関による型式適合認定または型式部材等製造者認証、を受けたもの ・(社)日本照明器具工業会の自主評定を受け、JILE501の適合マークが貼付されたもの
	誘導灯		・登録認定機関(社)日本電気協会(JEA誘導灯認定委員会)の認定を受け、認定証票が貼付されたもの
	その他の照明器具		・JIS規格適合品 ・(社)日本照明器具工業会標準(JIL規格)適合品
	安定器	高周波点灯専用形蛍光灯電子安定器 上記以外のもの	・JIS規格適合品 ※メーカーは「設備機材等評価名簿」による ・JIS規格適合品 ・(社)日本電機工業会規格(JEL)適合品
照明制御装置	センサ、照明制御部等		※メーカーは「設備機材等評価名簿」による
インバータ装置	可変速運転用インバータ装置	可変速電動機用	※メーカーは「設備機材等評価名簿」による
換気扇	扇用換気扇		・JIS規格適合品
雷保護装置	避雷針設備(突針、支持管、引下げ導線、試験用接続端子箱、他)		・JIS規格適合品
サージ保護デバイス	アレスタ(避雷器)	低圧用SPD	・JIS規格適合品 ※メーカーは「設備機材等評価名簿」による
		通信用SPD	・JIS規格適合品 ※メーカーは「設備機材等評価名簿」による
盤類	分電盤、実験盤		・JIS規格適合品 ※メーカーは「設備機材等評価名簿」による
	制御盤		・(社)日本配電制御/FM工業会規格(JSIA)適合品 ※メーカーは「設備機材等評価名簿」による
	消防防災用制御盤	消防用加圧送水装置、不活性ガス消火設備及びハロゲン化物消火設備に使用するもの、火災通報装置、総合操作盤等の消防用設備等の認定対象品目 不活性ガス消火設備等の操作箱、新ガス系消火設備強制制御盤、非常通報装置等の消防防災用設備機器の性能評定対象品目	・登録認定機関(財)日本消防設備安全センター(消防用設備等認定委員会)の認定を受け、認定証票が貼付されたもの ・(財)日本消防設備安全センターの性能評定を受け、評定証票が貼付されたもの
	キュービクル式配電盤		・JIS規格適合品 ※メーカーは「設備機材等評価名簿」による
	高圧スイッチギヤ	CW形、PW形	・(社)日本電機工業会規格(JEM)適合品 ※メーカーは「設備機材等評価名簿」による
高圧機器	高圧開閉器、高圧避雷器		・JIS規格適合品 ・(社)電気学会電気規格調査会規格(JEC)適合品 ※メーカーは「設備機材等評価名簿」による
	所路器		・JIS規格適合品 ・(社)電気学会電気規格調査会規格(JEC)適合品
遮断器	高圧交流遮断器		・JIS規格適合品 ・(社)電気学会電気規格調査会規格(JEC)適合品 ※メーカーは「設備機材等評価名簿」による
	配線用遮断器、漏電遮断器		・JIS規格適合品 ・(社)電気学会電気規格調査会規格(JEC)適合品 ※メーカーは「設備機材等評価名簿」による
変圧器	高圧変圧器	特定機器	・(社)日本電機工業会規格(JEM)適合品のトランス用変圧器 ※メーカーは「設備機材等評価名簿」による
		特定機器以外の変圧器	・JIS規格適合品 ・(社)電気学会電気規格調査会規格(JEC)適合品
コンデンサ	高圧進相コンデンサ	直列リアクトルを含む	・JIS規格適合品 ・(社)電気学会電気規格調査会規格(JEC)適合品 ※コンデンサのメーカーは「設備機材等評価名簿」による
	低圧進相コンデンサ	直列リアクトルを含む	・JIS規格適合品

分 類	資 機 材 名	通 用 範 囲	規 格 ・ メ ー カ ー 等
計器用変成器	計器用変圧器、計器用変流器		・ JIS規格適合品 ・ (社)電気学会電気規格調査会規格 (JEC) 適合品
計器	電圧計、電流計、周波数計、力率計、電力計、電力量計 (無検定、検定付)、他		・ JIS規格適合品
避雷器	保護避雷器		・ JIS規格適合品 ・ (社)電気学会電気規格調査会規格 (JEC) 適合品
絶縁監視装置	絶縁監視装置	高圧回路用、低圧回路用	※メーカーは「設備機材等評価名簿」による
直流電源装置	蓄電池	消防用設備以外に使用するもの	・ JIS規格適合品 ※メーカーは「設備機材等評価名簿」による
	整流装置	防災電源用以外に使用するもの	
	防災電源用	消防用非常電源、非常灯等用予備電源	・ 登録認定機関 (社)日本電気協会 (JEA) 蓄電池設備認定委員会) の認定を受け、認定証票が貼付されたもの
交流無停電電源装置	交流無停電電源装置 (UPS)	定格出力300kVA以下のもの	・ JIS規格適合品 ・ (社)電気学会電気規格調査会規格 (JEC) 適合品 ※メーカーは「設備機材等評価名簿」による
発電設備	ディーゼル発電装置	防災電源用以外に使用するもの	・ 発電機及び原動機 (ディーゼル機関) は JIS規格又は (社)日本電機工業会規格 (JEM) の適合品
	ガスタービン発電装置	防災電源用以外に使用するもの	・ 発電機及び原動機 (ガス機関) は JIS規格又は (社)日本電機工業会規格 (JEM) の適合品
	防災電源用	消防用非常電源、非常灯等用予備電源	・ 登録認定機関 (社)日本内燃力発電設備協会) の認定を受け、認定証票 (長時形) が貼付されたもの
太陽光発電装置	パワーコンディショナ	出力10kW未満のもの (系統連係保護機能を有するものを含む) 出力10kW以上のもの (系統連係保護機能を有するものを含む)	・ JIS規格適合品 ※メーカーは「設備機材等評価名簿」による
	太陽電池アレイ (太陽電池モジュール及びアレイ接続箱) 架台		・ JIS規格適合品で高効率型のもの ・ 太陽電池アレイの製造者が推奨するもの ・ 太陽電池アレイの製造者が同等と認めたもの ・ 上記と同等であると認められるもの
構内交換装置	交換機、局線中継台、電話装置、電話機		・ 登録認定機関 (財)電気通信端末機器審査協会 (JATE) 等の技術基準適合認定を受け、適合表示が貼付されたもの
拡声装置	非常用放送設備	非常用放送設備として、使用するもの	・ 登録認定機関 (日本消防検定協会) の認定を受け、認定証票が貼付されたもの
テレビ共同	アンテナ、ブースター、受信装置、混合器、分波器、分岐器、分配器、テレビ端子、他	右記の認定品のあるもの	・ 優良住宅部品 (E.L.部品) の認定を受けたもので、E.L.マークの証紙が貼付されたもの又は当該品であると証明できるもの ・ NHK共同受信施設使用機材仕様規格適合機器の認定を受けたもので、証明するマークが貼付されたもの又は当該品であると証明できるもの ・ JEITAデジタルハイビジョン受信マーク登録品の認定を受けたもので、DHマークが貼付されたもの又は当該品であると証明できるもの ・ 上記と同等であると認められるもの
監視カメラ装置	カメラ、モニター、録画装置、他		※メーカーは「設備機材等評価名簿」による
自動火災報知装置	知器、発信機、中継器装置、受信機、漏電火災警報器		・ 登録認定機関 (日本消防検定協会) の検定を受け、検定合格証票が貼付されたもの
中央監視制御設備	中央監視制御装置		※メーカーは「設備機材等評価名簿」による
マンホール	蓋	鉄鋳製	※メーカーは「設備機材等評価名簿 (機械設備機材評価名簿・鋼鉄製ふた)」による
ハンドホール	柵	レディミクストコンクリート、セメント	・ JIS規格適合品
電柱	コンクリート柱		・ JIS規格適合品

注 「JIS規格適合品」として認定された資材は、工業標準化法に基づく適合の表示（製品・包装の外表面、容器の外表面、結束ラベル等の物品表示）JISマーク表示、またはJIS規格証明書の発行）のあるものとする。

③ 「設備機材等評価名簿」とは、「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 設備機材等評価名簿（電気設備機材・機械設備機材）」の最新版である。ただし、納入地区及びメーカーサービス地区と中部地区または近畿地区が含まれ、評価の有効期限内にある場合とのみ有効とする。

④ 「設備機材等評価名簿」に記載されていないメーカーの設備機材を使用する場合は、評価基準と同じ条件を満たすことを証明する書類を監督官に提出し、承諾が得られた場合のみ使用できるものとする。

⑤ 特殊仕様資材を使用する必要がある場合は、仕様・性能等を証明する書類を監督官に提出し、承諾が得られた場合のみ使用できるものとする。

完成書類		完成書類	部数
完成図 (原図サイズ)	名 称	竣工図 (製本)	1 部
完成図 (原図サイズ A4 折り)		竣工図 (製本)	1 部
完成図 (A3 版縮小二つ折り)		ファイル綴	1 部
機務完成図		竣工図 (製本)	2 部
・システム系統図		竣工図 (製本)	2 部
・資・機材一覧表			
・機器完成図			
・取組説明書			
・試験結果報告書			
・工場試験成績簿			
・各種計算・検討書			
・予備品・付属品一覧表			
・機器銘板の写し			
・検査済証			
・保証書			
・メンテナンス受領書			
・メンテナンス参考業者一覧表			
・官公庁手続き書類一覧表			
・官公庁手続き書類の写し (表紙のみ)			
・その他監督員の指示するもの			
*各種書類には一覧表を作成し、インデックスも付けること。			
保全に関する資料		ファイル綴	2 部
・制御システム図			
・システム系統図			
・資・機材一覧表			
・機器完成図			
・取組説明書			
・試験結果報告書			
・工場試験成績簿			
・予備品・付属品一覧表			
・機器銘板の写し			
・保証書の写し			
・メンテナンス受領書			
・メンテナンス参考業者一覧表			
・その他監督員の指示するもの			
*各種書類には一覧表を作成し、インデックスも付けること。			
工事に関する書類		ファイル綴	1 部
・工事カルテ受領書の写し			
・施工計画書			
・施工要領書			
・部分下請負通知書及び下請負契約書の写し			
・施工体制台帳及び施工体系図			
・総合評価方式技術提案履行確認協議書及び確認書			
・工事進捗状況報告書			
・各種計画書及び報告書			
・排出ガス対策型建設機械使用報告書			
・工事日報			
・工事打合簿			
・段階確認書			
・工事事故報告書			
・安全管理歴保書類			
・使用機材届出書			
・工事材料搬入報告書			
・機器明細図			
・機材の品名及び性能証明書			
・各種計算・検討書			
・工場試験成績簿			
・試験結果報告書			
・計装機器類校正証明書又は精度保証書の写し			
・再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書			
・産業廃棄物処理集表			
・マニフェスト E 票の写し			
・現場発生品調書			
・再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書			
・再生資源化等完了報告書 (特定建設資材廃棄物)			
・工事写真 (サムネール及び代表写真)			
・足場施工写真			
・完成写真			
・検査立会者名簿			
・指示事項履行報告書			
・手直し結果等報告書			
・その他監督員の指示するもの			
*各種書類には一覧表を作成し、インデックスも付けること。			
官公庁手続き書類		ファイル綴	1 部
・官公庁手続き書類一覧表			
・官公庁手続き書類 (本冊)			
電子納品			2 部
完成検査写真			1 部
工事目的物引渡書			3 部
引渡目録			
工事書類預かり書			

注 ・ 保安に関する資料は、国土交通省「施設保安マニュアル作成要領」を参照する。
 ・ 改修工事等には既存の完成図を修正すること。
 ・ 白焼き（青焼き不可）で文字濃淡のないこと。表紙（可能な範囲で厚表紙にも）に「年度、工事名、工期、竣工図（又は施工図）、請負者名」を印字（シール不可）すること。
 ・ 作成がたい場合は、監督員との協議による。
 ・ 上記表は標準の部数であり、詳細については監督員の指示による。
 ・ その他監督員の指示する書類を作成して提出すること。
 ・ ファイルはチューブファイル以上とする。
 ・ 完成書類の著作権にかんする使用権は発注者に移譲するものとする。

機器標準取付高さ		名称	測点	取付高 [mm]	名称	測点	取付高 [mm]
電力 共通	換算計器	地上～窓中心	1,800～2,000	時計 松戸	壁掛形親時計	床上～中心	1,500 (上端1,900以下)
	引込開閉器	地上～中心	1,800～2,200		子時計	〃	(天井高) × 0.9
	分電盤	床上～中心	1,500 (上端1,900以下)		壁掛形スピーカ	〃	(天井高) × 0.9
					壁付アッテネータ	〃	1,300
電灯	スイッチ	床上～中心	1,300	出退 マル チサ シ	情報表示盤	床上～中心	(天井高) × 0.9
	〃 (バリアフリー)	〃	1,000		壁付発信機	〃	1,300
	〃 (多機能トイレ)	〃	1,000		ベル、ブザー、チャイム	〃	2,300
	コンセント (一般)	〃	300		壁付押しボタン (一般)	〃	1,300
	コンセント (バリアフリー)	〃	400				
	〃 (和室)	〃	150				
	〃 (台上)	台上～中心	150～200				
	〃 (車椅子用)	床上～中心	900				
	ブラケット (一般)	〃	2,100～2,300				
	〃 (通路)	〃	2,000～2,500				
〃 (廊上)	廊上端～中心	150					
動力			1,500 (上端1,900以下)	標準 支援	外部受付用インターホン(手置)	〃	「標準回」による。
	壁掛形制御盤	床上～中心			壁付インターホン(上記以外)	床上～中心	1,300
	開閉器箱	〃			壁付呼出ボタン(多機能トイレ)	〃	900
	制御用スイッチ	〃	1,300				
構内 交換	端子盤 (室内)	床上～下端	300	テレビ ビ 共同 受信	機器収納箱	天井下～上端	200
	集電保安箱	天井下～上端	200		テレビ並列ユニット(一般)	床上～中心	300
	壁付電話機 (一般)	床上～中心	1,300		〃 (和室)	〃	150
				受信機・副受信機 機器収納箱 発信機 警報ベル 表示灯 液化石油ガス検知器	床上～操作部	800～1,500	
					機器収納箱	〃	800～1,500
					発信機	床上～中心	800～1,500
					警報ベル	〃	2,300
					表示灯	〃	2,100
					液化石油ガス検知器	床上～上端	300

(注) 天井高3,000mm以上の場合及び上記取付高さでは機器の使用に支障がある場合は、監督職員と協議する。

注) 天井高3,000mm以上の場合及び上記取付高さでは機器の使用に支障がある場合は、監督職員と協議する。

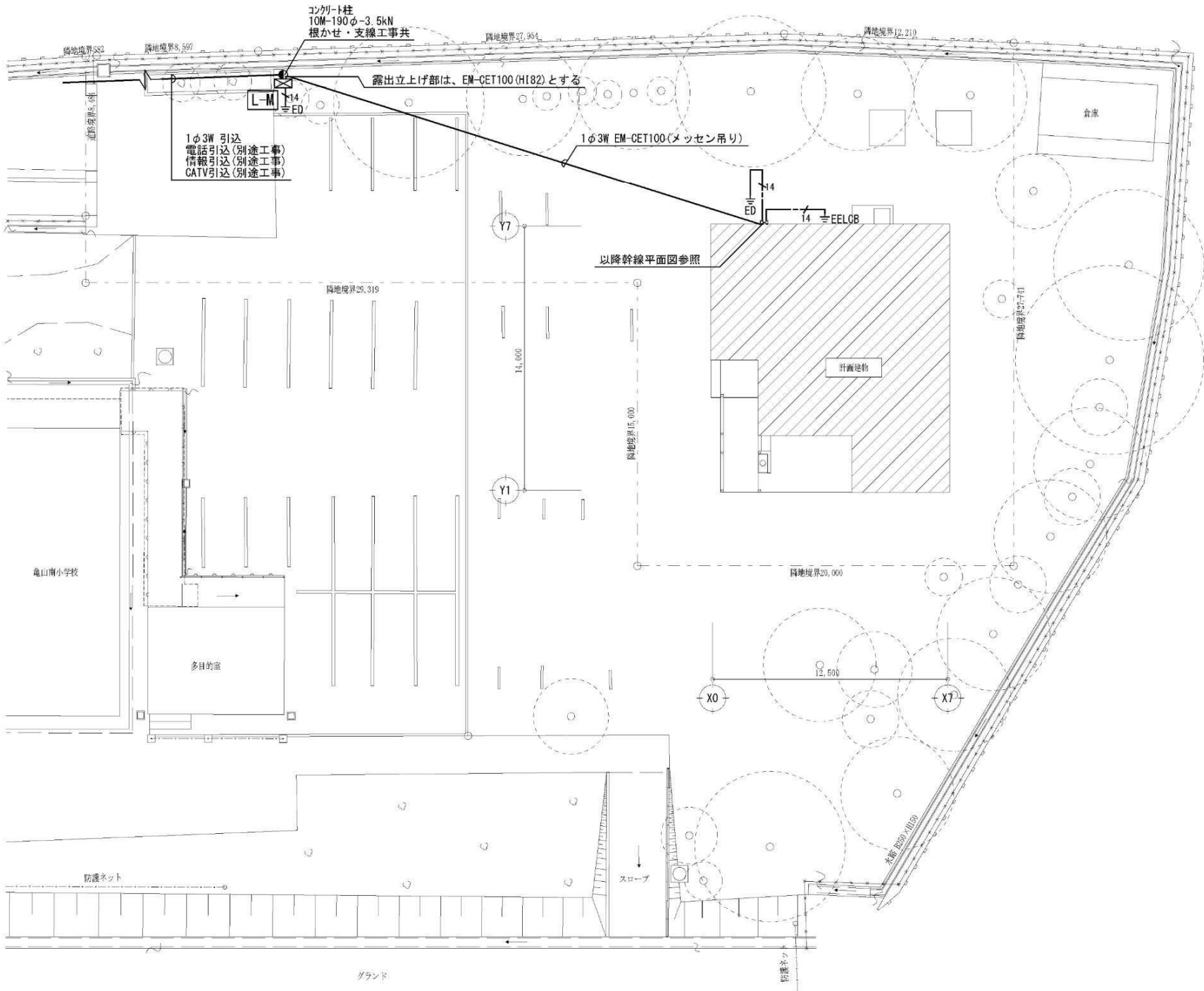
接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極の規格・数量
○ 共同接地	E・A・B・C・D	Ω以下	EB (D=14, L=1,500 又は W=40, L=1,200) ×3連 一組
○ 共同接地	E・A・C・D	10Ω以下	EB (D=14, L=1,500 又は W=40, L=1,200) ×3連 一組
○ A種	E・A	10Ω以下	EB (D=14, L=1,500 又は W=40, L=1,200) ×3連 一組
○ B種	E・B	Ω以下	EB (D=14, L=1,500 又は W=40, L=1,200) ×3連 一組
○ C種	E・C	10Ω以下	EB (D=14, L=1,500 又は W=40, L=1,200) ×3連 一組
● D種	E・D	100Ω以下	EB (D=10, L=1,000 又は W=30, L=900) ×1
○ D種	E・D	Ω以下	EB (D=14, L=1,500 又は W=40, L=1,200) ×3連 一組
○ 高圧避雷器用	E・LH	10Ω以下	EB (D=14, L=1,500 又は W=40, L=1,200) ×3連 一組
○ 交換装置用	E・t	10Ω以下	EB (D=14, L=1,500 又は W=40, L=1,200) ×3連 一組
○ 通信用 (10Ω)	E・At	10Ω以下	EB (D=14, L=1,500 又は W=40, L=1,200) ×3連 一組
● 通信用 (100Ω)	E・Dt	100Ω以下	EB (D=10, L=1,000 又は W=30, L=900) ×1
○ 電線引込口の保安器	E・Li	100Ω以下	EB (D=10, L=1,000 又は W=30, L=900) ×1
○ 測定用	E・O	Ω以下	EB (D=10, L=1,500 又は W=30, L=1,200) ×1

備考		NISSHIN SEKKEI 目新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹	Job Title 亀山南小学校区放課後児童クラブ建設工事				DATE 2019 - 08	
			Drawing Title 特記仕様書 4				SCALE A2:N/S A3:N/S	
			設計担当書				E-04	
			一級建築士 No.215909 関分憲之	一級建築士 No.265708 出口基樹	二級建築士 No.27089 倉田和彦	二級建築士 No.10498 多瀬弘樹		

配置図

凡例	
記号	名称
	引込開閉器盤
	コンクリート柱
	接地極 D種
	接地極 D種 (ELCB用)
	メーターボックス

図中記入なき配線は下記とする	
	EM-1E14×1 (VE16)



備考

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹

Job Title

亀山南小学校区放課後児童クラブ建設工事

Drawing Title

配置図

設計担当書

一級建築士 No.215909 関分憲之	一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.327089 倉田和彦	二級建築士 No.10498 多瀬弘樹
----------------------------	----------------------------	----------------------------	---------------------------

DATE	2019 - 08
SCALE	A2:1/200 A3:1/280
E-05	

電 灯 動 力 分 電 盤 リ ス ト										
盤 名 称	盤 結 線 図	回 路 番 号	電 圧 (V)	分岐開閉器			負 荷 容 量 (VA)	負 荷 名 称	備 考	
				種 類	P	AF				AT
L-M 屋外壁掛型 メーカー 標準仕様 銅板製 コンクリート柱 取付金具共 1φ3W 100/200V										
			100/200	MCCB	3	225	150	23,460	L-1送り	
参考寸法：W:500×H:1,200×D:200										
L-1 屋内壁掛型 メーカー 標準仕様 合成樹脂製 1φ3W 105/210V (23,455.8VA) EM-CET100										
			100/200	MCCB	3	100	75	9,375.8	L-2送り	
	100/200	MCCB	3	100	75	13,280	L-3送り			
参考寸法：W:700×H:550×D:220										
L-2 屋内半埋込型 メーカー 標準仕様 合成樹脂製 1φ3W 105/210V (9375.8VA)										

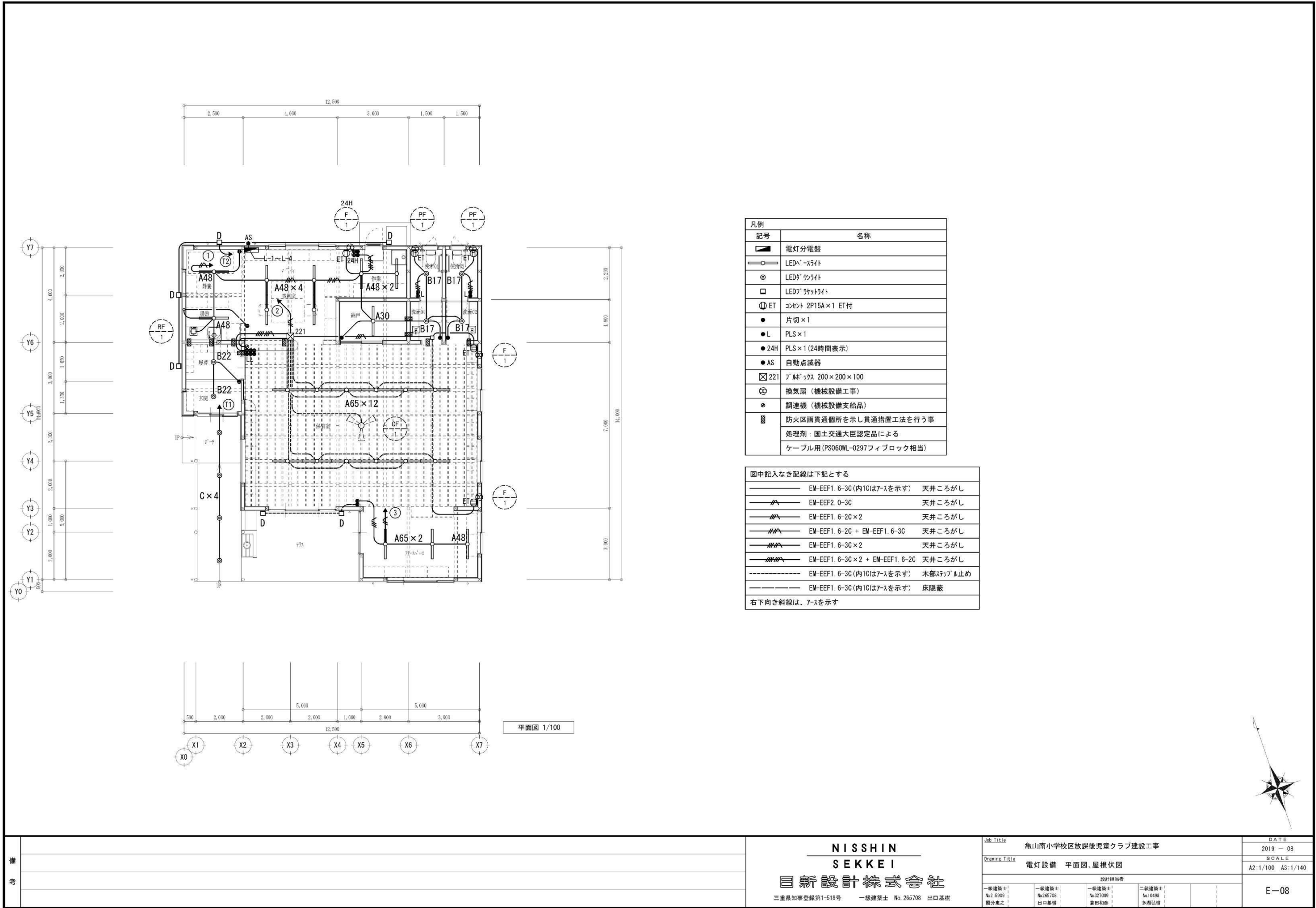
							
本体：銅板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）				反射板（上部）：プラスチック（ホワイ） 反射板（下部）：銅板（ホワイ） 枠：銅板（ホワイ）			
A30	LEDベースライト	20.6W	LSS1-4-30	B17	LEDダウンライト	15.5W	LRS1-17
A48	LEDベースライト	31.9W	LSS1-4-48	B22	LEDダウンライト	19.3W	LRS1-22
A65	LEDベースライト	43.1W	LSS1-4-65				
							
枠：アルミ（ブラック） LGN73117 LE1				アルミダイカスト（オフブラック） パネル：ガラス（透明） LGN40190 LE1			
C	LEDダウンライト	防湿・防雨型	7.3W	D	LEDブラケットライト	防雨型	8.2W

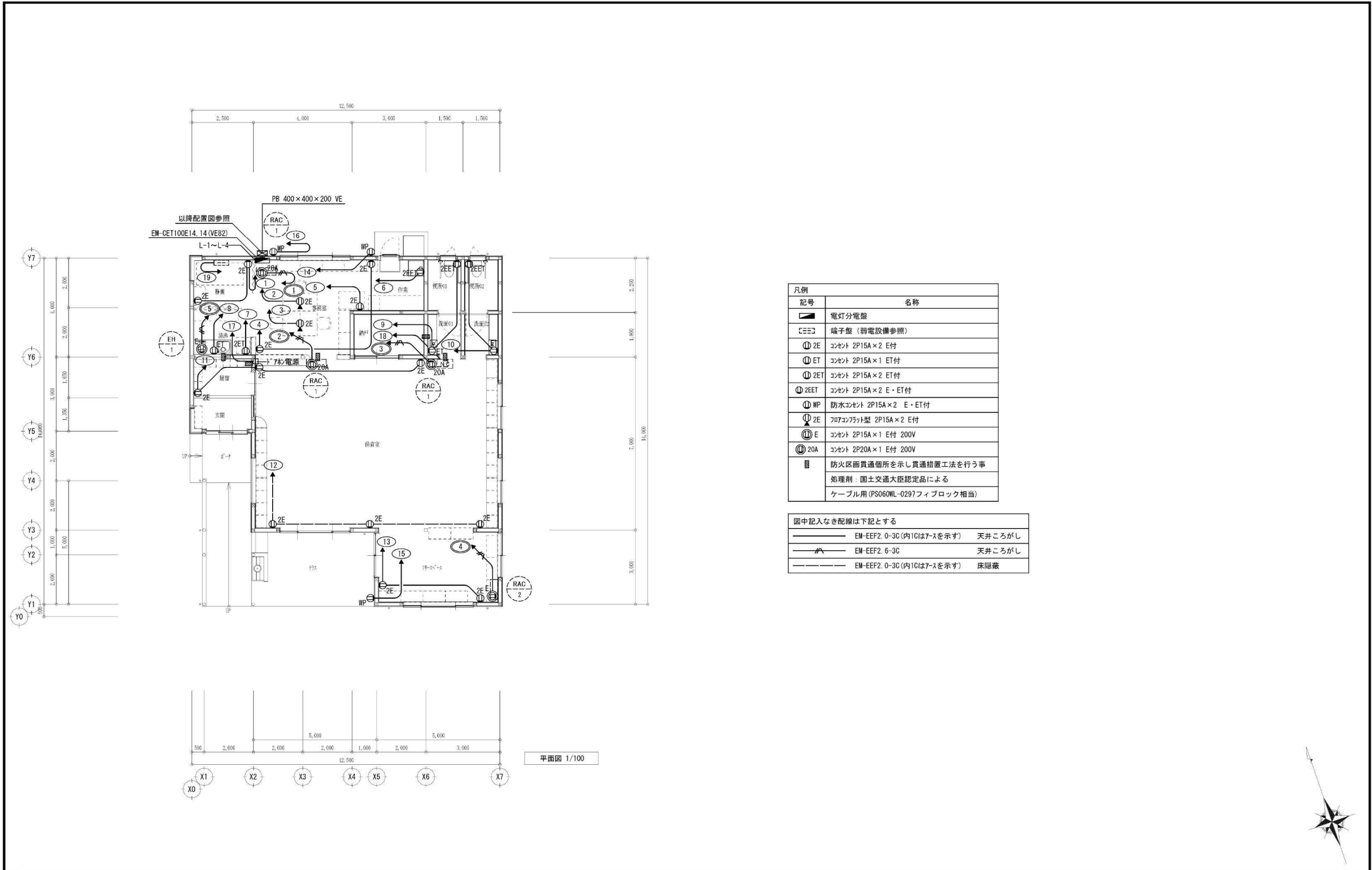
型番は参考とする

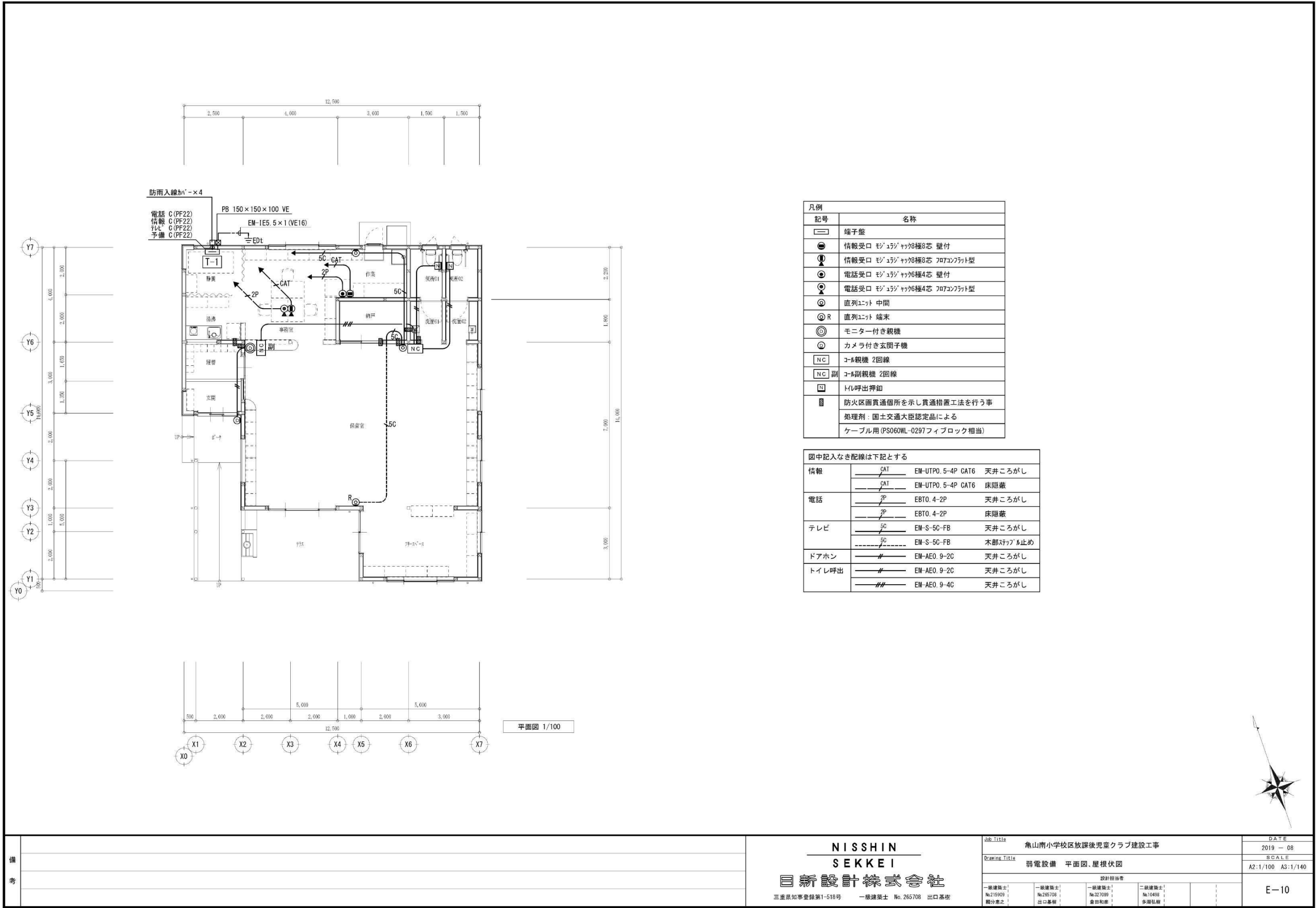
--

型番は参考とする

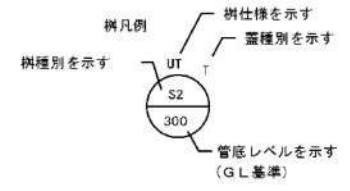
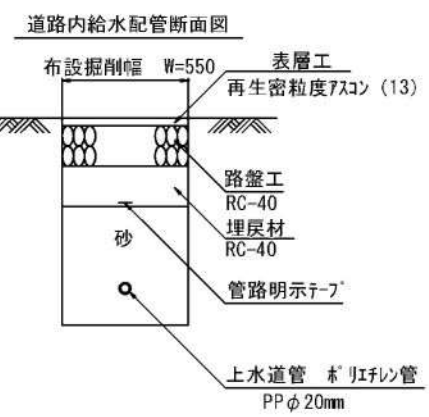
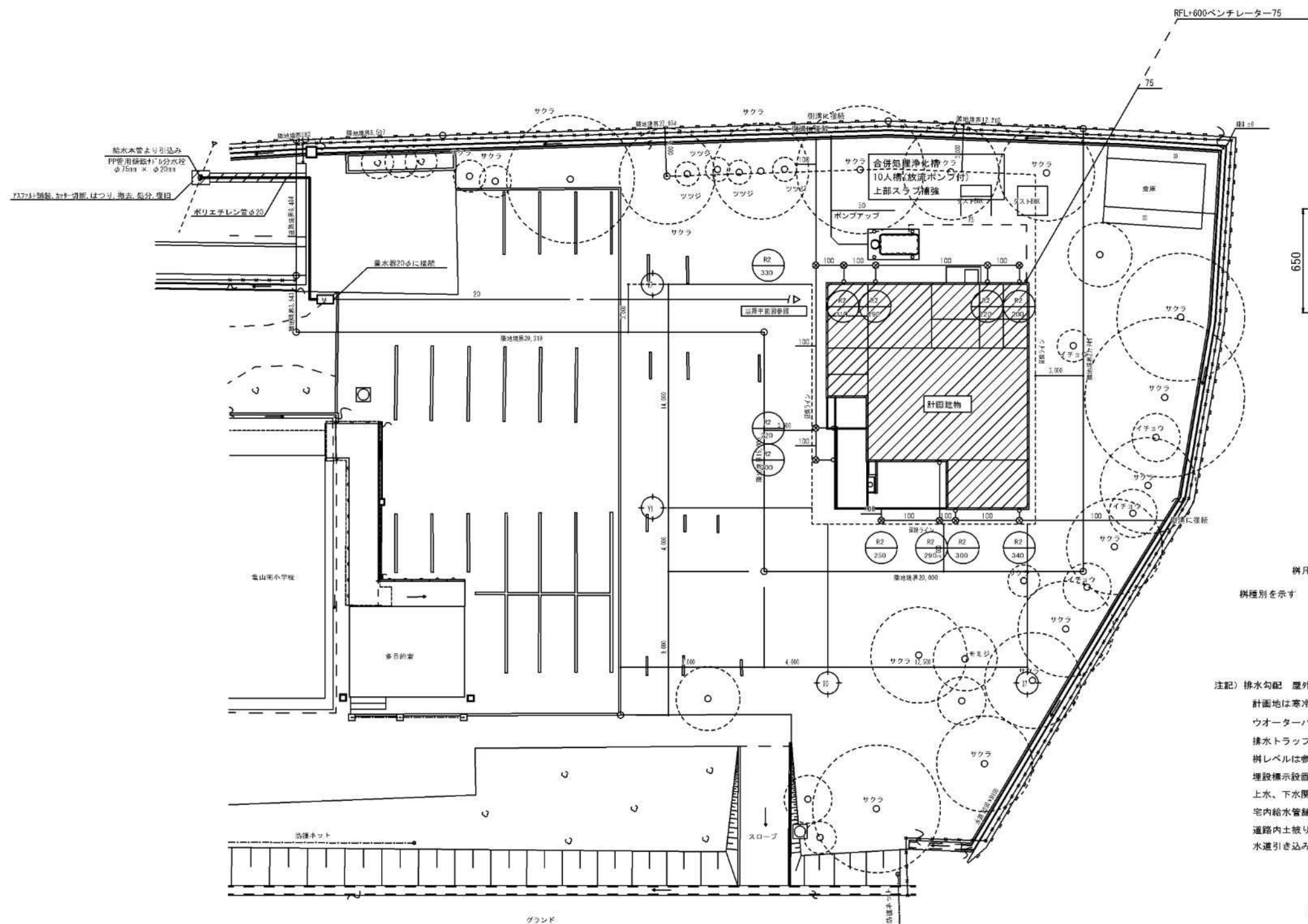
備 考		NISSHIN SEKKEI 目新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹	Job Title 亀山南小学校区放課後児童クラブ建設工事 Drawing Title 照明器具図・弱電機器図 代 表 一級建築士 一級建築士 一級建築士 No.265708 No.265708 No.327089 出口基樹 出口基樹 倉田和彦	DATE 2019 - 08 SCALE A2:N・S A3:N・S E-07







[illegible]



注記) 排水勾配 屋外 1/100 屋内 1/50を基準とする。
計画地は寒冷地ではないため、凍結防止対策は行なわない。
ウォーターハンマー防止の為、配管類は堅固に支持、固定すること。
排水トラップ封水高 50mm以上 100mm以下とする。
樹レベルは参考とする。
埋設標示設置のこと。
上水、下水関係は市町村施工基準に準じること。
宅内給水管舗装後旧面積17.55m×0.4m=7.0㎡
道路内土被り650mm確保すること。
水道引き込み口径はφ20とするが、協議、再調査により変更することがある。



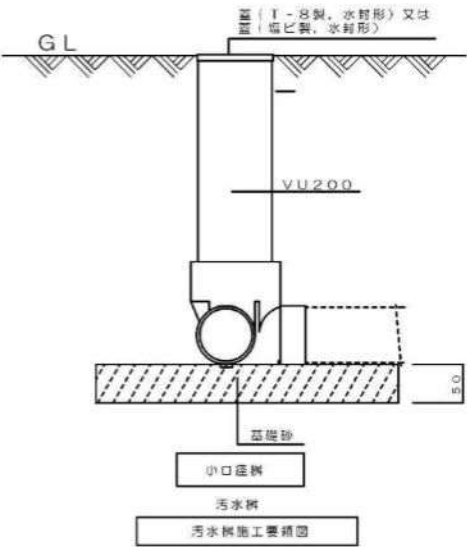
備考				DATE	
				2019 - 08	
				SHEET	
				A2 1/200 A3 1/280	
図	NISSHIN SEKKEI 目新設計株式会社			M-03	
	三重県伊勢市伊勢1-5-15号 一級建築士 No. 205,398 出口基樹				
	Project Title 亀山南小学校区放課後児童クラブ施設工事				
	Drawing Title 配管図				
製	設計者				
	一級建築士 出口基樹				
	二級建築士 出口基樹				
	三級建築士 出口基樹				

図示記号

記号	名称
———	給水管
-----	通気管
———	排水管
———G———	ガス管
———R———	冷媒管
———D———	ドレン管
———	
⊠	換気桎クト
⊘	混合水栓
⊗ ⊘ ⊗	弁類
⊖	床上掃除口
⊙	排水金物

桎仕様

種別	記号	桎寸法	蓋	備考
小口径インバート桎	S-2	200φ	下記による	記号○
雨水用小口径桎	R-2	200φ	下記による	記号⊗
小口径桎 特記なきは塩ビ蓋、Tと表示はT-14（鉄蓋）、格子と表示は格子蓋とする。 雨水用は、泥留バケット取付けの事。				



衛生機器表

機器記号	機器名称	形式・仕様	電気容量		台数	設置場所 及び備考
			電源 (V)	容量 (KW)		
EH-1	小型電気温水器	形式 据置形 飲用可能	1-100	1.1	1	湯沸
	ESD12BRX111C0	貯湯量 12L				
		付属品 排水ホッパー、接続フレキ、止水栓、他一式共				重量：22kg

注記）給湯器は「平成12建告1388号に適合する構造方法とする。」

衛生器具表

名称	品番	附属品	便所 1	洗面 1	便所 2	洗面 2	湯沸室	作業室	テラス	外部	合計
洋風便器	CS230B	SH232BA（ロータンク）TCF6542（ウオシュレット）	1		1						2
棚付2連紙巻器	YH650		1		1						2
手すり（L型）	T112CL9	固定金具	1		1						2
手すり（折ね上げ）	T112HK7R	固定金具	1		1						2
一体形洗面器	L270CM	TENA41A（自動水栓）、T7PW1、TL220D		1		1					2
化粧鏡	UGM300	（300X700）		1		1					2
洗濯機パン	PWP800N2W							1			1
洗濯水栓	TW11R							1			1
キッチン	建築工事	（セット内容にキッチン用付属品は含む）					1				1
立水栓	TLS01101J	（手洗用付属品）							1		1
ホーム水栓（キー式）	T28AKUH13	（ホース接続・差し込み式）							1		1
散水栓（キー式）	T28KUNH13	（B-3）								1	1

注記）器具等の数量及び型番は参考とし、図面確認の上最終決定とする事。

備考		NISSHIN SEKKEI 日新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹	Job Title	亀山南小学校区放課後児童クラブ建設工事				DATE	2019 - 08			
			Drawing Title	図示記号・機器・器具表				SCALE	A2: NS A3: NS			
			設計担当者							M-04		
			一級建築士 No.215908 西村憲之	一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.227089 倉田和彦	二級建築士 No.10488 多田弘樹						

空調機器表 形式：空冷ヒートポンプ式

機器番号	機器名称 参考型番	形 式 ・ 仕 様	電 気 容 量			台数	設置場所及び備考
			電源	圧縮機	消費電力		
			(V)	(KW)	(KW)		
RAC-1	ルームエアコン	形 式 壁掛形	1-200	2.4	冷 3.0	3	事務室、保育室
		冷房能力 9.0(0.6~9.1) kW			暖 3.2		
	RAS-XJ90J2	暖房能力 10.6(0.6~11.8) kW			低温3.56		
		付属品 ワイヤレスリモコン、他一式共					室外機転倒防止金物支持
		基 礎 タイガーベース（防振ゴム板敷）					
RAC-2	ルームエアコン	形 式 壁掛形	1-200	1.1	冷 1.43	1	フリースペース
		冷房能力 4.0(0.5~4.5) kW			暖 1.48		
	RAS-AJ40J2	暖房能力 5.0(0.6~7.3) kW			低温2.25		
		付属品 ワイヤレスリモコン、他一式共					室外機転倒防止金物支持
		基 礎 タイガーベース（防振ゴム板敷）					
注記	室外機～室内機間の2次側配線は冷媒管と抱き合わせの上本工事とし、リモコン配線共本工事とする。 消費電力は参考とする。						

換気機器表 フードは指定色塗装のこと

機器番号	機器名称 参考型番	形 式 ・ 仕 様	電 気 容 量		台数	設置場所及び備考
			電源	送風機		
			(φ-V)	(W)		
F-1	壁換気扇	形 式 格子タイプ	1-100	13.5	3	事務室
	EX-20EK7-C	風 量 360 m3/h 7 Pa				保育室
	内1台24時間換気	付属品 SUS7x9"-8x9"-（防臭網付）、他一式				
PF-1	パイプファン	形 式 パイプ用ファン 角形格子グリル	1-100	6.5	2	便所01、02
	V-12PS7	風 量 120 m3/h 5 Pa				
		付属品 S U S 深形フード、他一式共				
RF-1	レンジフード	形 式			1	湯沸
	建築工事	風 量 m3/h Pa				
		付属品 S U S 深形フード本工事				
OA-1	給気口	形 式 給排気グリル 壁付形 フィルター付 200φ			4	図示参照
	P-23GLF6	風 量 m3/h Pa				
		付属品 S U S 深形フード（防虫網付）、他一式共				
CF-1	シーリングファン	形 式 天井扇 90cm	1-100	56.0	1	保育室
	C90-WC	風 量 11400 m3/h				
		付属品 速度調整器（電気工事へ支給）、吊金具、他一式				
注記	24Hスイッチは表示する 消費電力は参考とする					

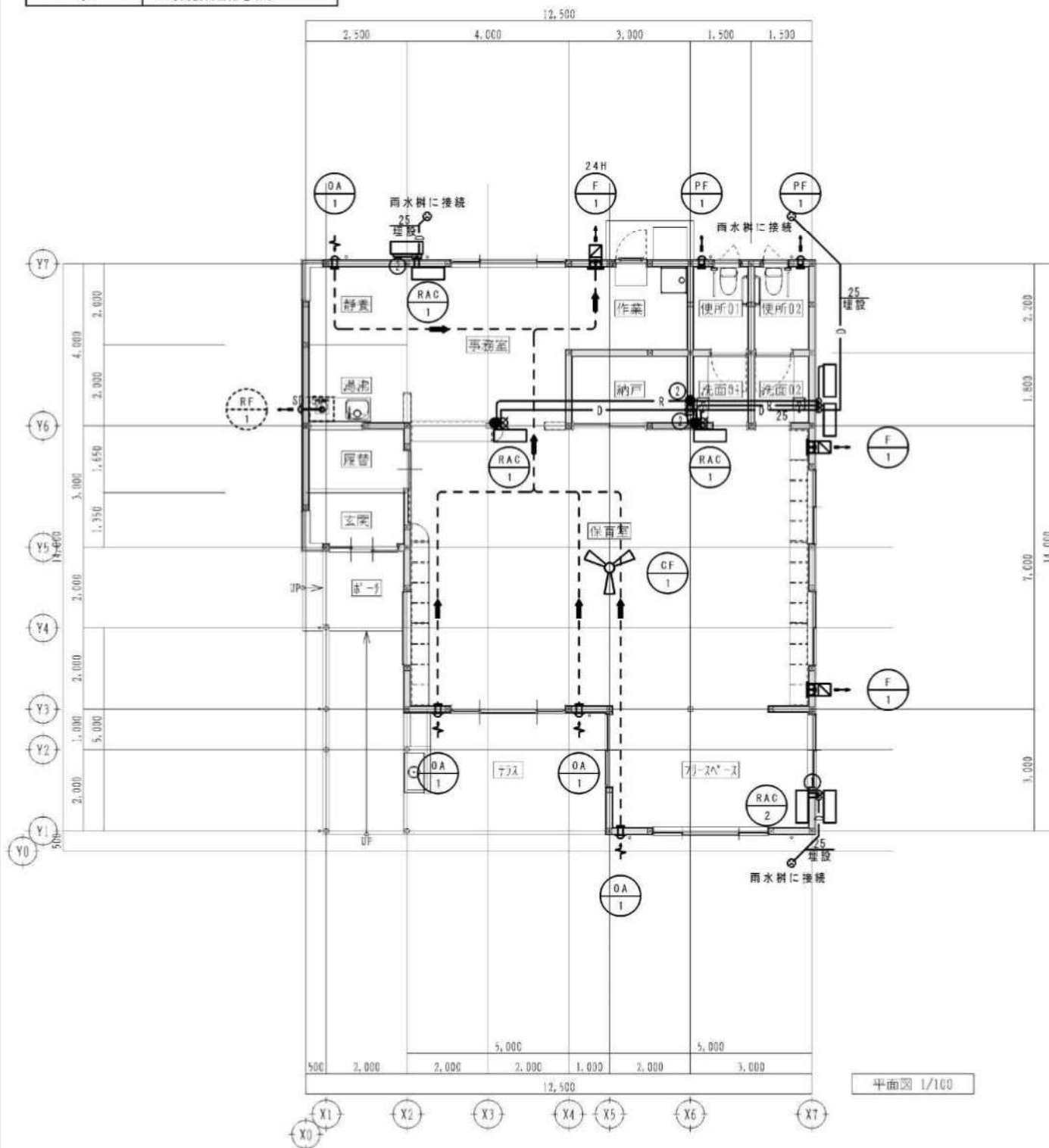
冷暖配管リスト

	液 管	ガ ス 管
①	6.4φ	9.5φ
②	6.4φ	12.7φ

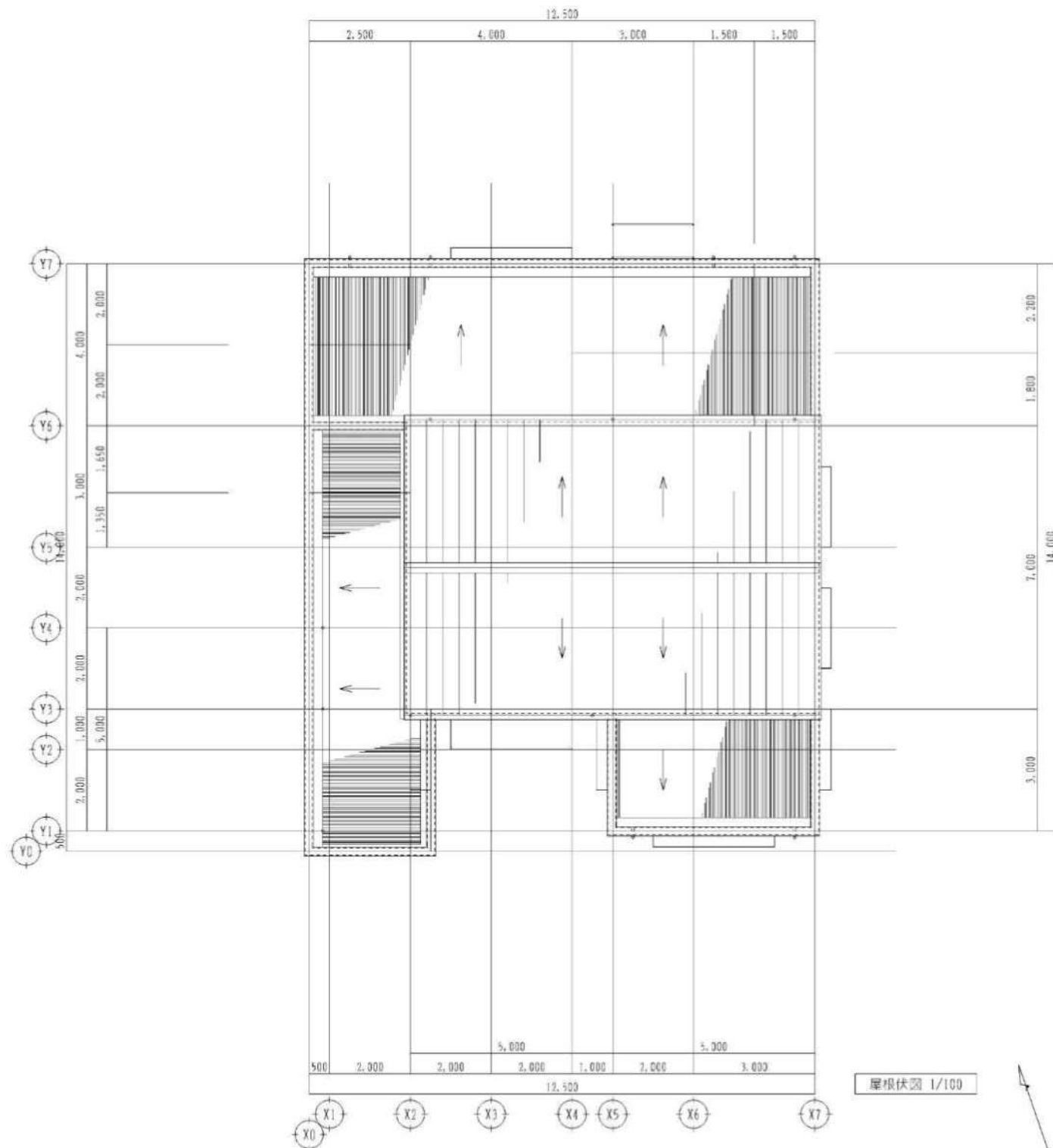
張り配線 EM-GE250-30

凡 例
—●— 24時間換気経路を示す

凡 例
● 区画貫通箇所を示す (冷媒管)
■ 区画貫通箇所を示す (不燃材以外の管)



平面図 1/100



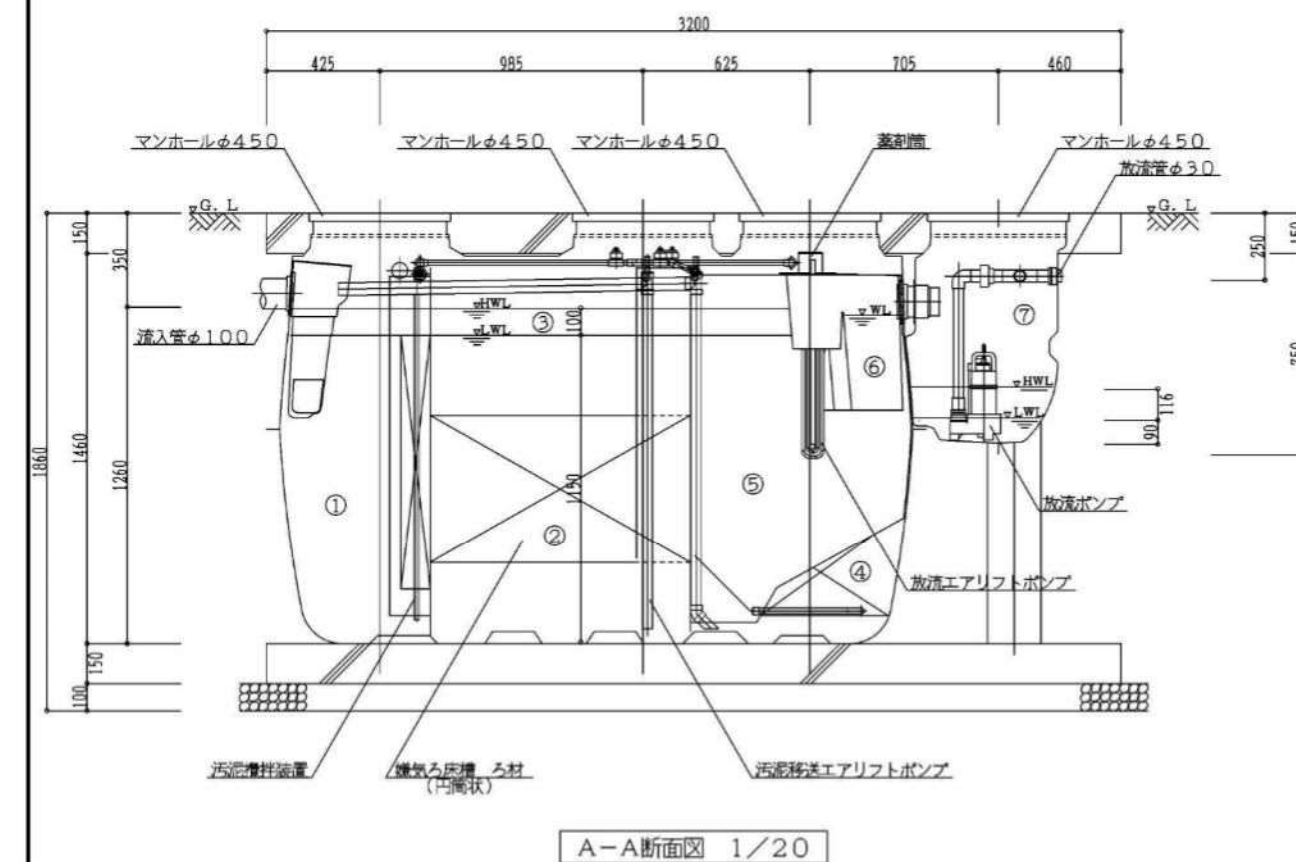
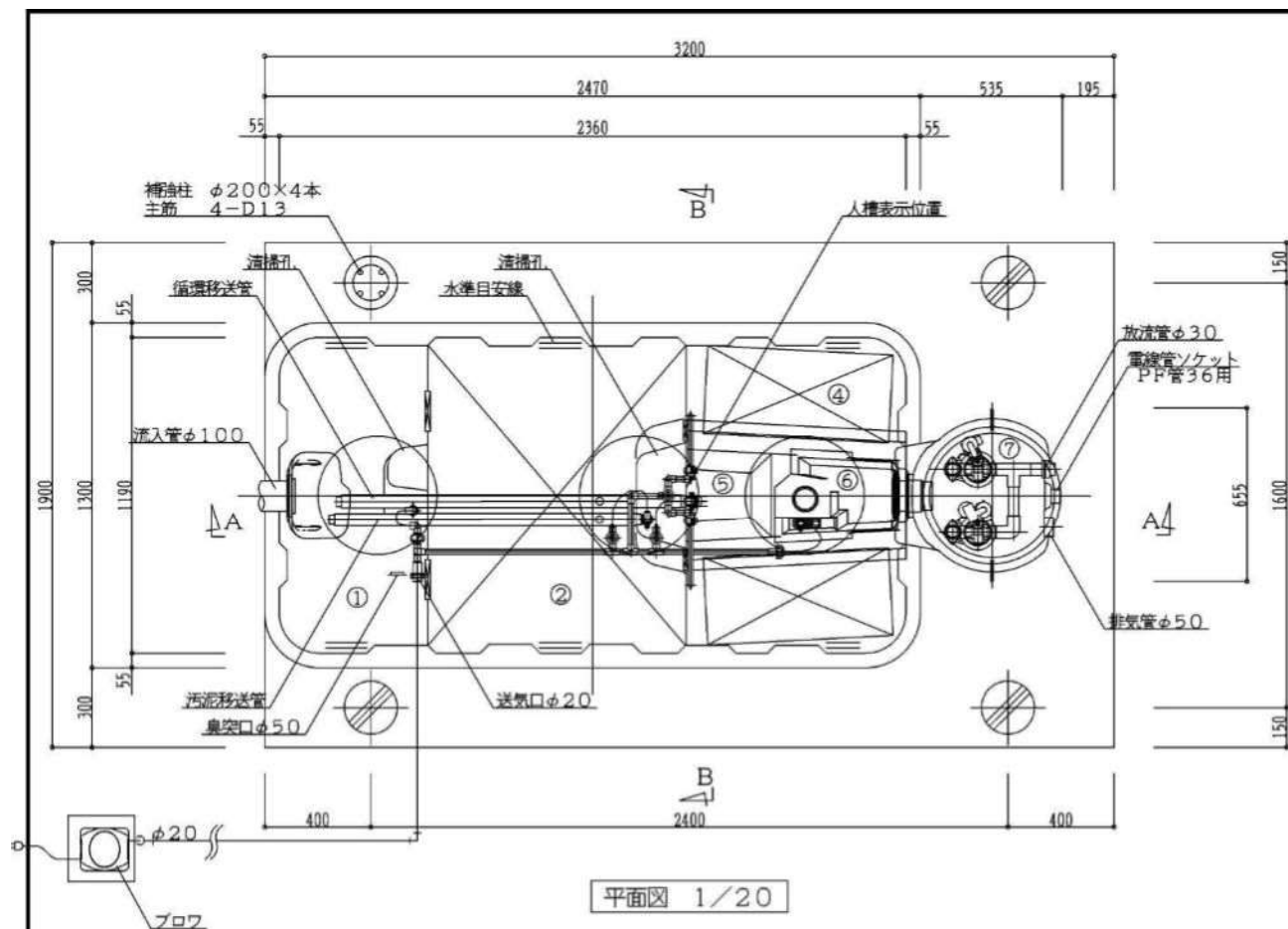
屋根伏図 1/100



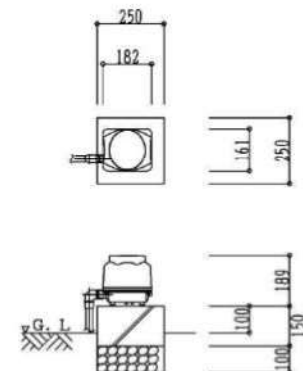
備考	

NISSHIN
SEKKEI
目新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹

Job Title	亀山南小学校区放課後児童クラブ建設工事	DATE	2019 - 08
Drawing Title	平面図 空気調和設備	SCALE	A2:1/100 A3:1/140
設計担当者	一級建築士 No.215908 西村孝之	一級建築士 No.265708 出口基樹	一級建築士 No.227089 倉田和彦
		二級建築士 No.10488 多田弘樹	
			M-07

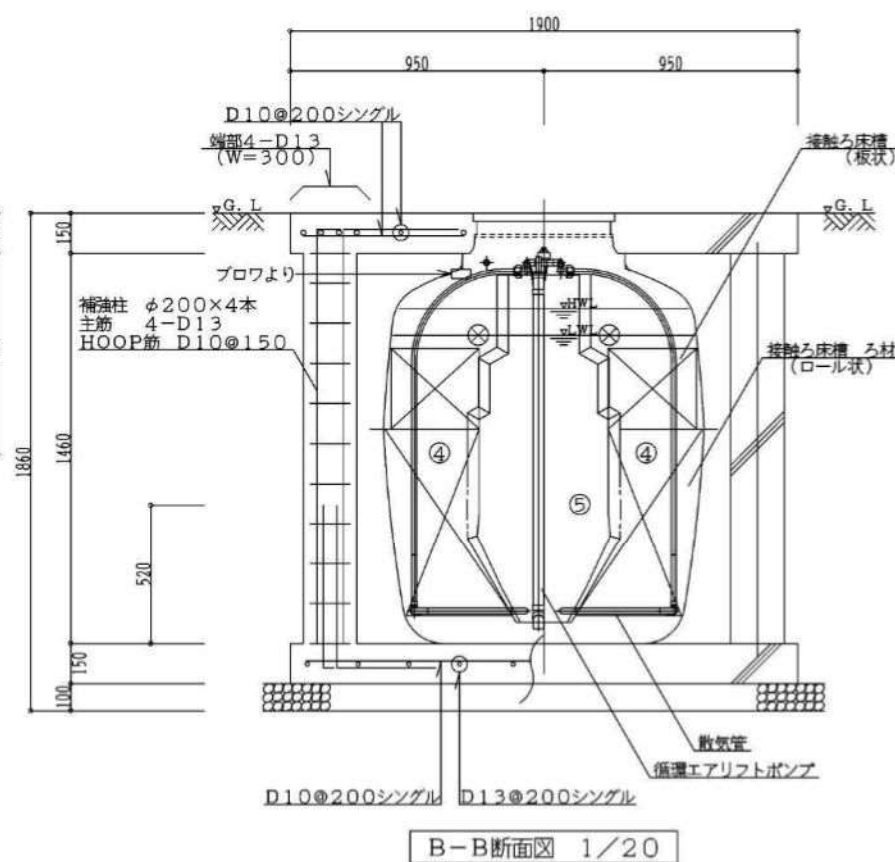


一般事項	
コンクリート	Fc=21N/mm ²
鉄筋	SD295A
鉄筋かぶり	スラブ 40
	ベース 60
定着及継手	40d
開口補強筋	D13シングル
地盤	碎石又はRC 40～0



※基礎寸法は参考値とする

ブロウ 平・断面図 1/20



仕様表

設計番号					
型式名称		CA-10型			
処理対象人員		10人			
汚水量		2.00m ³ /d			
流入水質		BOD200mg/L		COD100mg/L	
放流水質		BOD 20mg/L		COD 30mg/L	
		T-N 45mg/L		SS 160mg/L	
		T-N 20mg/L		SS 15mg/L	
①	沈殿分離槽	有効容量		0.635 m ³	
②	嫌気ろ床槽	有効容量		1.208 m ³	
③	ピークカット部	有効容量		0.246 m ³	
④	接触ろ床槽	有効容量		0.593 m ³	
⑤	処理水槽	有効容量		0.326 m ³	
⑥	消毒槽	有効容量		0.021 m ³	
⑦	放流ポンプ槽	有効容量		0.030 m ³	
総容量		有効容量		3.029 m ³	

機器装置仕様

嫌気ろ床槽ろ材（円筒状）	PPまたはPE			充填率	43%
接触ろ床槽ろ材（ロール状）	PPまたはPE			充填率	61%
接触ろ床槽ろ材（板状）	PPまたはPE			充填率	21%
ブロウ	110L/min		φ20	連続運転	1台
放流ポンプ	80L/min	130W	φ30	自動交互運転	2台
槽本体	FRP				
パイプ類	PVC、PPまたはPE				
マンホール	FRP（1500K）				
消毒剤	固形塩素剤				

配管仕様

露出配管(ブロウ廻り)	VP
土中配管	φ40以下～VP・φ50以上～VU
槽内配管	メーカー仕様

- 注1) 上部はT-6荷重とする。
 注2) 機器電源は単相100Vとする。
 注3) 図中の“G. L.”は浄化槽位置での仕上げレベルを示す。
 注4) 浄化槽からブロウまでの距離は5m以内とする。
 注5) 流入管・放流管工事は別途とする。又接続工事は浄化槽工事範囲外とする。
 注6) 臭気管工事は別途とする。又接続工事は浄化槽工事範囲外とする。
 注7) ブロウ付近にアース付きコンセント×3を設置のこと。設置は浄化槽工事範囲外とする。
 注8) 岩掘削工事、杭工事、地盤改良工事、ウェルポイント工事は別途とする。

放流ポンプ槽配管仕様

排気管	VU50
電線管	PPD36

- 注1) 放流ポンプ槽の排気管は必ず接続のこと。接続工事は浄化槽工事範囲外とする。
 注2) 排気管の放出部は、側溝の最大水位より100mm以上(目安)上部に設置のこと。
 注3) 排気管は雨水配管や放流配管、他の汚水配管と絶対に合流接続しないこと。
 注4) 排気管は途中で水溜りが起こるようなV字配管にしないこと。
 注5) 電線管の両端はシリコンシーラントなどで必ずコーキング処理のこと。
 注6) これらの処理を怠ると、浄化槽内で発生したガスが浄化槽内、および電線管の接続先付近に設置している設備・機器の金属類を腐食し、機器破損・障害の生ずるおそれがあります。

施工高さ範囲

MH	項目	嵩上げ高さ	流入管底	放流管底	施工全高
簡易ロック	最小寸法(この図面)	50H	G. L.-350	G. L.-250	1860H
	最大寸法	300H	G. L.-600	G. L.-500	2110H
ボルトロック	最小寸法	100H	G. L.-420	G. L.-320	1930H
	最大寸法	300H	G. L.-620	G. L.-520	2130H

- 注) 製品全高は、製品規格で+10、-20mmの公差があります。
 流入・放流管底は、製品規格で製品全高に対し±10mmの公差があります。

参考図

備考	

NISSHIN
SEKKEI
目新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265706 出口基樹

Job Title	亀山南小学校区放課後児童クラブ建設工事	DATE	2019 - 08
Drawing Title	浄化槽 参考詳細図	SCALE	A2:1/20 A3:1/28
設計担当者		M-08	
一級建築士 No. 215909 関分恵之	一級建築士 No. 265706 出口基樹	一級建築士 No. 327089 斎田和彦	二級建築士 No. 10498 多田弘康